



EMBROIDERY
STUDIO



リリースノート

e4.5 - 2020年6月



EmbroideryStudio e4.5 リリースノート

これらのリリースノートには、EmbroideryStudio e4.5 製品に関する新規及び改良された機能の概要が説明されています。このリリースノートでは、まず ESe4.2 に特化した機能と改良点が説明されています。また新しいユーザーまたは ESe3 からアップデートするユーザー向けに、ESe4.0 以降登場した主要機能と改良点の説明も含まれています。



Wilcom EmbroideryStudio e4 は e3 に代わる、Wilcom のプロ仕様の刺繍 & マルチデコレーションソフトウェアの新バージョンです。2 種類の主要な刺繍 & マルチデコレーション製品モデルをご用意しています。

- ◀ **ES デザイニング** : CorelDRAW (R) Graphics Suite を含んだプロフェッショナルなデジタイズができるトップ製品
- ◀ **ES デコレーティング** : DecoStudio 以上の機能を備えた CorelDRAW (R) Graphics Suite を含んだ小売店用デジタイズ製品

ES レタリングと ES 編集は、デジタイズ機能が不要なスタッフの為のプロフェッショナルな刺繍ソフトウェアです。ESe4.2 は現在の製品ラインナップを維持しています。下記をご覧ください。

EmbroideryStudio ユーザーマニュアルには、製品すべての機能に関する説明が記載されており、直接リンクが貼られています。これらの文書では、正確性を確保する為に最善の努力を尽くしておりますが、ソフトウェアによって生成される画

面レイアウトが異なり、画面の図解が実際のものとは異なる場合があることをご了承ください。機能によっては、全製品に標準装備のものと別料金オプションのもの、また特定の製品レベルのみで可能なものがあります。



参考 リリースノートをオンスクリーンで参照している際、相互参照をクリックするとマニュアルの該当箇所を表示することができます。リリースノートに戻るには、アクロバットリーダーの前画面へ移動ボタンをクリックします。

製品モデル&エレメント

EmbroideryStudioは20種類以上の追加料金「エレメント」のある、4つの標準製品モデルから成っています。標準製品は、とてもパワフルで様々な機能を装備した刺繍アプリケーションです追加エレメントは別料金オプションとして追加することができます。エレメントの中には、ハイレベルの製品モデルで標準装備されているものもあります。

EmbroideryStudio 製品モデル

EmbroideryStudio e4.5 製品は以下の製品モデルをご用意しています。

モデル	機能	アプリケーション
ES デザイニング	プロ仕様のデジタイズ&グラフィックデザイン、レタリング、編集機能を装備。e3のエレメントのいくつかが標準装備されています。すべてのESエレメントのオプションが使用できます。	デジタイズを行うロゴ刺繍ビジネス用
ES デコレーティング	プロ仕様のレタリング、カスタマイズ、編集機能を装備。オートデジタイズと簡単なマニュアルデジタイズ。いくつかのESエレメントが含まれています。	小売刺繍店用。DecoStudioの代替。
ES 編集	レタリング(全機能)、カスタマイズ、編集、マシン接続機能を装備。	ロゴ、小売店、生産店用
ES レタリング	レタリング(全機能)、カスタマイズ、マシン接続を装備。	ロゴ、小売店

^ には CorelDRAW (R) Graphics Suite が標準装備されています。



メモ お持ちのモデルや追加したエレメントに関連する情報を特定するには、[プロダクト機能一覧](#)をご覧ください。

CorelDRAW® との統合

内蔵の CorelDRAW グラフィックスウィンドウには、アウトラインや形状を描くことのできる様々な CorelDRAW (R) ドローイングツール一式が含まれています。ベクターオブジェクトは刺繍デザインに変換できます。ツールの全詳細は、グラフィックスモードのヘルプメニューにあるオンラインヘルプを参照してください。

追加料金エレメント

EmbroideryStudio ではクリエイティブ、プロダクション、スペシャリティーの3つの「エレメント」（別途購入オプション）をご用意しています。

項目	1	2	3	4	
クリエイティブ					
 陰影効果 & 開いた埋め縫い	陰影効果や開いた埋め縫いで、刺繍に奥行きを与えます。	○	-	-	-
 カーブした埋め縫い	閉じたオブジェクトに動きと奥行きを与え、ユニークな流れるようなステッチパターンを作成します。	○	-	-	-
 迷路フィル	交差しない二重の渦巻き状のステッチで、大きな範囲を自動的に埋めます。	○	-	-	-
 渦巻きフィル	形状の輪郭を沿う開いたステッチを作成し、ユニークな効果を出します。	○	-	-	-
 スtringステッチ	ミラーを縫いとめたり、装飾的な効果のある紐状のオーバーラップした手縫い風のステッチで、アウトラインや埋め縫い形状を作成します。インドでは「Paghadi」と呼ばれています。	○	-	-	-
 フリーハンド	鉛筆でスケッチするように刺繍を作成します。	●	-	-	-
 手縫い風ステッチ	ステッチの間隔や角度をランダムにし、よりナチュラルな手縫いのような効果を作成します。サテン、タタミ、ランニングなど様々なステッチタイプに適用することができます。	●	○	-	-
 モチーフ	モチーフランとシングル / ダブルモチーフフィルを作成します。3D ワープを適用します。モチーフパターンを作成 & 再利用します。	○	-	-	-
 上級モチーフランニング	様々なサイズのモチーフや、グラデーション効果のあるモチーフサイズ & 間隔効果で、上級モチーフランニングを作成します。モチーフは、サイズが可変のコラム形状にも順応することができます。	○	-	-	-
 ユーザー設定スプリット	版画や彫刻のような凹凸効果をを刺繍に追加します。	○	-	-	-
1-ES デザイニング, 2-ES デコレーティング, 3-ES 編集, 4-ES レタリング					
● 標準装備、○ モジュール式エレメント					

項目		1	2	3	4	
	フォトフラッシュ	白黒、グレースケール、カラーイメージを刺繍に変換します。	○	○	-	-
	コーラルフォトステッチ	写真を素早く刺繍デザインに変換します。コーラル（珊瑚）のような開いたステッチで、大きな範囲を自動的に埋めます。	○	○	-	-
プロダクティブ						
	チームネーム	レタリングレイアウトを再利用できるよう、保存することができます。他のロゴやレタリングに変えても、チームネームデザインの作成が簡単に素早くできます。	○	○	○	○
	上級オフセット	ロゴやワッペンにカラフルなボーダーを加え、ユニークなのデザインを作成できます。	○	○	-	-
	自動形付け	自動形付けツールで結合、平易化、重なり部やその他の形付け操作を行います。作業を正確にスピーディに行なうことができます。	●	-	-	-
	自動アレンジ	自動的にオブジェクトを複製&反転します。中心点の周りに配置しリリースや万華鏡効果を作成します。	○	-	-	-
	キオスクモード	顧客と相談しながらデザインのレイアウトを素早く簡単にパーソナライズ化した、小売店で使用します。	●	●	○	○
スペシャリティ						
	EmbroideryConnect	生産用に刺繍デザインを素早く簡単に送信、スキャン、キューに並べることができます。EmbroideryHub ネットワーク・ソフトウェアは標準装備として含まれています。EmbroideryConnect WiFi デバイスはご購入いただけます。	●	●	●	●
	シングルシークイン	自動化された定型の固定ステッチを使用するシングルシークインマシン用に、シークインランニングとシークインフィルでアーティスティックなシークインデザインを作成します。	○	○	-	-
	上級シークイン	シングルまたはツインシークインマシン用の刺繍ファイルを作成できます。	○	-	-	-
1-ES デザイニング, 2-ES デコレーティング, 3-ES 編集, 4-ES レタリング						
● 標準装備、○ モジュール式エレメント						

項目		1	2	3	4
 ビーズ	ビーズデバイスをサポートしています。一般的な固定スタイルが使用できます（直立、平置き、横置き）。	○	-	-	-
 ブリッジ	種類、サイズ、色の異なるストーンを組み合わせ、デザインを華やかにします。ブリッジレタリング含む。	●	●	-	-
 TrueView プリント	高解像度の TrueView イメージで、刺繍そっくりのプリントデザインを作成できます。CorelDRAW グラフィックスで印刷します。	●	●	-	-
 書体作成	自分だけのユニークな書体を作成することができます。	○	-	-	-
 サガラ	ロックステッチ刺繍デジタルシステムに、サガラ刺繍の機能を追加できます。	○	-	-	-
 シフリ	レースワークとエンブレムを、正確にしかも効率的に作成 / 準備します。	○	-	-	-
1-ES デザイニング, 2-ES デコレーティング, 3-ES 編集, 4-ES レタリング ● 標準装備、○ モジュール式エレメント					

含まれる機能






各エレメントに含まれている機能の詳細は、以下のテーブルのリンクをクリックしてください。

クリエイティブ

項目	含まれる機能	参照
 陰影効果 & 開いた埋め縫い	クロスステッチフィル	クロスステッチフィル
	ステイプルフィル	ステイプル効果
	アコーディオンスペース	アコーディオンスペース
 カーブした埋め縫い	カラーブレンド	カラーブレンド
	リキッド効果	リキッド効果でカーブした埋め縫いを作成する
	フローティング効果	カーブした埋め縫いを作成するフローティング効果
	ラインステッチ	ラインステッチを作成する

項目	含まれる機能	参照
 迷路フィル	迷路フィル	迷路フィル
 渦巻きフィル	渦巻きフィル	渦巻きフィルを作成する
 スtringステッチ	String	Stringステッチ
 フリーハンド	フリーハンド	フリーハンド刺繍
 手縫い風ステッチ	手縫い風ステッチ	手縫い風効果
 モチーフ	すべてのモチーフフィル	モチーフフィルを作成する
	モチーフランニング	モチーフランニングを作成する
	モチーフ作成	モチーフを管理する
	3D ワープ	変化するモチーフフィルを作成する
 上級モチーフランニング	モチーフランニング	グラデーション効果のあるモチーフランニング
	モチーフコラム	グラデーション効果のあるモチーフコラムを作成する
 ユーザー設定スプリット	フレックススプリット	フレックススプリットを作成する
	ニードルスタンプ	ユーザー設定スプリットを作成する
	ユーザースプリット	
 フォトフラッシュ	フォトフラッシュ	フォトフラッシュでオートデジタル化する
	カラーフォトステッチ	カラーフォトステッチでオートデジタル化する
 コーラルフォトステッチ	コーラルフォトステッチ	Auto-digitizing with Reef PhotoStitch

プロダクション

項目	含まれる機能	参照
 チームネーム	チームネームテンプレートに保存	チームネームテンプレート
 上級オフセット	アウトライン & オフセット	アウトライン & オフセットを生成する
 自動形付け	形付けツール	オブジェクトを形付ける
 自動アレンジ	ミラーマージ	選択を反転する
 キオスクモード	レタリングキオスク	レタリングキオスク

スペシャリティ

項目	含まれる機能	参照
 EmbroideryConnect	EmbroideryHub Embroidery Connect	Machine Networking
 シングルシークイン	シークインランニング	シークインランニングをデジタイズする
	シークインフィル	シークインフィルを作成する
 上級シークイン	上級シークイン	上級シークイン刺繍
	シークインフィル	シークインフィルを作成する
	ツインシークイン マルチシークイン	マルチシークインランニングを作成する
 ビーズ	ビーズランニング	Bead Embroidery
 ブリッジ	ブリッジ作成	ブリッジをデジタイズする
	ブリッジレタリング	ブリッジレタリングを作成する
 TrueView プリント	ビットマップで TrueView プリント をキャプチャー	Virtual embroidery
 書体作成	文字を作成	Creating custom fonts
	TrueType フォント 変換	Converting TrueType fonts to embroidery
 サガラ	サガラ	サガラ増補版
 シフリ	シフリ	シフリ増補版

標準装備になったエレメント

下記の e3 エレメントが標準装備として含まれています。

エレメント	デザ	デコ	編集	レタ
自動形付け	●	-	-	-
ブリッジ	●	●	-	-
標準オフセット	●	●	-	-

エレメント	デザ	デコ	編集	レタ
標準チームネーム	●	●	●	●
ベクタードロ잉	●	●	-	-
ビットマップを オートデジタイズ	●	●	-	-

DecoStudio

DecoStudio の生産は終了しましたが、代わりに更にパワフルな ES デコレーティングを提供しています。TrueSizer と TrueSizer Pro 製品は e4 にアップデートされています。TrueSizer ウェブは引き続き無料オンラインウェブサービスとして使用することができます。

CorelDRAW Graphics Suite

CorelDRAW Graphics Suite のアプリケーションは ES デザイニングと ES デコレーティングに標準装備で含まれています。EmbroideryStudio e4.5 は CorelDRAW® Graphics Suite X8 と最新の CorelDRAW® Graphics Suite 2017 の両方にリンクします。永続的に使用できるように、Corel に登録する必要があります。
[CorelDRAW\(R\) の機能 & メリット](#) も併せてご覧ください。



CorelDRAW®
Graphics Suite



メモ ES e4.1 または ES e4.2 を購入された方は CorelDRAW® Graphics Suite 2017 を受け取ります。すでに CorelDRAW® Graphics Suite X8 をお持ちの、ES e4.0 からアップデートするユーザーの方は、CorelDRAW® Graphics Suite 2017 へのアップデートを Wilcom よりわずかな料金で購入いただけます。詳しくはお近くの再販業者にご連絡いただくか、www.wilcom.com をご覧ください。

ESe4.5 ソフトウェアの仕様

EmbroideryStudio e4.5 リリースでは、ソフトウェアの提供方法やセキュリティ、エンドユーザーの登録など、ソフトウェアの仕様いくつかの変更がなされています。

簡略化したソフトウェアの提供方法

EmbroideryStudio e4.5 製品は、USB メモリースティックで提供されています。資料は電子データでインストールされます。ヘルプはアップデートが反映しやすいようオンラインで見ることができます。CorelDRAW をサポートするハイレベルの製品モデルでは、2つの別々のインストール / 設定プログラムが同じ USB メモリで提供されています (Wilcom ES ソフトウェアと CorelDRAW ソフトウェア)。

新しいハードウェアドングル

前バージョンからアップグレードするか、新しいシステムを購入した場合、新規ユーザーとアップグレードしたユーザーは共に、新しいドングルが提供されません。お持ちのソフトウェアのアップデート / アップグレードを行なったユーザー (e3 から) は、ドングルをアップデートする必要があります。e4 からアップデートする場合、現在お持ちのドングルを使用します。エレメントを追加しない限りは、コードは必要ありません。



ユーザー登録

EmbroideryStudio e4.5 では、サポートや保証を受けられるようソフトウェアの登録をする必要があります。

新しい ESe4.5 バージョンの EMB デザインフォーマット

EmbroideryStudio e4.5 は最新バージョンの EMB オール・イン・ワンデザインフォーマットを提供しています。新機能や ESe4 ソフトウェアで作成することができるオブジェクト (EMB に埋め込まれる最新の CDR ファイルフォーマットを含む) をサポートしています。ESe4.5 は下位互換性を持ち、前 ESe4 フォーマットに保存することもできます。

ESe4.5 の新機能

EmbroideryStudio e4.5 のリリースはバージョンナンバー的には小さな変化ですが、新機能や多くのメリットを含むという点では大きく変化しています。このリリースは「また刺繍を好きになる」をテーマにしています。あなたの想像力は新しく加わったステッチタイプと効果により、さらに刺激されるでしょう。シークイン機能は最新のマシンやコントローラーでサポートしている、最先端のシークイン機能を利用できるよう改良されています。



メモ このアップデートは、リリースされている ESe4 のどのバージョン（すでにインストール済の）にでもインストールすることができます。これにはこのリリースまでのすべての改良点と、以前のアップデートが含まれています。

関連項目

- ◀ [ESe4.5.1 の新機能](#)
- ◀ [ステッチカーソルの自動センタリング](#)
- ◀ [EmbroideryConnect ネットワーク](#)
- ◀ [ステッチに関する改良点&新機能](#)

ESe4.5.1の新機能

ESe4.5.1 ソフトウェアのアップデートには、以下の改良点が含まれています。

一般的な改良点

ESe4.5.1 ソフトウェアのアップデートには、以下の一般的な改良点が含まれています。

CorelDRAW 2019&2020 との統合

ESe4.5.1 は CorelDRAW 2019 と CorelDRAW 2020 を検出し、ソフトウェアと統合することができます。



e4.0 とそれ以前のバージョンから e4.5 へ、カスタムアセットを併合する

カスタムアセットや初期設定の中には、ESe4.5 を ESe4.0 とそれ以前のバージョン上にインストールする際に失われてしまうものもあります。影響を受けるアセットのクラスは次のとおりです。

- ◀ チームネームテンプレートのデザイン
- ◀ チームネームチーム
- ◀ キオスクデザイン
- ◀ テンプレート
- ◀ アプリケ生地
- ◀ 初期設定
- ◀ ツールバーレイアウト

◀ スタイル

この問題は ESe4.5.1 のリリースで解決されています。[ファイルを管理する](#)も併せてご覧ください。

ユーザーインターフェース言語

EmbroideryStudio と EmbroideryHub のユーザーインターフェースは、以下の言語で利用できるようになりました。


- ◀ チェコ語
- ◀ オランダ語
- ◀ ドイツ語
- ◀ スペイン語
- ◀ フランス語
- ◀ ギリシャ語
- ◀ イタリア語
- ◀ 日本語
- ◀ 韓国語
- ◀ ポルトガル語
- ◀ ルーマニア語
- ◀ ロシア語

印刷版ユーザーガイド

印刷版ユーザーガイドは Amazon のオンデマンド印刷で、以下の言語でお求めいただけます。

- ◀ [英語](#)
- ◀ [日本語](#)
- ◀ [フランス語](#)
- ◀ [ドイツ語](#)
- ◀ [イタリア語](#)
- ◀ [スペイン語](#)

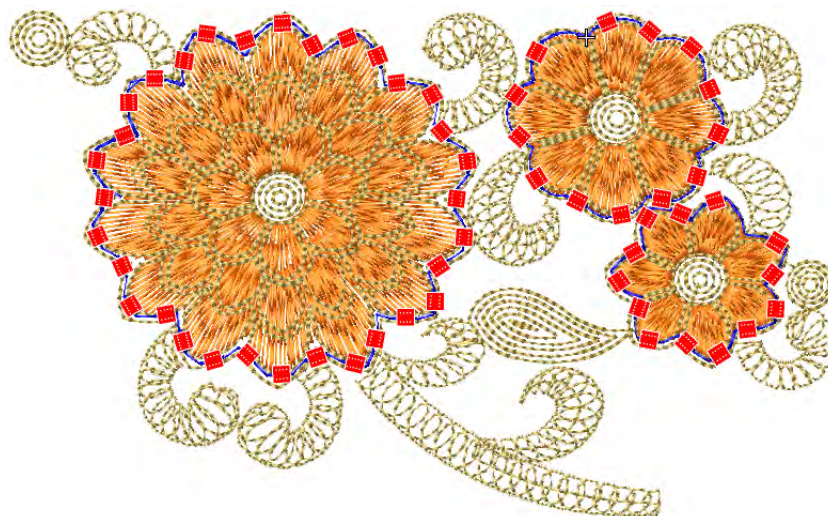
新登場のビーズエレメント

項目	1	2	3	4
 ビーズ	○	-	-	-

1-ES デザイニング, 2-ES デコレーティング, 3-ES 編集, 4-ES レタリング

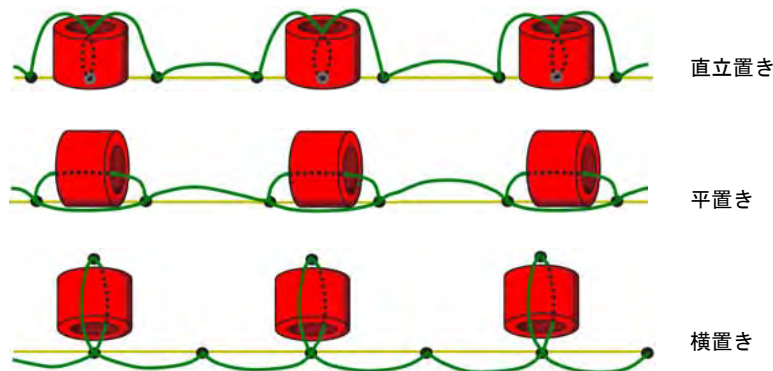
● 標準装備、○ モジュール式エレメント

このアップデートのリリースでは、新しく EmbroideryStudio e4.5 にビーズデバイス（シングルまたはマルチ）をサポートするビーズエレメントが登場しました。See [Bead Embroidery](#) for details.

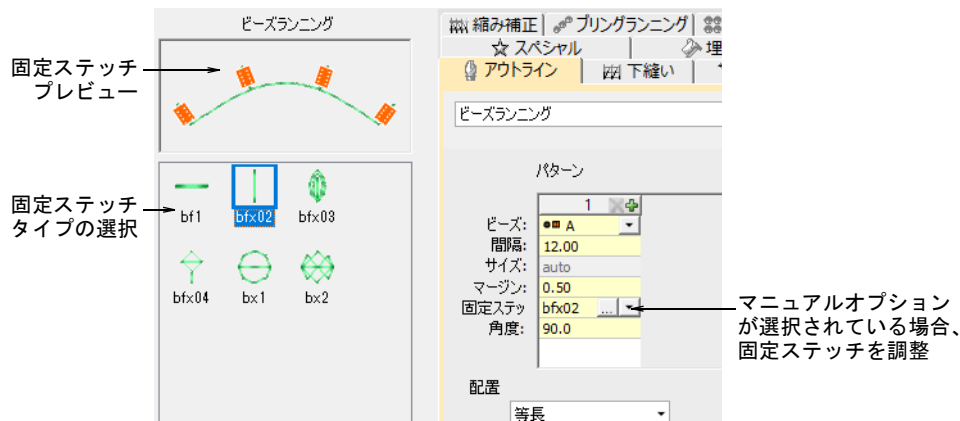


固定ステッチをサポート

マシンでは様々なレイアウト方法を利用することができます。EmbroideryStudioでは、一般的な固定スタイル（直立、平置き、横置き）やその他のスタイルをサポートしています。See [Bead fixings](#) for details.



一般的な固定スタイルに加え、ビーズ機能にはビーズのランニングや個々のビーズの留めに使用できる、様々な装飾的な固定ステッチが含まれています。See [Apply bead fixings](#) for details.



参考 ビーズツールを使用する前に、適切なマシンフォーマットを選択する必要があります。一部のマシンフォーマットのみビーズ機能をサポートしています（例：Tajima TBF、Dahao、SWF ツインシークイン）。この種類の装飾のサポートに関する情報は、お使いのマシンの説明書をご覧ください。See also [Bead encoding & decoding](#).

Dahao サポート

Dahao のマルチシークイン機能をサポートする EmbroideryStudio e4.5 では、以下をサポートしています。

Dahao マシンフォーマットのクアッド（4種）シークイン

Dahao 刺繍機の制御ユニットは、1本の針棒で4つの（クアッド）シークインを使用することができます。ESe4.5では、最初の針に「ABCD」と最後の針に「EFGH」をサポートできるようになりました。



EmbroideryConnect ネットワーク

ESe4.5.1 ソフトウェア・アップデートには、EmbroideryConnect に関する以下の改良点が含まれています。

EmbroideryHub のユーザーインターフェース言語

EmbroideryHub のユーザーインターフェースは、EmbroideryStudio e4.5 と同じ言語で利用することができます。

新登場の EmbroideryConnect アイコンのショートカットキー



標準 > EmbroideryConnect に送信を使用し、設定した EmbroideryConnect デバイスにデザインを送信します。



標準 > デザインをキューに送信を使用し、マシンからデザインを引き出すことのできる EmbroideryConnect のデザインキューに、現在のデザインを送信します。

新しい EmbroideryConnect アイコンをサポートするショートカットキーが追加されました。

- ◀ EmbroideryConnect に送信 Shift+Alt+S
- ◀ デザインをキューに送信 Shift+Alt+Q

EC デバイスの「空き容量」に OMB と表示される

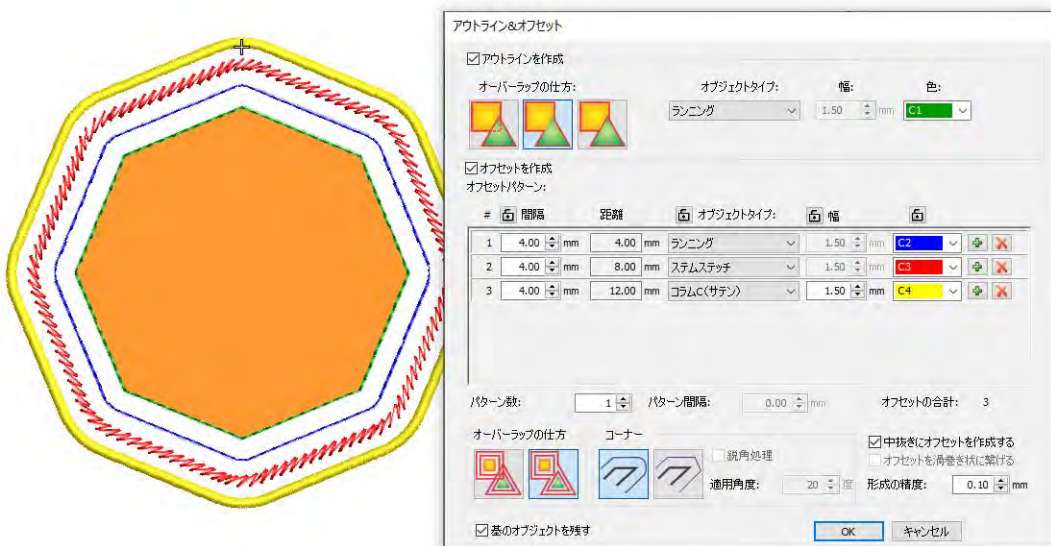
EC device にデザインを送信する際に、EmbroideryStudio e4.5 では利用可能容量が OMB と誤って表示されるという報告がありました。この問題は ESe4.5.1 のリリースで解決されています。

デジタイズに関する改良点

ESe4.5.1 ソフトウェアのアップデートには、デジタイズに関する以下の改良点が含まれています。

ベクターのアウトライン&オフセット

アウトライン&オフセット機能が、ベクターオブジェクトにも使用できるようになりました。



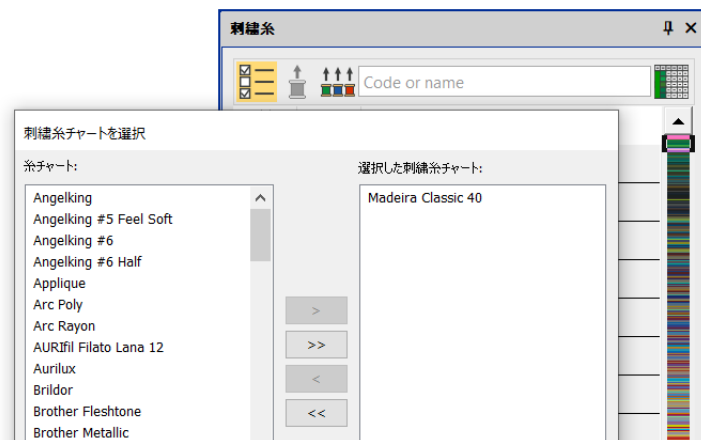
新しい糸チャート

ESe4.5.1のリリースでは、4種類の新しい糸チャート（Madeira Polyneon, Madeira Rayon, BROTHER Country, BROTHER Embroidery）が登場しました。



糸チャートの色が突然赤と黒に変わる

EmbroideryStudio e4.5で、編集作業の後に糸チャートの色が赤や黒に変わるといった問題が起っていました。これは得に2つのMadeiraチャートに影響があったようです。この問題はESe4.5.1のリリースで解決されています。



オートデジタイズに関する改良点

ESe4.5.1ソフトウェアのアップデートには、オートデジタイズに関する以下の改良点が含まれています。

スマートデザインのシングルオブジェクトがブランディングされる

スマートデザインを使用している際、結果できたシングルオブジェクトが予期せず自動的にブランディングされていました。この問題は ES e4. 5. 1 のリリースで解決されています。



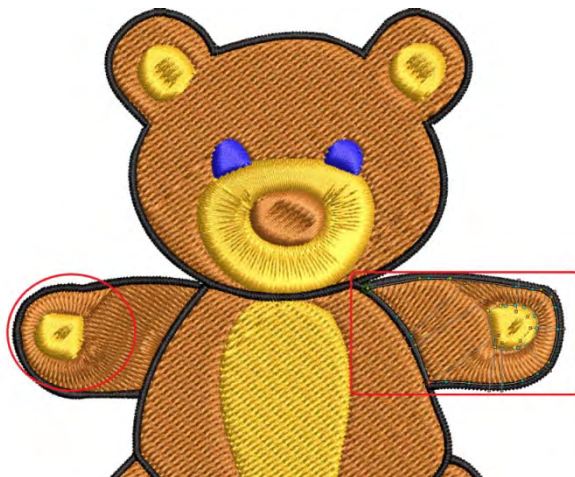
スマートデザインの背景の分割

特定のデザインで、スマートデザインダイアログで設定した値に関係なく、大きな背景が予期せず分割されていました。この問題は ESe4. 5. 1 のリリースで解決されています。



不要なステッチ角度

オートデジタイズで作成したデザインの中には、不要なステッチ角度が追加されてしまうものがありました。この問題は ESe4.5.1 のリリースで解決されています。



レタリングの改良点

ESe4.5.1 ソフトウェアのアップデートには、レタリングに関する以下の改良点が含まれています。

複合テキストレイアウトのサポート

ESe4.5.1 では、「複合テキストのレイアウト」（右横書き）と、アラブ語、ヘブライ語、タイ語などのヨーロッパ以外のスクリプト体のサポートを提供しています。

الكتابة العربية

כתב עברי

อักษรไทย

アラビア語やヘブライ語のような「RTL 言語」は、文字は正しい順番でレタリングオブジェクトに生成されます。複合テキストは、結合文字を含むその他の言語でもサポートされています。[刺繍書体を選択する](#)も併せてご覧ください。

10 種類の新しい書体がパッケージ化

最新にアップデートには、10 種類の新しい書体がパッケージ化されています。
含まれる書体：

- ◀ Albert
- ◀ Bounty
- ◀ Gypsy
- ◀ Lila
- ◀ Pastille
- ◀ Python Script
- ◀ Scope
- ◀ Spatial
- ◀ Vivid Script
- ◀ Yama

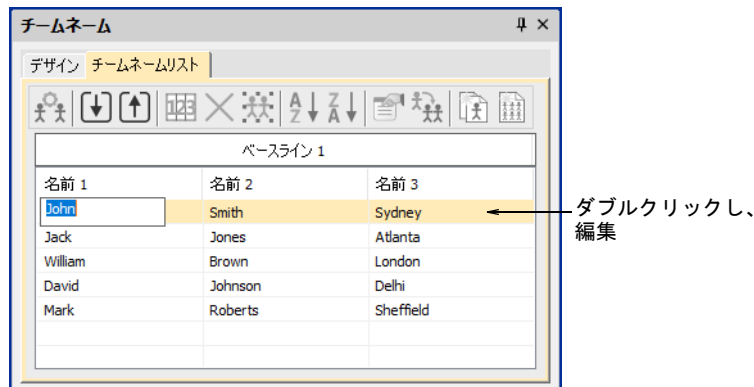
最後に使用した書体名を記憶

文字を作成ダイアログでは、最後に選択した書体名を記憶し表示することができるようになりました。これは新しい文字のセットを複数作成する際に役立ち、生産性を向上します。同じ詳細を再度入力する必要がなくなりました。



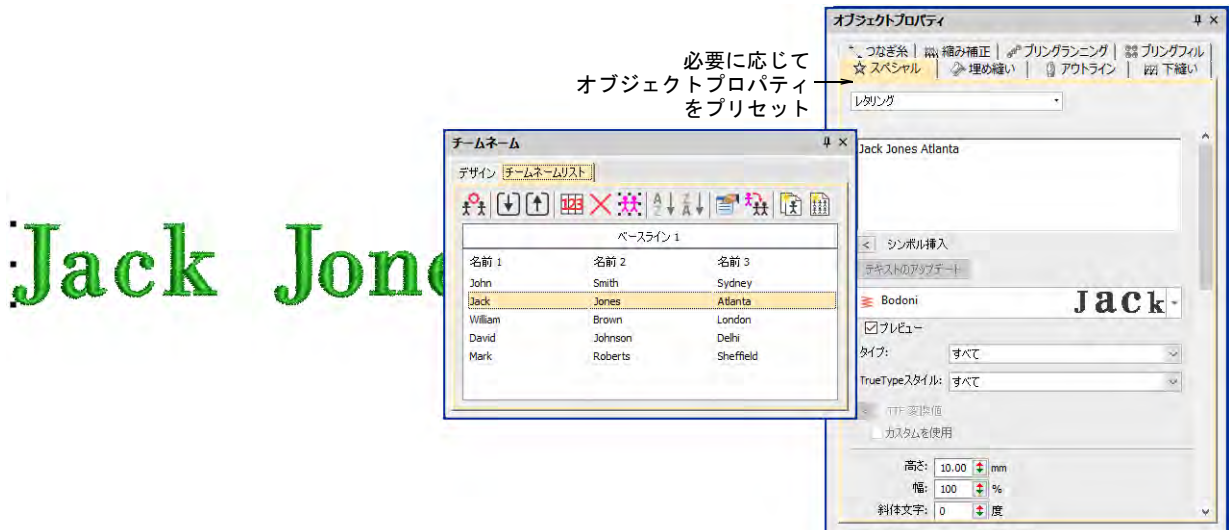
チームネームリストの名前を編集する

以前はチームネームリストの名前を選択すると、編集が可能になっていました。現在はハイライトされたままで、ダブルクリックをしない限り編集はできなくなりました。



レタリングのステッチプロパティを変更

最新のリリースでは、チームネームリストにメンバーを加える前にオブジェクトプロパティをプリセットすることができます。これはチームネームとその他のレタリングオブジェクトの両方に適用します。レタリングに適用できない埋め縫いを選択した場合、初期設定で一番適用可能な埋め縫い（通常サテン）が選択されます。

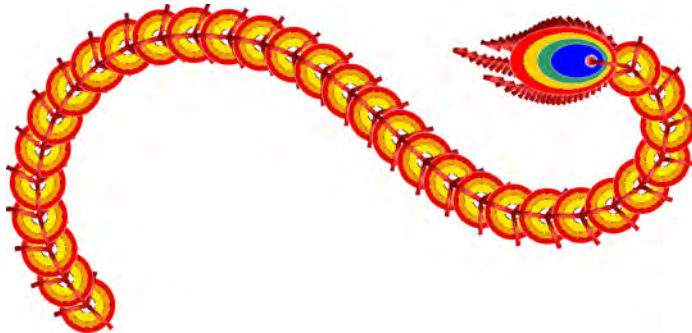


シークインに関する改良点

ESe4.5.1 ソフトウェアのアップデートには、シークインに関する以下の改良点が含まれています。

マルチシークインをマシンファイルにエクスポート

マルチシークインデザインを DST ファイルフォーマットにエクスポートする際に、問題が発生していました。マルチシークインオブジェクトは、単一のシークインタイプと同じサイズのシークイン固定ステッチでエクスポートされていました。この問題は ESe4.5.1 のリリースで解決されています。



システム&ファイルに関する改良点

ESe4. 5. 1 ソフトウェアのアップデートには、以下の改良点が含まれています。

予期しないソフトウェアの停止

EmbroideryStudio e4.5 では、以下の状況でソフトウェアが停止することがありました。

- ◀ DST、INB、ESS デザインを開いた時
- ◀ 特定の EMB デザインの拡大縮小を行った時
- ◀ B キーを使用し、選択エリアにズームインした時

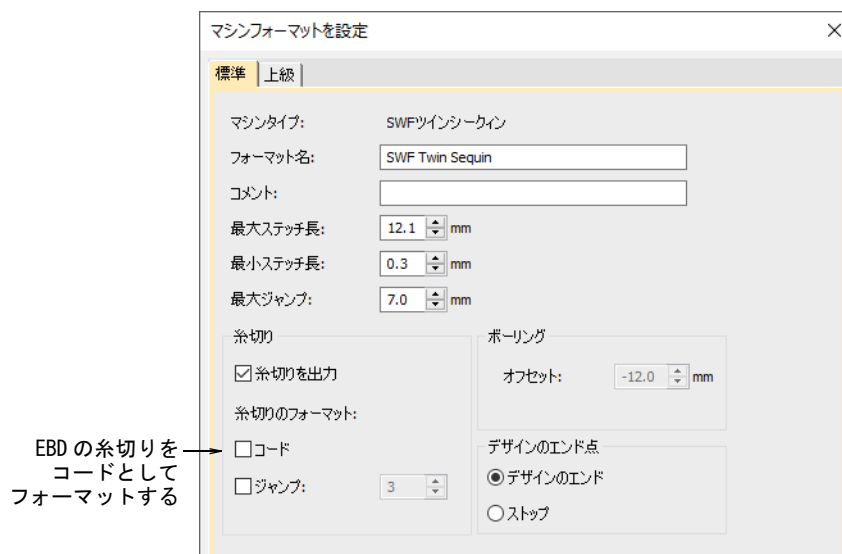
この問題は ESe4. 5. 1 のリリースで解決されています。

PES ファイルのスタート&エンド点

EMB から PES ファイルに出力する際に自動スタート / エンド点が正常に維持されず、デザインが中心からずれるといった問題が報告されていました。この問題は ESe4. 5. 1 のリリースで解決されています。

SWF (EBD) ファイルフォーマット

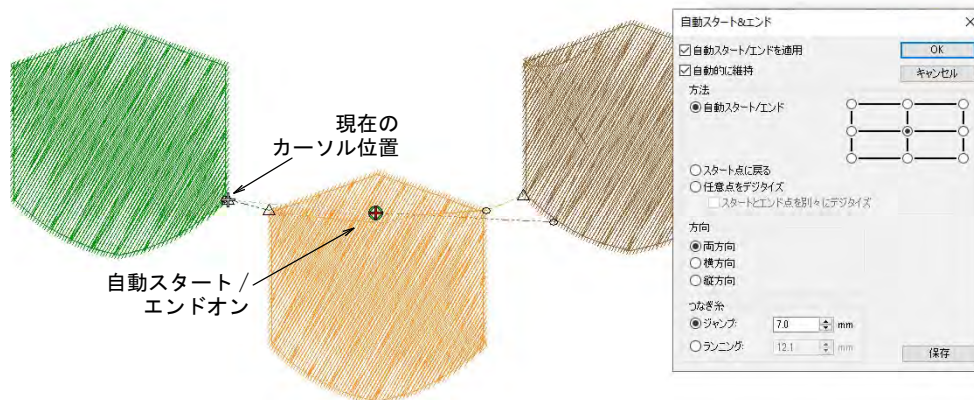
Wilcom SWF ファイルフォーマットは、EBD の最新バージョンをサポートできるようアップデートされました。それに応じて、SWF ツインシークインマシンフォーマットには新しい糸切りフォーマット設定が含まれました。「糸切り」を「コード」として出力可能になりました。



ステッチカーソルの自動センタリング

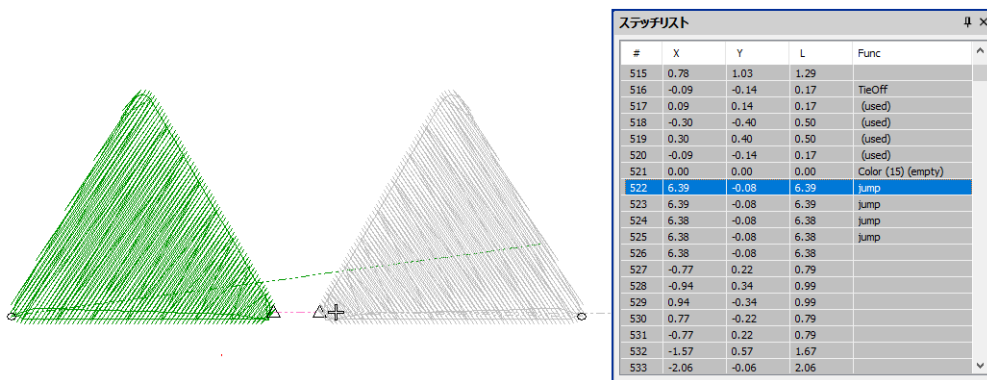
以前ステッチカーソルは、常に開始終了のつなぎ糸を含んだデザインの最後に設定されていました。このリリースでは、デジタイズ中のステッチカーソルは、自動エンド点ではなく、常に最後のオブジェクトの終わりに合わせて調整されています。ほつれ止め（エンド）を含むオブジェクトでは、カーソルは最初ではな

最後のほつれ止め（エンド）にジャンプします。すべての入力方法は同じように動作します。自動スタート/エンドのシンボルが追加されました（緑のサークルと赤の十字）。これらはオプション>デザインを表示でアクティブにすることができます。



ステッチリストのジャンプ機能

大きなジャンプのあるオブジェクトをデジタイズする際、ステッチリストはジャンプ機能を正しく表示できるようになりました。



一般的な改良点

ESe4.5 ソフトウェアのアップデートには、以下の一般的な改良点が含まれています。

処理を行うスピード

EmbroideryStudio e4.5 では処理を行うスピードが大幅に向上しました。多くのオブジェクトを含む、複雑でサイズの大きなデザインを処理するスピードが、最大 100 倍早くなりました。これは特にサイズの大きなシークインデザインを処理する際に、実感していただけます。

インストールに関する改良点

EmbroideryStudio e4.5 ではアップデートやアップグレードをインストールする際に、以下の項目に対し大幅な改良が行われました。

- ◀ 既存のユーザー設定の資源・素材を統合する
- ◀ インストールされている前バージョンとの統合を選択した際に、既存の設定を統合する

スタイル、ブリング、シークインパレット、ツールバーのレイアウトなどのカスタムアセットは、ESe3 とそれ以前のバージョンから正しく持ち越されるようになりました。

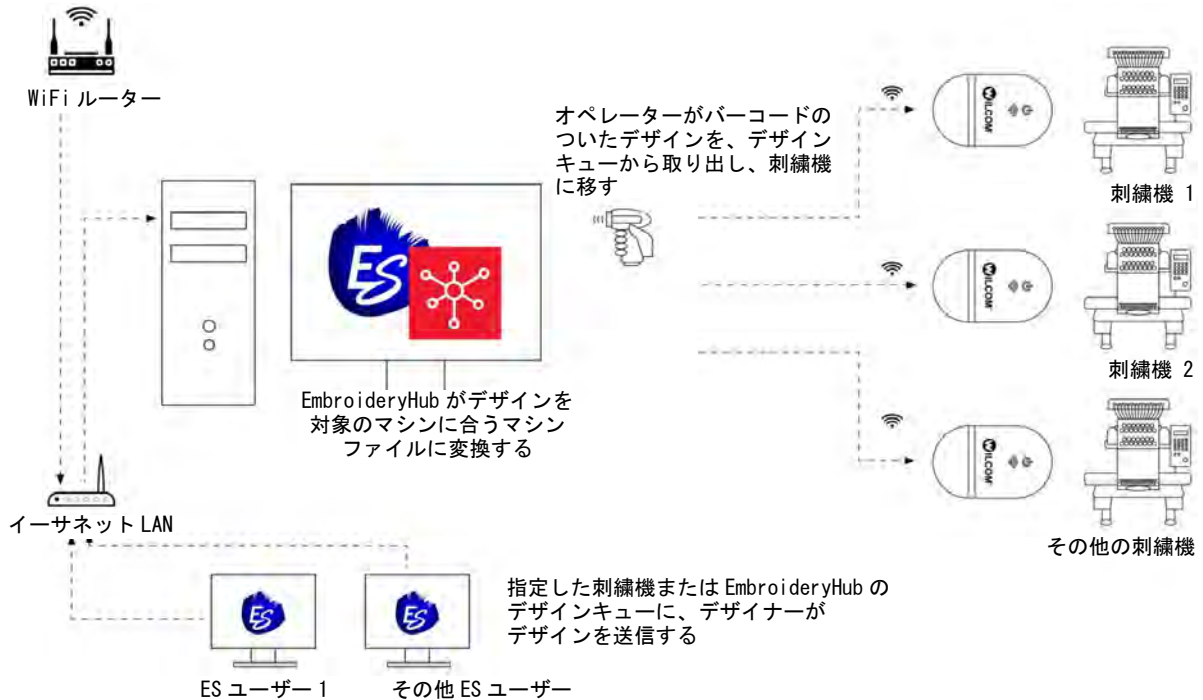
新登場&改良された製品エレメント

EmbroideryStudio ではクリエイティブとスペシャリティ「エレメント」に、数々の新しいエレメントが加わりました。

項目	1	2	3	4
クリエイティブ				
 手縫い風ステッチ	●	○	-	-
 迷路フィル	○	-	-	-
 コーラルフォトステッチ	○	○	-	-
プロダクティブ				
 EmbroideryConnect	●	●	●	●
スペシャリティ				
 上級シークイン	○	-	-	-
1-ES デザイニング, 2-ES デコレーティング, 3-ES 編集, 4-ES レタリング ● 標準装備、○ モジュール式エレメント				

EmbroideryConnect ネットワーク

Wilcom の EmbroideryConnect ネットワーク機能は、新登場の EmbroideryHub ネットワークソフトウェアと第二世代の EmbroideryConnect WiFi デバイスにより、大きく飛躍しました。EmbroideryConnect ネットワークのコンセプトは、下図を参照してください。



EmbroideryHub

生産用に刺繍デザインを素早く簡単に送信、スキャン、キューに並べることができます。EmbroideryHub ソフトウェアは、アップグレードした EmbroideryConnect エレメントに含まれています。See [Machine Networking](#) for details.

EmbroideryConnect

刺繍デザインをワイヤレスで管理し、EmbroideryHub から、刺繍機に接続している第二世代の EmbroideryConnect WiFi デバイスにデザインを転送することができますようになりました。

機能のハイライト：

- ◀ お持ちの WiFi ネットワークと簡単に統合可能
- ◀ ステータスを LED ライトの色でお知らせ
- ◀ バーコードリーダーで、デザインの読み込みがよりスピーディに



EmbroideryConnect ネットワークにデザインを送信する



標準 > EmbroideryConnect に送信を使用し、設定した EmbroideryConnect デバイスにデザインを送信します。



標準 > デザインをキューに送信を使用し、マシンからデザインを引き出すことのできる EmbroideryConnect のデザインキューに、現在のデザインを送信します。

ネットワーク上に EmbroideryConnect デバイス（複数可）を設定したら、デバイスにデザインを送信したり、または EmbroideryHub から引き出すことができます。新機能の EmbroideryConnect ボタンを使用し、名前をつけた EC device にデザインを送信することができます。あるいはデザインをキューに送信を使用し、マシン上で取り出せることができる「キュー」にデザインを送信します。詳細は [EmbroideryConnect にデザインを送信する](#) をご覧ください。

ステッチに関する改良点 & 新機能

ESe4.5 のソフトウェアアップデートには、よりナチュラルで温かみのあるステッチを作成できる、新しいステッチ効果が含まれています。新機能のまとめは以下をご覧ください。

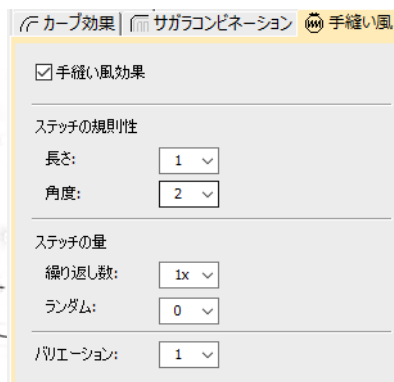
新機能・手縫い風ステッチ



ステッチ効果 > 手縫い風効果を使用し、ステッチの間隔や角度をランダムにし、よりナチュラルな手縫いのような効果を作成します。サテン、タタミ、ランニングなど様々なステッチタイプに適用することができます。

マシン刺繍の完璧に揃ったステッチに飽きていませんか？現在のファッション業界のトレンドは、既存のデザインツールで作成するのが難しい、よりナチュラルな雰囲気をお好みの傾向があります。新機能の手縫い風効果を使えば、ステッチ間隔や角度がランダムなステッチを組み合わせ、簡単に手縫いのような効果を作成す

ることができます。このパワフルな新しいステッチ効果は、サテン、タタミ、ランニング、バックステッチなど様々なステッチタイプに適用することができます。詳細は[手縫い風効果](#)をご覧ください。

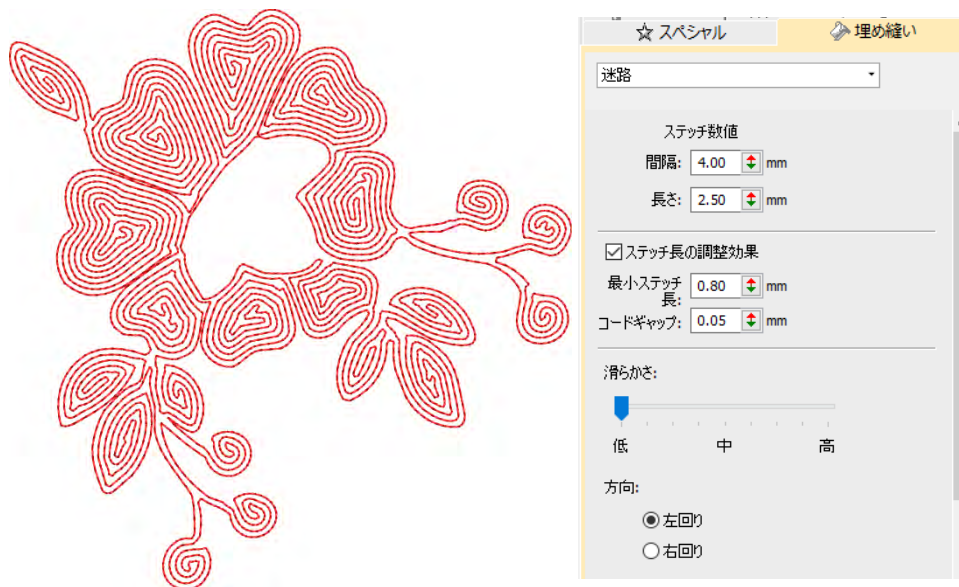


新機能・迷路フィル



埋め縫いステッチタイプ > 迷路フィルを使用し、交差しなステッチで迷路のようなステッチを作成します。右クリックで設定します。

新機能の**迷路フィル**は、**交差しない二重の渦巻状のステッチ**で形成され、自動的に大きな範囲を埋めます。**迷路フィル**も併せてご覧ください。



新機能・コーラルフォトステッチ



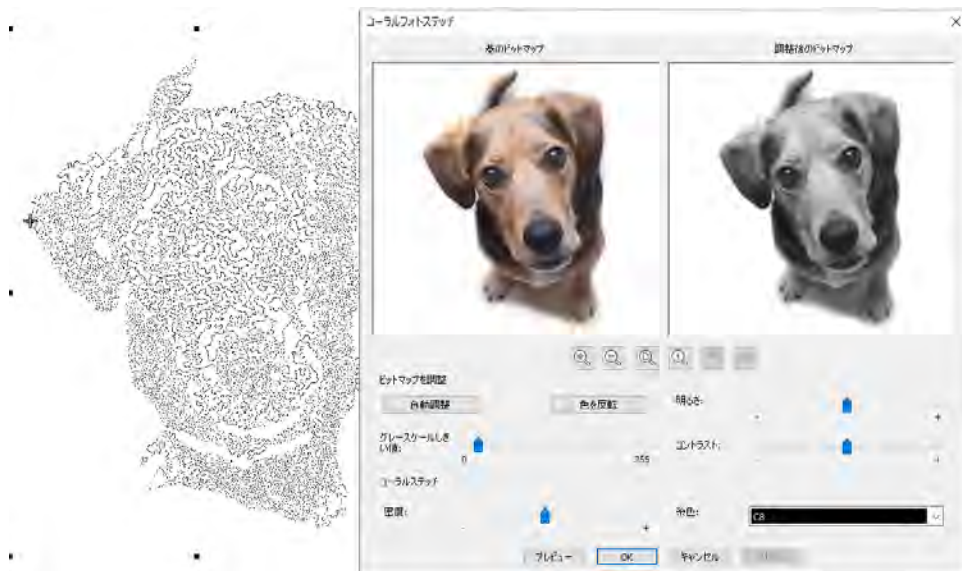
オートデジタイズ>フォトフラッシュを使用し、写真から直接刺繍デザインを作成します。



オートデジタイズ>コーラルフォトステッチを使用し、写真をコーラル（珊瑚）のようなステッチで一続きの刺繍に変換します。

新機能の**コーラルフォトステッチ**は、写真を刺繍デザインに変換する**フォトフラッシュ**のオートデジタイズ方法を拡張した機能です。コーラル（珊瑚）のような開いたステッチで、大きな範囲を自動的に埋めます。**迷路フィル**と同様に、ス

タッチは交差しません。希望に応じて、ステッチの解像度を調整します。See also [Auto-digitizing with Reef PhotoStitch](#).



オートデジタイズに関する改良点

ESe4.5 のソフトウェア・アップデートには、オートデジタイズ機能における大幅な改良が含まれています。

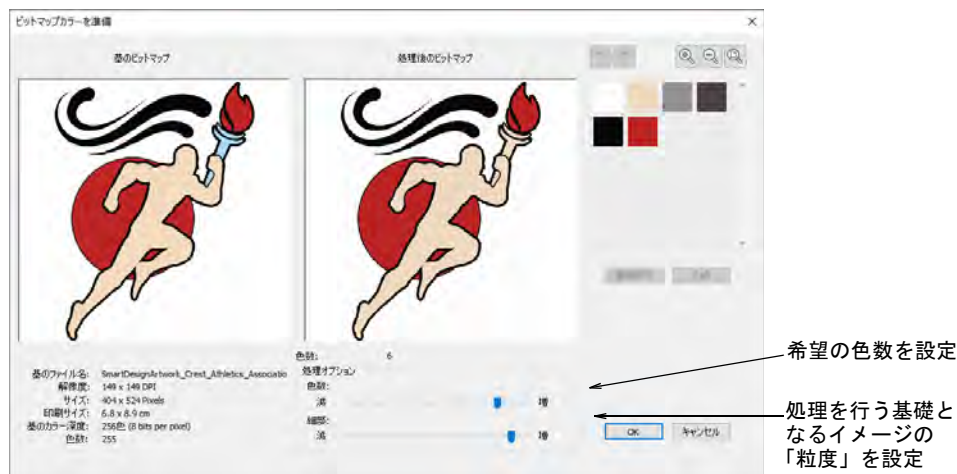
ビットマップの準備

ビットマップの準備機能では、商用のロゴタイプのデザインの作成にフォーカスした改良が行われています。

改良点：

- ◀ 順序の改良
- ◀ 色替え数と糸切り数の減少

◀ 「色数を減少」の改良



ステッチの見積もり

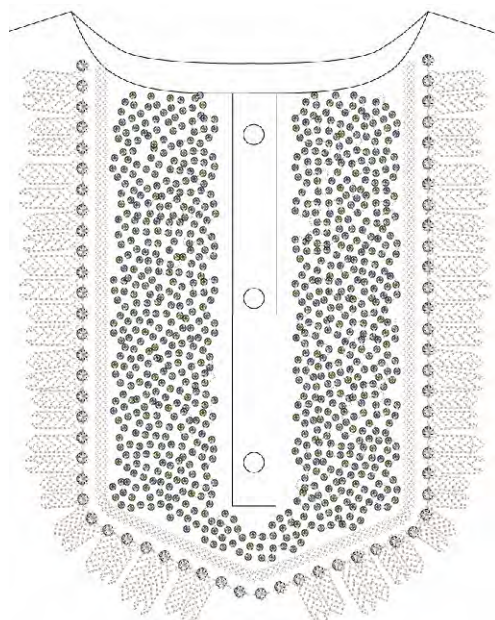
商用のロゴタイプのデザインの作成にフォーカスした ESe4.5 は、見積もり用に正確なステッチ数を算出できるよう改良が行われました。アウトソーシング（外注）やコストの増加傾向に際し、正確な見積もりを算出できるようアシストします。

シークインに関する改良点 & 新機能

ESe4.5 のソフトウェアアップデートには、最新のマシンやコントローラーでサポートしている、最先端のシークイン機能を利用できるよう、シークインのデジタイズにおける改良も含まれています。新機能のまとめは以下をご覧ください。

シークインスティプルフィル

シングルまたはマルチカラーのシークインパターンで、スティプルフィルを自動的に作成します。他の刺繍オブジェクトと同様に、変形やサイズ変更を行うことができます。詳細は[装飾的なシークインフィル](#)をご覧ください。



フリップシークイン



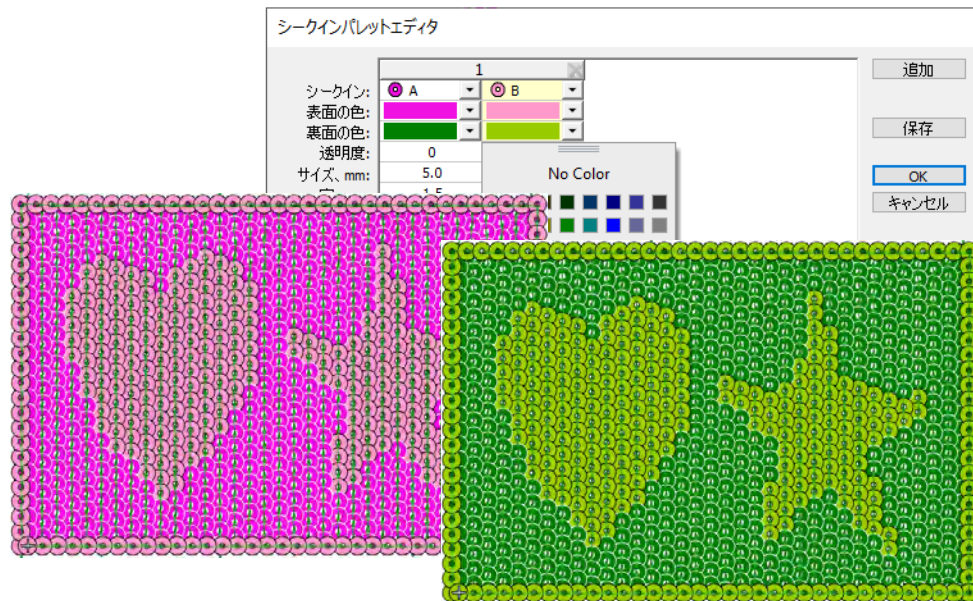
表示 > フリップシークインを使用し、リバーシブルのシークインデザインで使用するシークインランニングとフィルの、シークインの表面と裏面を切り替えます。シークインパレットエディタで色を定義します。

リバーシブルシークインとしても知られるフリップシークインは、色が変わる効果で人気になっています。フリップシークインの人気は子供服から始まり、現在ではシャツ、クッションカバー、バッグ、ノートブックなど幅広いジャンルで使用されています。上または下からシークインをスワイプすることで、反対側の色やデザインが出現します。例えばシークインのピンクのハートが、ワンタッチで

パールになるといった効果を作成することができます。リバースシークインは、最新のファッションにも使用されています。

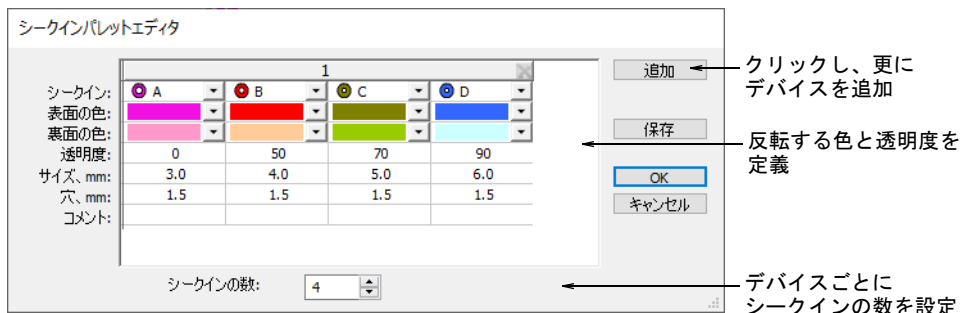


当ソフトウェアでは、シングルフリップシークインから、2-シークイン、4-シークイン、6-シークイン、8-シークインデバイスまで、お使いのマシンでサポートされている数だけフリップシークインを定義することができるようになりました。フリップシークインのコントロールは、フリップシークインで作成されたフィルをビジュアル化します。また自分でシークインやオフセットしたホール（穴）をデザインすることもできます。詳細は[シークインデザインをビジュアル化する](#)をご覧ください。



マルチシークインをサポート

EmbroideryStudioは現在、ツインシークインマシンをサポートしています。Dahao マシンのコントローラーは、更に多くのシークインデバイスをサポートしています。ESe4.5は4-シークイン、6-シークイン、8-シークインデバイスのあるマシンのマルチシークインをサポートしています。詳細は[シークインパレットを設定する](#)をご覧ください。

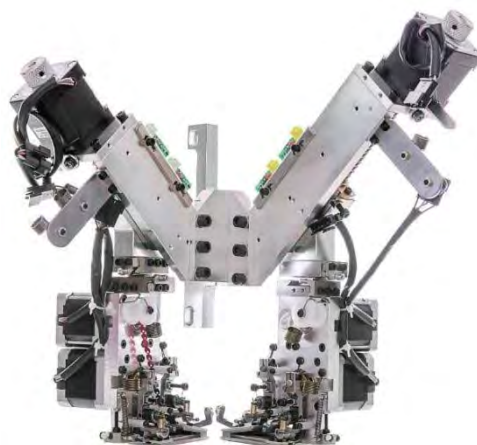


マシンの機能

工業用マシンが新しく増えると、より多くの装飾を行える様々なデバイスのサポートが必要になります。ESe4.5で提供されるマルチシークインに対するサポートは、最新のマシンの機能を使用できるようにデザインされています。



マルチシークインディスペンサー



シークインを重ねる機能のあるツインシークインデバイスを装備する、ダブルツインシークインマシン

メインのシークインデバイスの構成のまとめ：

- ◀ デバイスごとに1つのシークインをサポートするマシン。これらは一度にシークインを1つずつ送り出します。
- ◀ マシンヘッドごとに1つまたは2つのデバイス（通常最初または最後の針に装着）をサポートするマシン。
- ◀ 重ね置き（スタック）機能のないツインシークインデバイスをサポートするマシン（例：バルダン FDR-II ツインシークイン、タジマ TBF、SWF ツインシークイン）。
- ◀ 重ね置き（スタック）機能のあるツインシークインデバイスまたはダブルツインシークインデバイスをサポートするマシン（例：Dahao）。
- ◀ 重ね置き（スタック）機能がある / ないに関わらず、デバイスごとにマルチシークイン（4、6、8 またはそれ以上）をサポートするマシン。



メモ サガラ、ビーズ、コード刺繍などと併用するシークインを含んだ複数のデコレーションタイプをサポートするマシンが増えています。

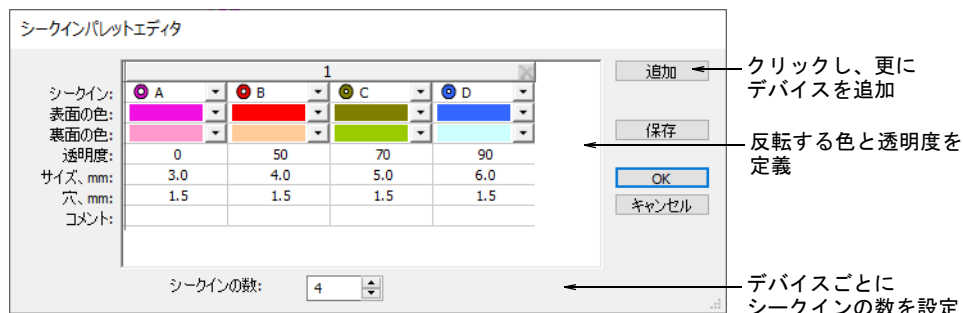
マシンフォーマット

ESe4.5 は以下のシークイン対応マシンをサポートしています。

マシンフォーマット	シークインの機能	ファイルフォーマット
バルダン FDR-3	ツイン	U??
バルダン FDR-3 サガラコンビネーション	ツイン	U??
バルダン FDR-II ツインシークイン	ツイン	U??
バルダン FDR-II ツインシークイン サガラコンビネーション	ツイン	U??
Dahao	マルチ	DST (Dahao)
シフリ	シングル	ESS
SWF	シングル	DST
SWF ツインシークイン	ツイン	EBD
タジマ	シングル	DST
タジマ TBF	ツイン	TBF
ZSK	シングル	ZSK

シークインパレットエディタ

マルチシークインのマシン機能を利用できるよう、シークインパレットエディタがアップデートしました。






以下の変更が行われました。

- ◀ 1 デバイスにつき最大 8 シークインを特定することができます。
- ◀ 表面と裏面両方の色を定義することができます。
- ◀ 各シークインの透明度は 0 から 90 まで定義することができます。

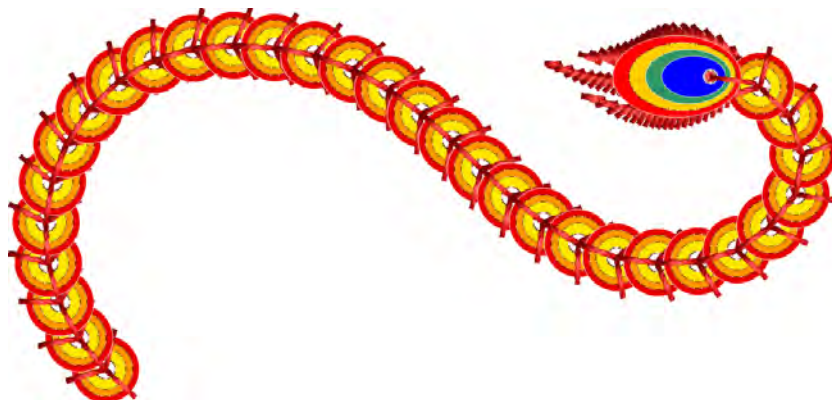
デバイスごとにシークインの数を設定します。通常シークインディスプレイは、マシンヘッドの初めまたは最後の針に取り付けられます。両方取り付ける場合もあります。(マシンに複数のヘッドがある場合。)

スタック (重ね置き) シークイン

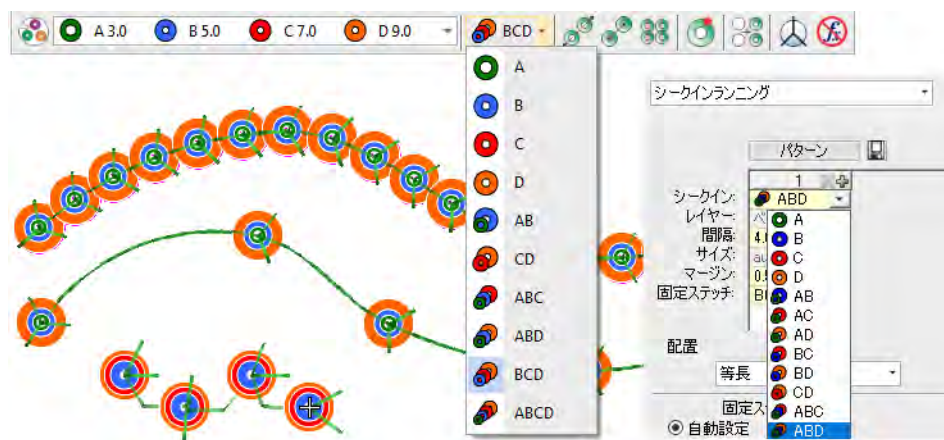
-  シークイン > マニュアルシークインを使用し、個々のシークインをデジタイズします。
-  シークイン > シークインランニング自動を使用し、現在の設定に基づいてデジタイズしたラインに沿ってシークインを作成します。
-  シークイン > シークインランニング手動を使用して、デジタイズのラインに沿ってシークイン出力を手動 (マニュアル) でデジタイズします。

スタックシークインをサポートするマシンでは、ESe4.5 では同じ針に複数のシークインを定義することができます。留めステッチはすべてのシークインが落とさ

れた後に適用されます。詳細は[スタック（重ね置き）シークイン](#)をご覧ください。



スタックシークインは、[マニュアルシークイン](#)と[シークインランニング](#)のデジタルサイズ方法と使用することができます。順列はシークインパレットに従って、自動的に定義されます。



ESe4. 2 の新機能

EmbroideryStudio e4.5 のリリースはバージョンナンバー的には小さな変化ですが、新機能や多くのメリットを含むという点では大きく変化しています。特に ESe4.5 は 64 ビットのオペレーティングシステムのサポートを提供しており、強化された機能や新しいデザインを含んでいます。

今リリースの改良点：

- ◀ 一般的な改良点
- ◀ レタリングに関する改良点
- ◀ 刺繍糸 & 色に関する改良点
- ◀ デジタイズに関する改良点
- ◀ ステッチの質に関する改良点
- ◀ システム性能に関する改良点
- ◀ 出力に関する改良点



メモ このアップデートはリリースされた ESe4 のすべてのバージョン（インストール済み）とのインストールを対象としたもので、このリリースまでの（以前のアップデートを含む）すべての改良点を含んでいます。

一般的な改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、以下の一般的な改良点が含まれています。

新・64 ビットオペレーティングシステムサポート

EmbroideryStudio e4.5 は 64 ビットのオペレーティングシステムをサポートできるようになりました。そのスピードとパフォーマンスの飛躍的な向上を体験いただけるでしょう。



メモ 注記：32 ビットシステムは ESe4.5 でサポートされなくなりました。64 ビットの C:\Program Files (x86)\Wilcom\EmbroideryStudio_e4.0 フォルダにインストールされますが、同じコンピューターで ESe4 の以前のバージョンを起動することができます。**システムの必要条件**も併せてご覧ください。



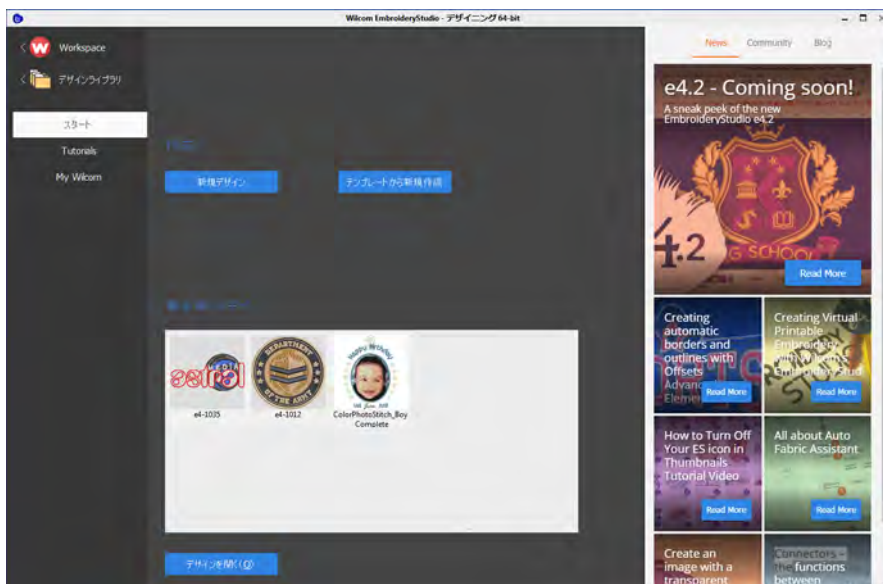
メモ VIP ファイルフォーマットは、新しい 64 ビットのオペレーティングシステムで現在サポートされていません。

新・Wilcom ホームスクリーン



モード>ホームをクリックし、ホームスクリーンに戻り、新規デザインで開始したり、チュートリアルやその他の製品情報にアクセスします。

新機能のホームスクリーンは EmbroideryStudio が起動した際に開き、最近使ったデザインや新しいデザインはもちろん、チュートリアルビデオ、最新のコミュニティフォーラム、製品ブログの記事など便利で為になるコンテンツに簡単にアクセスすることができます。また製品レベル、バージョン、互換性のあるエレメント、使用しているエレメントなど、お持ちの Wilcom ライセンスの詳細を見ることができる「My Wilcom」を閲覧することができます。[オペレーティングモード](#)も併せてご覧ください。



Wilcom ワークスペース



モード>Wilcom ワークスペースに切り替えを使用し、刺繍デザインのデジタルサイズや編集を行います。刺繍とイメージを表示し、デザインをリアルな 3D シミュレーションで表示します。

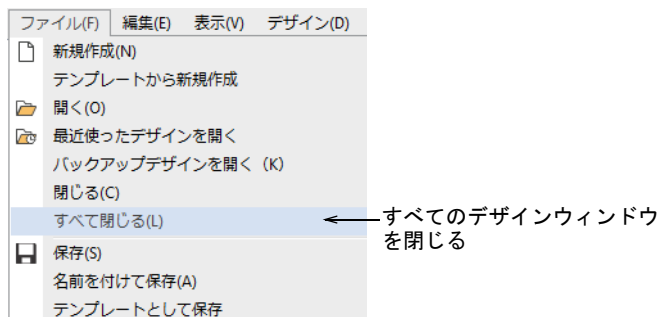
お使いの製品レベルにより異なりますが、EmbroideryStudio には 2 つのデザインモードがあります。

- ◀ CorelDRAW グラフィックス：このモードでは CorelDRAW (R) Graphics Suite ツールを使用し、グラフィックデザインの作成と編集を行うことができます。
- ◀ Wilcom ワークスペース：このモードでは刺繍デジタルサイズツールを使用し、刺繍デザインの作成と編集を行うことができます。

注記：Wilcom ワークスペースは、以前 Wilcom デコレーションという名称で提供されていました。[オペレーティングモード](#)も併せてご覧ください。

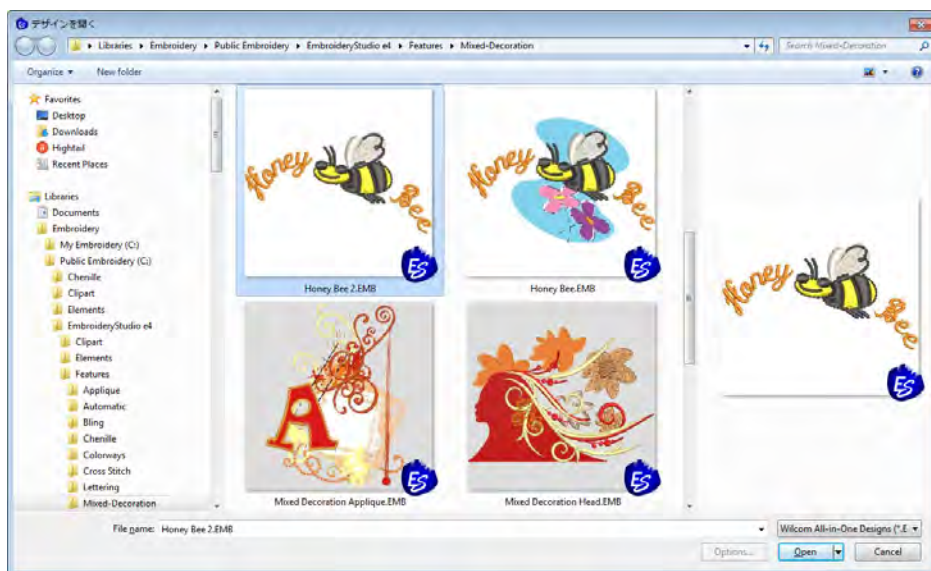
新機能 - デザインウィンドウをすべて閉じる

ファイル>すべて閉じるコマンドを使用して、すべてのデザインウィンドウを一度に閉じることができるようになりました。デザインを保存する&閉じるも併せてご覧ください。



デザインサムネイルの表示に関する改良

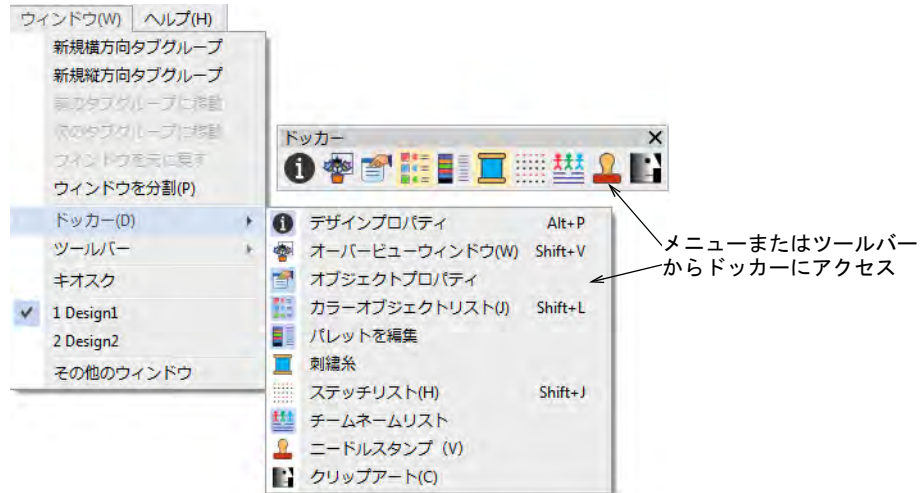
デザインサムネイルは、デザインを保存する際の表示ツールバーの設定を反映するようになりました。デザインを保存すると、表示されているすべてのオブジェクトとデザイン背景でデザインサムネイルが生成されます。ビットマップやベクター表示がオンの場合、これらもサムネイルに表示されます。



メモ 古いデザインをお持ちの場合、デザインライブラリやWindowsExplorerでプレビューする際の読み込み時間に影響があります。古いデザインのサムネイルの中には、生成されるのに長い時間を要するものもあります。この問題はESe4.5で解決されています。

ドッカーにアクセスする

明確にそして使いやすくなるよう、**ウィンドウ** > **ドッカー**メニューはドッカーと同じ順番に並び替えられました。



メモ カラーウェイの編集と刺繍糸ボタンは同時に実行できません。一方がオンの場合、他方がオフとなります。

ネットワーク dongle ドライバ

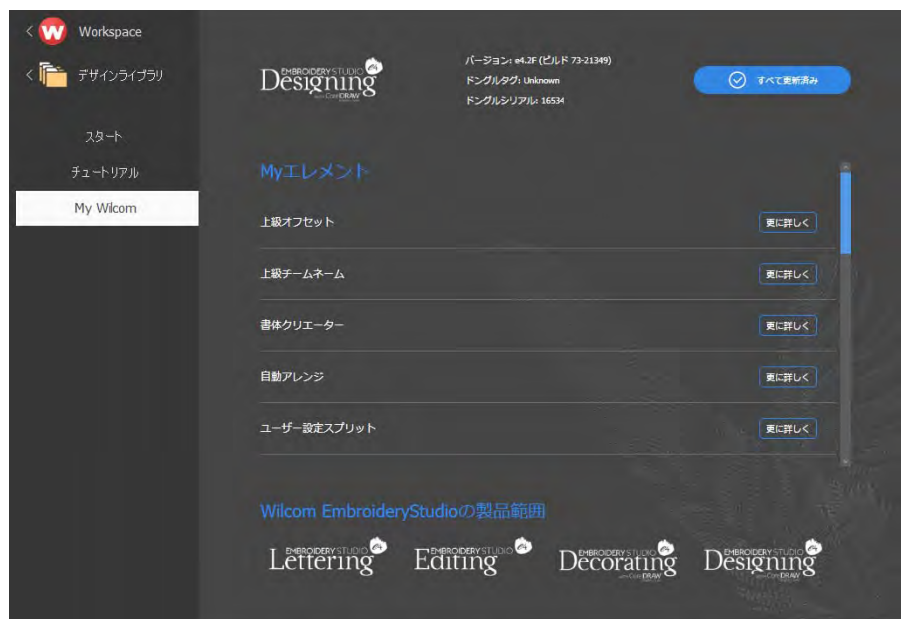
ネットワーク dongle の最新の HASP ドライバは ESe4.5 にパッケージされており、ネットワーク dongle が接続されている PC に ESe4.5 をインストールすると、自動的にアップデートされます。あるいは e4.2 のインストール用 USB のサポートフォルダーからコマンドライン (haspdinst.exe/i/kp) を使用して、マニュアルでインストールすることができます。

ソフトウェアのアップデート



モード > ホームをクリックし、ホームスクリーンに戻り、新規デザインで開始したり、チュートリアルやその他の製品情報にアクセスします。

EmbroideryStudio e4.5 では定期的にメンテナンスアップデートが有効になります。アップデートはすぐにインストールすることも、後で行うこともできます。ホームページの **My Wilcom** スクリーンで、現在のステータスを確認します。



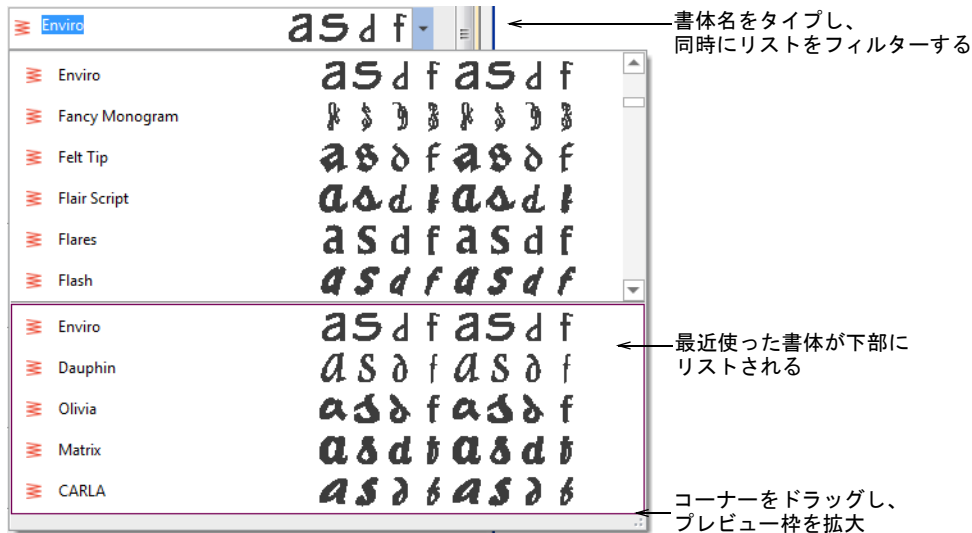
レタリングに関する改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、レタリングに関する以下の改良点が含まれています。

書体プレビューの改良

レタリングオブジェクトの書体プレビューでは選択した書体で作成したレタリングが見やすいよう、表示が単色になりました。プレビューのサイズは調整するこ

とができます。プレビュー枠は拡大することができ、書体をより簡単に探すことができます。刺繍書体を選択するも併せてご覧ください。



書体の選択方法の改良

書体の選択は様々な方法で行なえるようになりました。

- ◀ 書体リストで最近使った書体のプレビューを閲覧可能
- ◀ 使用する書体名が分かる場合、書体名をタイプし始めるとリストが同時にリストがアップデートされる
- ◀ 書体リストを開くと前回選択した書体を記憶しているので、その地点から検索を開始することができる

新機能 - 書体リスト設定

書体のプレビューサイズはオプション>一般タブで設定することができます。最近使った書体の表示数も調整できます。一般オプションも併せてご覧ください。



アクセント記号付き文字のステッチ

Ã (波型符号のある A) など、ある特定のアクセント記号付き文字に関する問題が報告されています。ステッチが不必要に複製される問題が発生していましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。



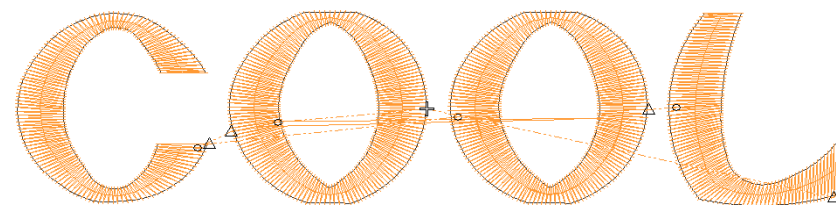
Glory Applique のステッチ

Glory Applique レタリングに関する問題が報告されています。推奨最小サイズ (30.00mm) と最大サイズ (100.00mm) 内で作成したレタリングのステッチ間隔が密すぎるといった問題が発生していました。またデザインウィンドウに直接テキストを入力すると、レタリングのサテンの下縫いが上縫いと同じ密度で作成されるといった問題もありました。この問題は ESe4.5 で解決されています。



テキスト内の不必要なステッチ

図のようなテキストの作成に関する問題が報告されています。このような不必要なステッチは、ある特定の文字間に生成されました。この問題は ESe4.5 で解決されています。

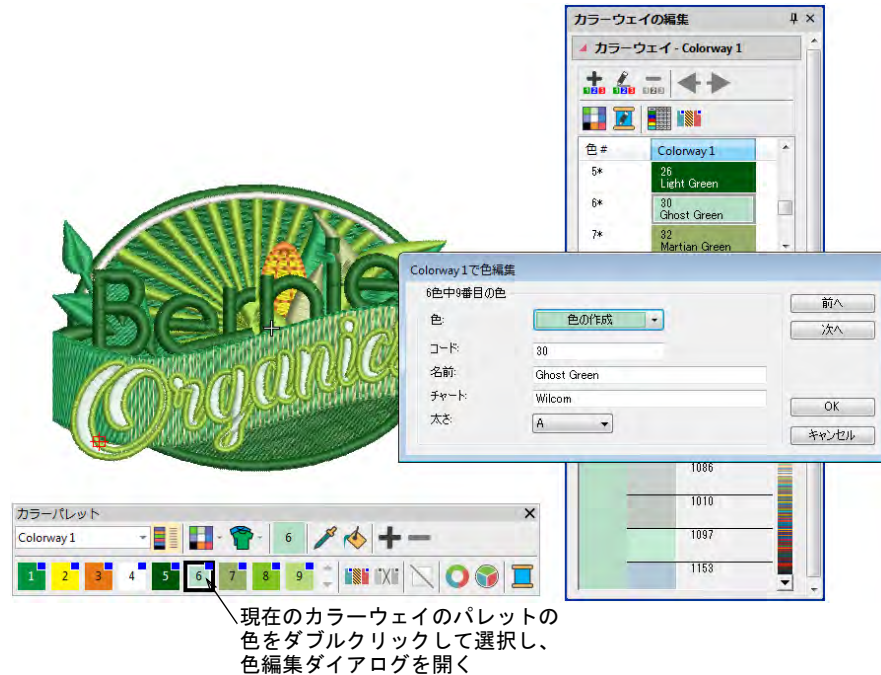


刺繍糸 & 色に関する改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、刺繍糸と色に関する以下の改良点が含まれています。

カラーパレットの編集に関する改良点

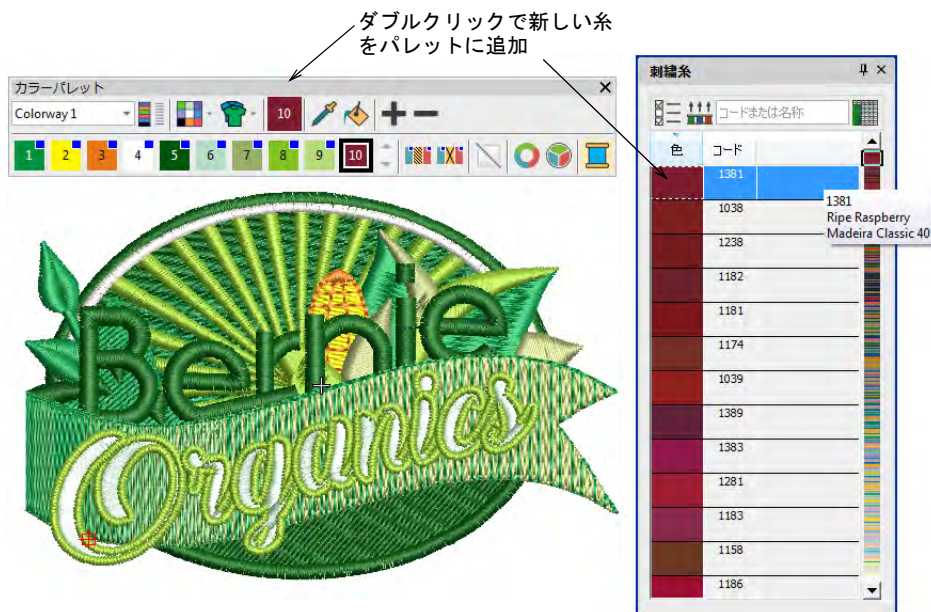
カラーパレットの色を編集する方法が見直され、改良されました。ダブルクリックと右クリックを使用する従来の方法で、色の編集にアクセスします。この方法は ESe4.5 で採用されています。糸色を選択するも併せてご覧ください。



以下の変更部分に注意してください。

- ◀ 刺繍糸ドッカーは、刺繍糸に名称が変わりました。
- ◀ カラーパレットの色を右クリックすると、刺繍糸ドッカーが開きます。カラーウェイの編集ドッカーが自動的に閉じます（開いている場合）。
- ◀ 色をダブルクリックすると、色編集ダイアログにアクセスします。色はカラーウェイの編集ドッカーで同時に選択されます。刺繍糸ドッカーは自動的に閉じます。
- ◀ 色を変更すると、その色を使用したすべてのオブジェクトが選択されている / いないにかかわらず、すぐさまアップデートされます。デザイン内のその他のオブジェクトに変更はありません。
- ◀ 刺繍糸を割り当てボタンは、ドッカーから取り除かれました。刺繍糸をクリックし、現在の色スロットに割り当てます。

- ◀ ダブルクリックで、刺繍糸をカラーパレットに追加します。色は新しい色スロットに追加されます。



- ◀ カラーパレットの「現在の色」が、より見やすくなりました。
- ◀ 現在の選択範囲に含まれている複数の色は、ツールバー上で同時にハイライトされるようになりました。



- ◀ 選択した色は太めのボーダーで囲われ、より分かりやすくなっています。

特定のカラーブロックのみ表示する

デザインウィンドウに特定のカラーブロックのみを表示するには、カラーパレット内の色をクリック & ホールドします。まず **Esc** を押し、すべてのオブジェクトの選択を解除します。カラーブロックを表示するも併せてご覧ください。

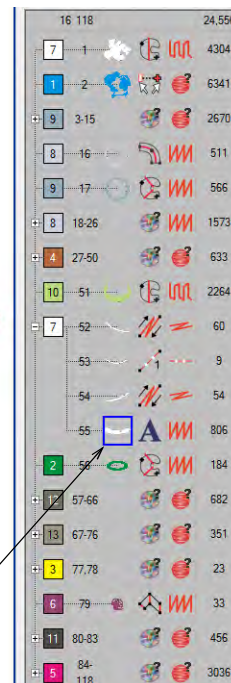


オブジェクトが選択されていない状態で
クリック & ホールド

新機能のオートスクロールカラーオブジェクトリスト

デザインウィンドウ内でオブジェクトを選択すると、カラーオブジェクトリストではそのオブジェクトに自動的にスクロールし、閉じたカラーノードが開きま

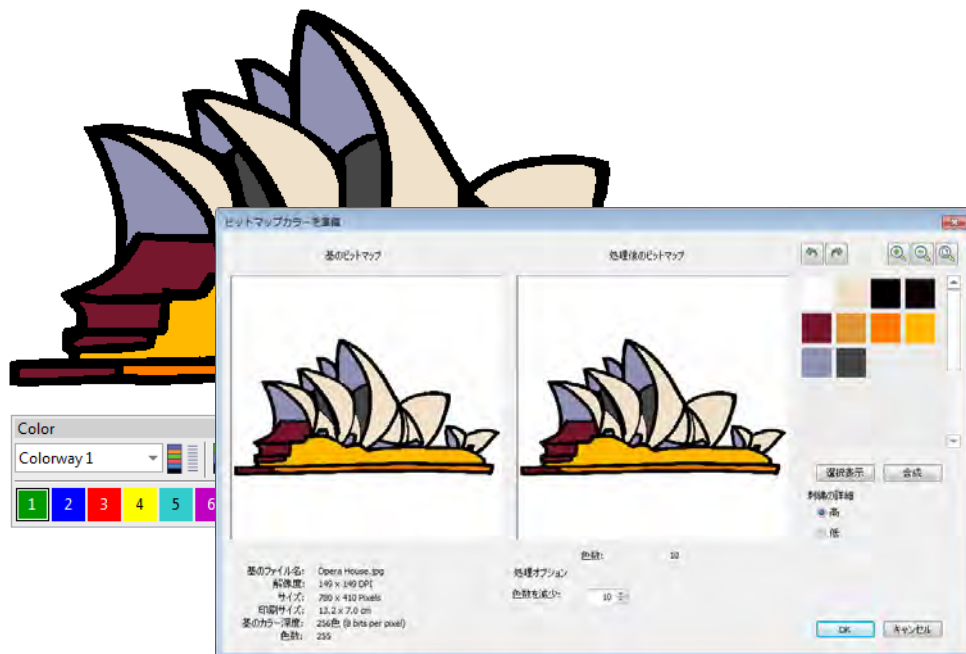
す。これにより、オブジェクトをより簡単に素早くロケートすることができます。オブジェクトを選択するも併せてご覧ください。



ビットマップカラーの追加における手順の改良

グラフィック>ビットマップカラーを追加を選択した際に、初期設定でビットマップカラーを準備ダイアログが開くようになりました。カラーパレットに色を

追加する前に、デザインの色を必要最低限まで減らします。イメージの色を調整する & 近似色を検索するも併せてご覧ください。

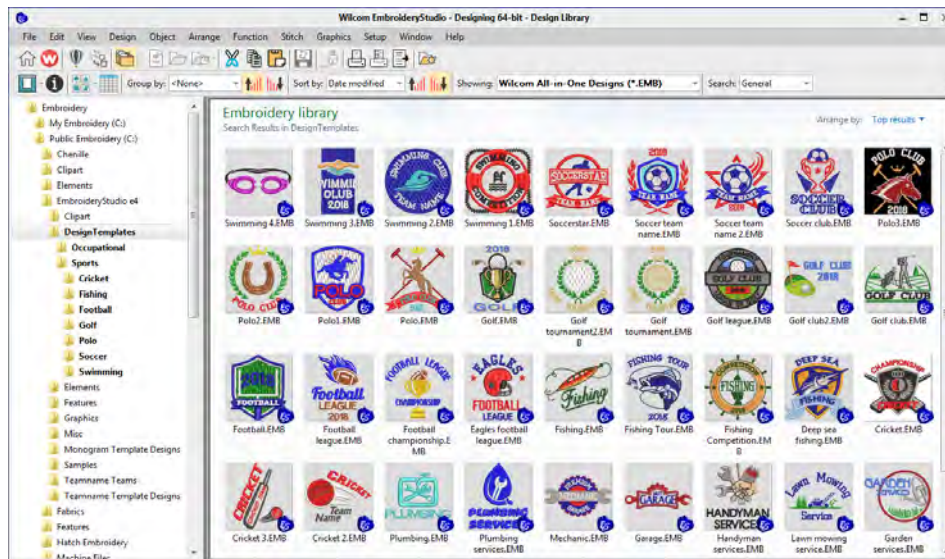


デジタイズに関する改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、デジタイズとデザイン作成に関する以下の改良点が含まれています。

新・デザインプレート

EmbroideryStudio e4.5にはスポーツやビジネスロゴなど、幅広いカテゴリーの編集可能な40種類以上の新しいデザインプレートが含まれています。新しいデザインプレートフォルダをご覧ください。



ミラーマージツールバーに関する改良点

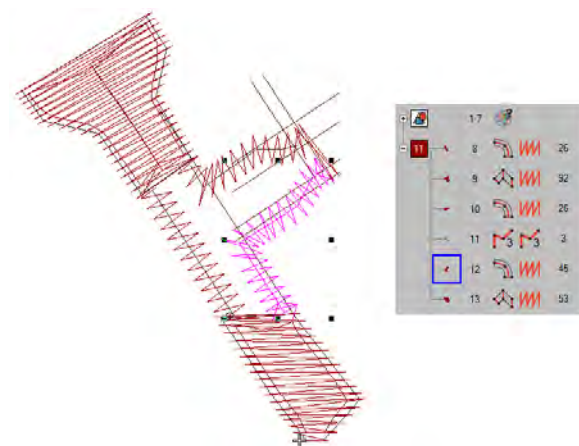
これまではミラーマージ設定はメインのツールバーから分離しており、2つの別々のツールバーでした。現在はミラーマージツールと設定ツールバーが一緒になった、単一のミラーマージツールバーに戻りました。選択を反転するも併せてご覧ください。



ミラーマージ機能は
すべて同じツールバーに配置

コラム C オブジェクト内の不必要なトラベルランニング

特定のコラム C オブジェクト内に、不必要なトラベルランニングが生成されるとい
う問題が報告されています。それらを取り除くにはステッチを再生成する必要
がありましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。



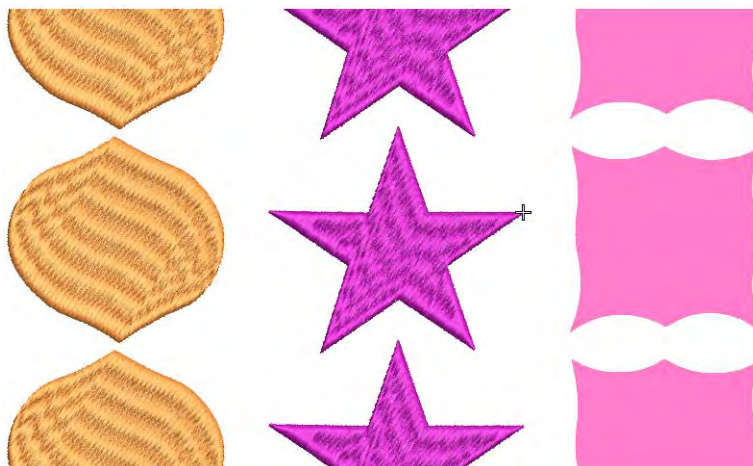
高倍率ズームでの移動

高倍率ズームでオブジェクトを少しずつ動かす際に問題が発生していました。
ズームインしすぎると、矢印キーで少しずつ動かそうとしてもオブジェクトが反
応しませんでした。この問題は ESe4.5 で解決されています。



リピートに使用されるベクターオブジェクト

ベクターオブジェクトをリピート表示と共に使用する際に、問題が発生していました。高倍率ズームではベクターが表示されませんでした。この問題は ESe4.5 で解決されています。



ステッチの質に関する改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、ステッチの質に関する以下の改良点が含まれています。

ステッチ処理

ユーザーの中には、オブジェクトやデザインのステッチ密度全体を調整するのにステッチの処理機能を使うのを好む方もいます。縮み補正や大きさも同じ方法で

調整することができます。この機能の動作に関する問題がいくつか報告されていましたが、ESe4.5で解決されています。密度を調整するも併せてご覧ください。

選択したオブジェクト
またはデザインの
ターゲットステッチ数
を調整

全体の縮み補正を調整

デザイン全体の
大きさを調整

ステッチの処理

ステッチ数値

ターゲットステッチ数: 100 % 17566

サテン間隔: 100 % mm

自動間隔

ジグザグ間隔: 100 % mm

タタ間隔: 100 % mm

タタステッチ長: 100 % mm

プログラムスプリット間隔: 100 % mm

プログラムスプリット長: 100 % mm

ランニングステッチ長: 100 % mm

縮み補正: 0.00 +/- mm mm

大きさ

幅: 100 % 68.18 mm

高さ: 100 % 265.76 mm

OK

キャンセル

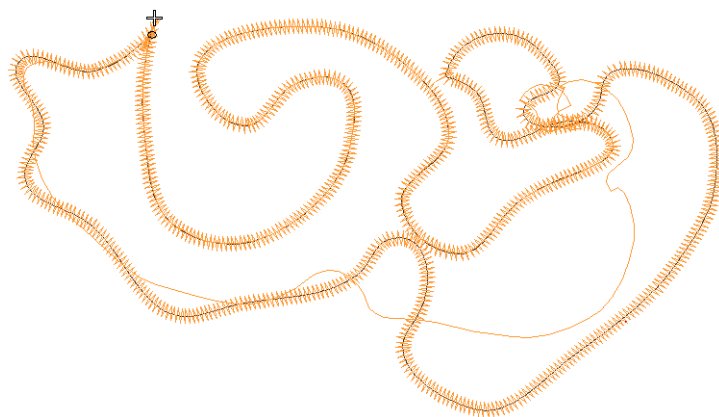
記録

不必要なトラベルランニング

コラム C オブジェクトのマイターまたはキャップコーナーに関する問題が報告されています。開始 / 終了点を変更した際に不必要なトラベルランニングが作成されることがありましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。コーナーステッチをコントロールするも併せてご覧ください。



コラム C 形状の中には、粗悪なステッチを生成するものもありました。不規則なトラベルランニングは、オブジェクトの境界線の外側の下縫いと上縫いの間に生成されていましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。



システム性能に関する改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、システム性能に関する以下の改良点が含まれています。

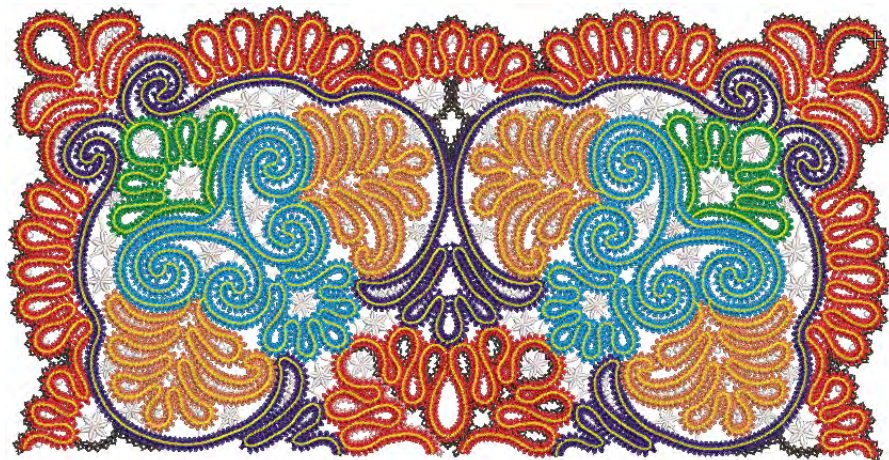
高解像度の「TrueView プリント」のキャプチャー

高解像度のビットマップで TrueView プリントをキャプチャーする際の問題が報告されています。「この操作に十分なメモリがありません」エラーが表示され、PNG ファイルが作成されませんでした。この問題は ESe4.5 で解決されています。刺繍の TrueView プリントも併せてご覧ください。



大きなデザインファイルの取り扱い

数千を越すステッチを含む、非常に大きなデザインを開く際に発生する問題が報告されています。お使いのハードウェアにより、「この操作に十分なメモリがありません」メッセージが表示されていましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。

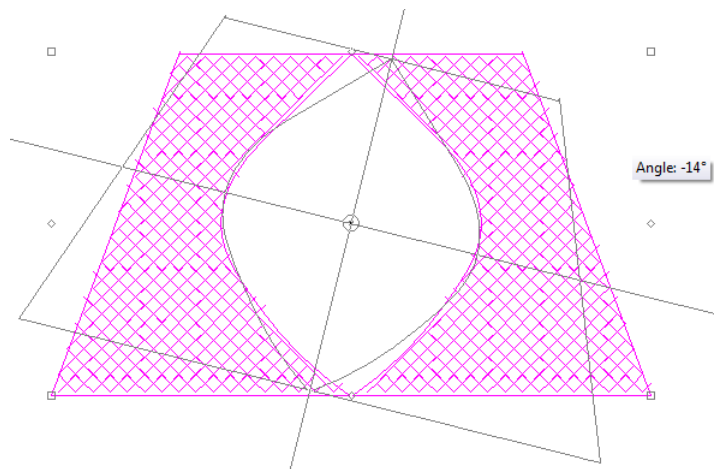


大きなイメージファイルをインポートする

同様に、デザインの下絵用に非常に大きなイメージファイル (BMP、JPG、PNG) をインポートする際に発生する問題が報告されています。これらはメモリー問題を引き起こし、保存するのに長い時間を要したり、デザインファイルが使用できないことがありましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。

クロスステッチオブジェクトの回転

クロスステッチオブジェクトを回転する際に「アクセス違反」エラーが発生する問題が報告されていましたが、この問題は ESe4.5 で解決されています。

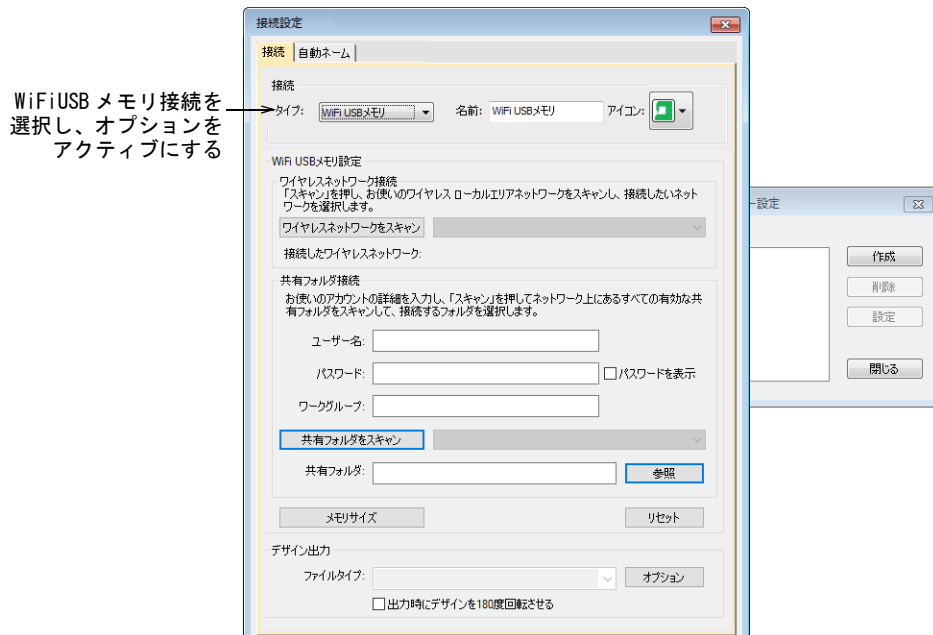


出力に関する改良点

ESe4.5 ソフトウェアアップデートには、マシン接続に関する以下の改良点が含まれています。

EmbroideryConnect の設定に関する改良点

EmbroideryConnect の設定方法が簡単になりました。ダイアログが再構成され、マニュアルで行なう作業の数が減りました。詳細は[マシンネットワーク](#)をご覧ください。



WiFiUSBメモリ接続を選択し、オプションをアクティブにする



メモ ダイアログにはリセットボタンが付きました。これにより EmbroideryConnect WiFi USBメモリのアイテムすべてを消去することができますようになりました。

小さなステッチの意図しない削除

デザインをマシンファイルフォーマット (DST、U01、U03 など) に保存する際、クリーンアップが「行なわない」に設定されていても小さなステッチが削除されてしまう問題が報告されています。この問題は小さなレタリングなど繊細なオブ

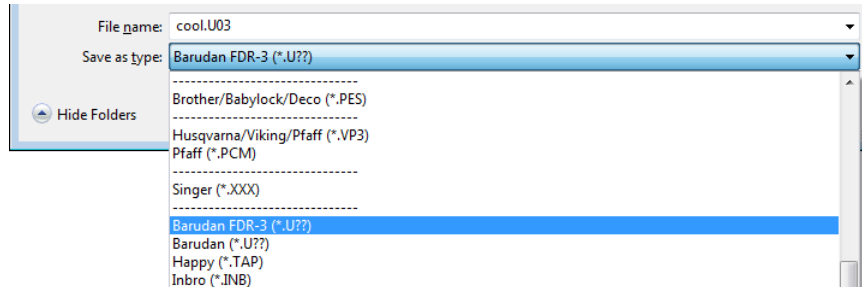
ジェクトで問題を引き起こしましたが、ESe4.5で解決されています。小さなステッチを除去するも併せてご覧ください。



14	19	21,678
1	1	1659
2	2	2111
3	3	1980
4	4	1832
5	5	771
6	6	1522
7	7	664
8	8	1058
9	9	1540
10	10	434
11	11,12	3787
12	13,14	692
13	15	1014
14	16-19	2614

FDR-3 フォーマットにエクスポート

バルダンVシリーズマシンでの使用に、デザインファイルをFDR-3フォーマットにエクスポートする際に発生する問題が報告されています。このファイルフォーマットはVSコントローラーとの完全な互換性はありませんが、この問題はESe4.5で解決されています。



ES e4.1 の新機能

EmbroideryStudio e4.5 のリリースでは、ESe4 の初回リリース以来、ソフトウェアの様々な面が強化 & 改良されています。

- ◀ 新しい製品モデル
- ◀ 新しい製品エレメント
- ◀ WiFi USB のマシンネットワーク
- ◀ デザインライブラリの改良点
- ◀ 新しいクリップアートドッカーから EMB デザインをドラッグ & ドロップ
- ◀ 注文管理機能の向上
- ◀ デジタイズツール
- ◀ 新機能 & 改良されたステッチタイプ & 効果
- ◀ ラインステッチフィルの改良
- ◀ モチーフランニング & フィルの向上
- ◀ シークインフィルの向上
- ◀ オートデジタイズの質の向上
- ◀ デザインの出力に関する改良



参考 新機能と改良された機能の概要は、このリリースノートの最後にある [プロダクト機能一覧](#) をご覧ください。すべての機能が記載されているリストは、ユーザーマニュアルの製品機能一覧をご覧ください。

新しい製品モデル

ESe4 のリリースでは、新しい製品モデルをご紹介します。

新モデル・ES オーダー

新しいモデルの ES オーダーは、作業に関係するすべての社内スタッフが注文管理機能とデザインライブラリにアクセスすることができる、お求め安い低価格の商品です。この製品は、あなたの会社のカスタマーサービスと販売プロセスを向上させる手助けとなる、さまざまな機能を含んでいます。カスタマーサービスのスタッフが、データベースなしにデザインを注文ステータスごとに素早く検索したり、生産用や追跡目的用のメモを追加することができます。また、その場で色の簡単な変更を行なう事もできます。基本的に TrueSizer Pro のすべての機能と、完全なデザインライブラリと注文機能が含まれています。

デザインライブラリ

- ◀ 顧客名、注文、日付ごとやテキストフィールドを使用してデザインを素早く検索できる
- ◀ 素早い検索が行なえるよう、デザインは自動的にインデックスが付けられる。手作業で分類する必要なし
- ◀ すべてのフォルダから、またはフォルダごとにデザインを1スクリーンで参照できる
- ◀ 顧客名、注文、日付、フォルダ、デザインステータス、ステッチ数などでデザインの分類や、並び替え
- ◀ 最近使用したデザインを、フォルダーに関係なく、日付ごとに素早く表示

注文管理機能

- ◀ 顧客名、注文 & 作業詳細を EMB デザインファイルに保存できる。他のデータベースは必要なし
- ◀ 製品、数量、サイズ、色と承認ステータスを識別
- ◀ 顧客承認用に作業詳細と高解像度のプロダクトサンプルを PDF で表示
- ◀ EMB デザインとしてデジタイズのリクエストを作成し、デザインライブラリでステータスを管理する

その他の機能






- ◀ Wilcom EMB フォーマットのデザインを開く
- ◀ TrueView と通常のステッチビューでデザインを表示
- ◀ EMB ファイルをアプリケーションから直接 E メールできる
- ◀ Wilcom EMB フォーマットでデザインを保存できる
- ◀ 複数のデザインを開く
- ◀ EMB、ART、JAN デザインの変更と色の変更
- ◀ EMB デザインで複数のカラーウェイを作成し、保存
- ◀ カラーウェイを基に EMB デザインの色を変更
- ◀ 現在のカラーウェイに糸を適合させる
- ◀ 現在のカラーウェイのすべての色スロットに糸を適合させる
- ◀ 製品上にデザインと縫製する場所を表示した、顧客用承認シートの作成
- ◀ 製品上にデザインを表示する
- ◀ 新規デザインの作成
- ◀ 選択したイメージを基に、新しいデザインを開く / 保存する

ソフトウェアのセキュリティ

ES オーダーでは、その他の ES e4 製品で使用する取り付けるタイプの dongle ではなく、TrueSizer Pro のような便利な「内部 dongle」でソフトウェアを保護します。ES オーダーを購入すると取得できる「製品キー」で、インターネット接続を介してお使いの PC のソフトウェアをアクティブにします。ソフトウェアを一旦アクティブにしたら、ソフトウェアを起動するのにインターネット接続は必要ありません。ラップトップを使用するユーザーには、とても便利です。

新しい製品エレメント

ESe4 のリリースでは、以下の新しい製品エレメントを紹介しています。

項目	デザ	デコ	編集	レタ
クリエイティブ				
 上級モチーフランニング	○	—	—	—
様々サイズのモチーフや、グラデーション効果のあるモチーフサイズ & 間隔効果で、上級モチーフランニングを作成します。モチーフはサイズが可変のコラム形状にも順応することができます。詳細は モチーフランニング & フィルの向上 をご覧ください。				
 スtring ステッチ	○	—	—	—
ミラーを縫いとめたり、装飾的な効果のある紐状のオーバーラップした手縫い風のステッチで、アウトラインや埋め縫い形状を作成します。インドでは「Paghadi」と呼ばれています。詳細は 新機能・String ステッチ をご覧ください。				
スペシャリティ				
 Embroidery Connect	○	○	○	○
ワイヤレス（無線）WiFi USB メモリネットワーク。USB に対応する複数の刺繍機に、デザインを無線で送信します。下記をご覧ください。				
 シングルシークイン	○	○	—	—
予め定義されている自動化された固定ステッチを使用するシングルシークインマシン用に、シークインランニングとシークインフィルでアーティスティックなシークインデザインを作成します。				
 上級シークイン ^	○	—	—	—
シングルまたはツインシークインマシン用の刺繍ファイルを作成できます。				
デザ =ES デザイニング デコ =ES デコレイティング 編集 =ES 編集 レタ =ES レタリング ○ モジュール式「エレメント」 ^ 旧「シークイン」エレメントの代替				

WiFi USB のマシンネットワーク

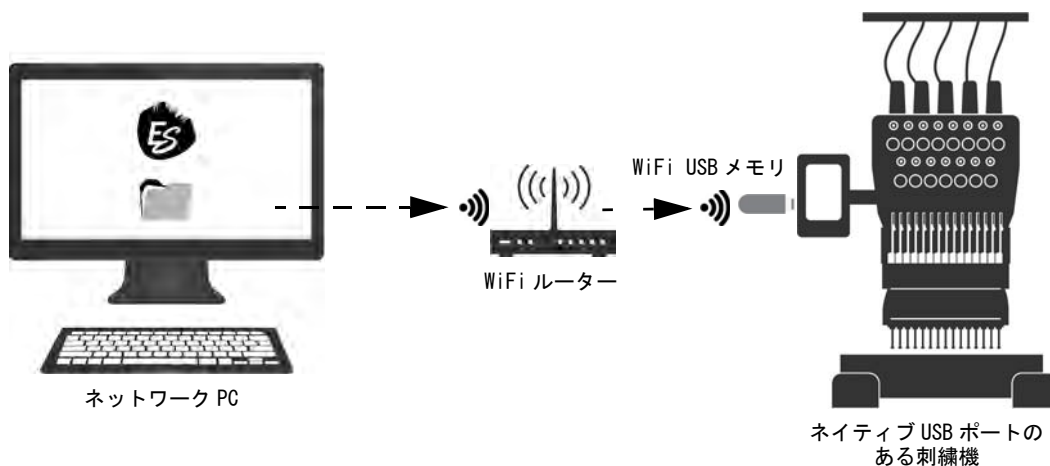
新しい EmbroideryConnect エレメントは、マシンファイルをネイティブ USB ポート（USB コンバータやケーブルではない）を介して刺繍機に送信することができます。ソフトウェアで機能をアクティブにすると、マシンファイルをワイヤレス（無線）で、通常の WiFi ネットワークを介してマシンに接続した互換性のある WiFi USB メモリに送信することができます。タジマやバルダン、また最近の商業用刺繍機のほとんどは、通常の USB メモリスティックからファイルを読み込むこ

とができます。シリアルポートや別のインターフェイスの用意や、他のマシンに繋ぐ必要はありません。



マシンの設定

以下が一番簡単なタイプの設定です。



PC と刺繍機間の接続は、1 対 1 に制限されている訳ではありません。1 つの PC から、たくさんのマシンにデザインを送信することができます。また、複数の PC から共有フォルダを介して同じマシンに送信することもできます。

必要なもの

EmbroideryConnect ネットワークを設定するのに必要なもの：

- ◀ 一般的に WiFi (無線 LAN) ルーターと呼ばれるワイヤレスアクセスポイントのある、標準の WiFi ネットワークと、ネットワークユーザーがアクセスできる共有フォルダ。
- ◀ 互換性のある EmbroideryStudio e4.5 ソフトウェア製品 (例：ES デザイニング、ES デコレーティングなど) と自信のハードウェアドングル。ES オーダーや TrueSizer 製品では使用できません。
- ◀ EmbroideryConnect エレメントは、ESe4 ドングルで有効にしなくてはなりません。

- ◀ コントロールパネルに組み込まれているネイティブ USB ポート（USB コンバータやケーブルではない）のある刺繍機。
- ◀ Wilcomより提供されたWiFi USBメモリ - 接続が必要な刺繍機1台につき一つ。各スティックは最大 16MB までのステッチデータを保持することができます。これは一般的な保管装置としてではなく、生産用を目的としています。
- ◀ 管理者特権。アクセスは完全な管理者特権を持つユーザーにより設定される必要があります、これは Windows「ワークグループ」または「ドメイン」の一部です。ワークグループ名が初期設定の「WORKGROUP」でない場合は、ワークグループ名も必要になります。

WiFi ルーターの必須条件

以下の WiFi ルーターの必須条件を確認してください。

- ◀ ルーターは標準のセキュリティ・プロトコル（WEP、WPA/PA2 パーソナルまたは WPA エンタープライズ）のいずれかを使用する必要があります。パスワードのない安全対策が施されていない WiFi には互換性がありません。セキュリティタイプ「なし」はサポートしていません。
- ◀ ルーターは 2.4 Ghz 帯で 802.11G と互換性のある無線 LAN である必要があります。WiFi USB メモリは、5Ghz 帯の WiFi ネットワークには接続しません。よく分からない場合は、お使いのルーターの説明書を参照ください。
- ◀ WiFi の有効範囲が、生産エリア全体をカバーできるのに十分かどうかも確認してください。
- ◀ ルーターの SSID（ネットワーク名）とパスワード（キー）。英数字（文字と番号）のみ含む SSID（ネットワーク名）を使用することをお勧めします。

設定方法

WiFi USB メモリは、USB が使用できる刺繍機を WiFi 接続を介して共有のネットワークフォルダにアクセスできるようにします。システムはこのように設定されます。

- ◀ お使いの Windows コンピューター・ネットワークに共有フォルダを設定します。
- ◀ まず、WiFi USB メモリをお使いの PC に差し込み、EmbroideryStudio コネクションマネジャーを起動させます。
- ◀ WiFi USB メモリを刺繍機の USB ポートに差し込みます。
- ◀ コネクションマネジャーを使用し、デザインを希望の刺繍機に送信します。ファイルは共有フォルダにコピーされる
- ◀ WiFi USB メモリが WiFi ネットワークを介してフォルダのコンテンツを読み取り、メモリに反映します。
- ◀ オペレーターが WiFi USB メモリを問い合わせを行なうと、新しいデザインが刺繍機上に表示される。刺繍機は他の USB メモリースティックと同じようにコンテンツを読み込みます。
- ◀ 各 WiFi USB メモリは、ステッチデータを最高 16MB まで保持することができます。メモリからデザインを削除するには、デザインライブラリまたは Windows Explorer を使用して共有フォルダから削除します。

設定の概要

EmbroideryConnect の WiFi マシンネットワークを設定するのに必要なメイン事項は以下のとおりです。

- ◀ パート1 - お使いの Windows コンピューター・ネットワークに共有フォルダを設定します。
 - ◀ ファイルサーバーの役割をする PC 上に、使用するマシンフォルダを準備する必要があります。各 WiFi USB メモリはそれぞれ独自の共有フォルダが必要になります。アクセスは完全な管理者特権を持つユーザーが設定する必要があります。これは Windows 「ワークグループ」の一部です。
- ◀ パート2 - まず WiFi USB メモリをそれぞれ設定します。
 - ◀ コネクションマネージャー設定と WiFi USB メモリを使用します。
- ◀ パート3 - その他の EmbroideryStudio システムでコネクションマネージャー設定を設定する

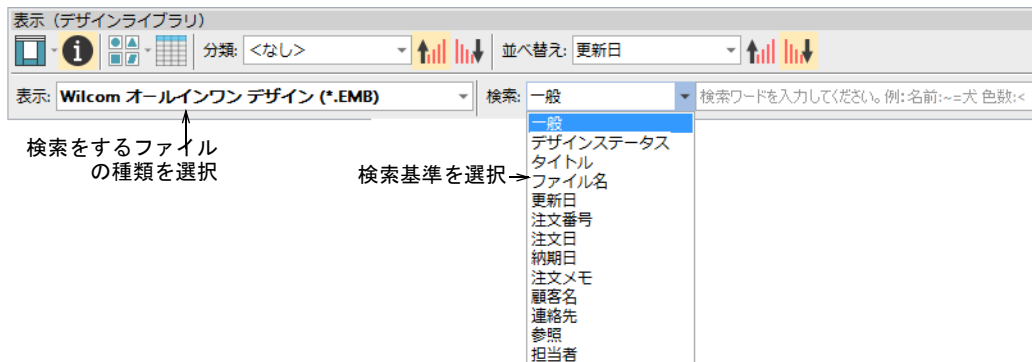
????????????? をご覧ください。

デザインライブラリの改良点

ユーザーからの意見に応え、デザインライブラリの機能に多くの重要な改良を行いました。

より素早く、よりの確なデザイン検索

デザインライブラリでは、デザインをより素早く検索することができます。表示ツールバーを使用し、デザインを素早く検索したり、名前、作成日などの検索基準でデザインを並び替えます。検索フィールドはとてもパワフルに改良されました。まず検索するファイルの種類を選択し、改良されたドロップリストから検索基準を選択します。

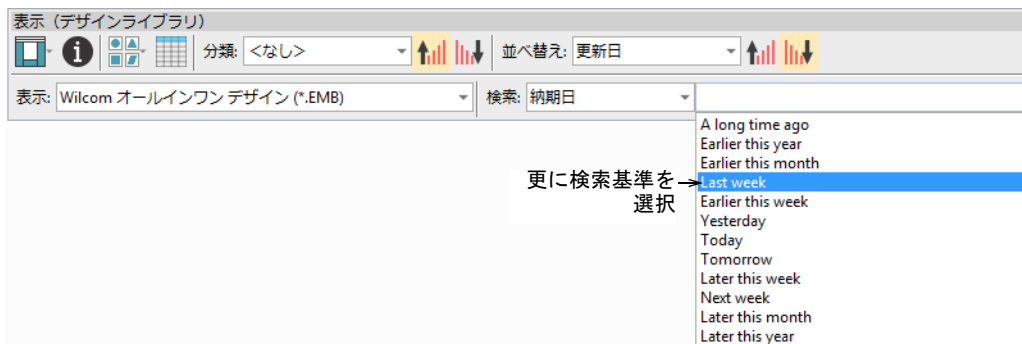


一般的な業務用カテゴリーを含む、検索可能なフィールド:

- ◀ 名前
- ◀ タイトル
- ◀ 更新日
- ◀ 注文 #

- ◀ 注文日
- ◀ 納期日
- ◀ 注文メモ
- ◀ 顧客名
- ◀ 取引先担当者
- ◀ 参照番号
- ◀ 担当者
- ◀ デザインステータス

検索基準（例：納期日）を選択したら、2番目のドロップリストで更に検索基準を選択します。ライブラリのデザインをロケートするも併せてご覧ください。



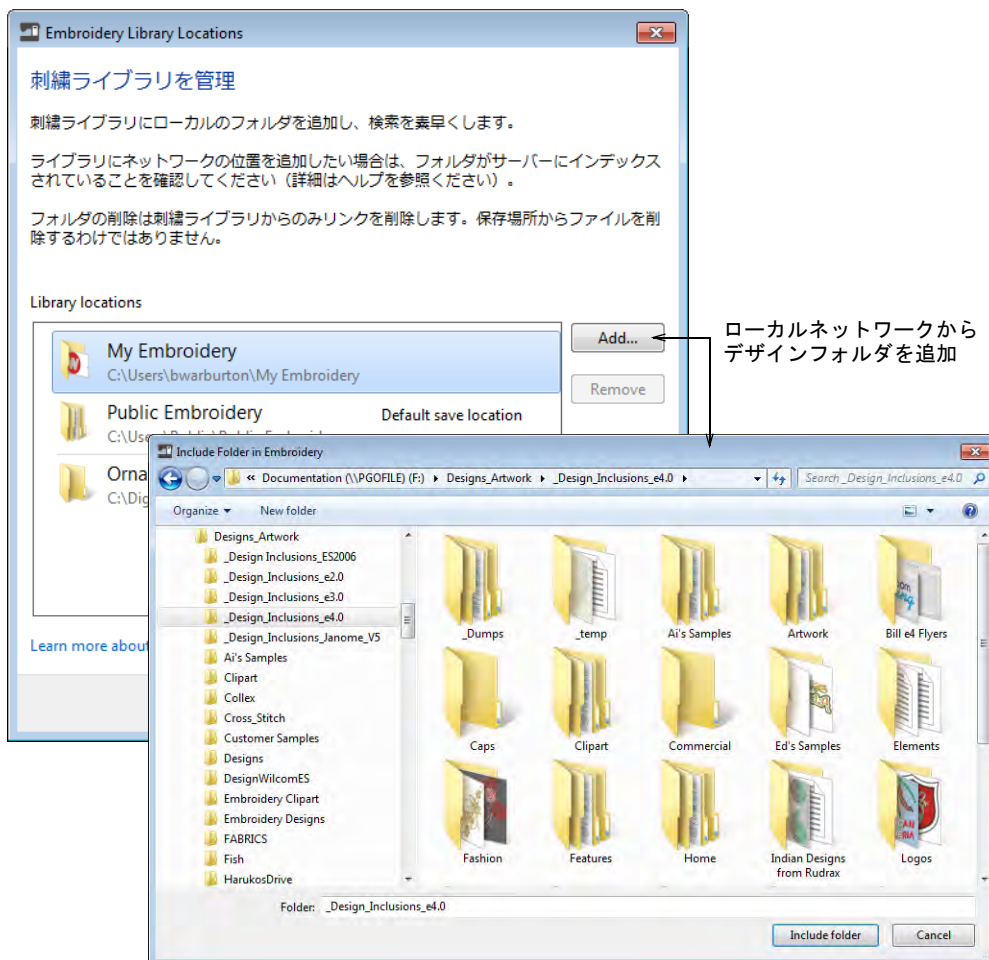
単一のコントロールでライブラリ内のフォルダを管理する



デザイン管理 > 刺繍ライブラリを管理を使用し、既存のフォルダを刺繍ライブラリから追加または削除し、素早い検索や選別を可能にします。

フォルダをデザインライブラリから追加 / 削除する機能は、刺繍ライブラリを管理機能の追加と共に改良されました。この機能はフォルダをライブラリに追加と

ライブラリからフォルダを削除機能に代わるものです。詳細はライブラリのデザインをロケートするをご覧ください。



メモ 複数のコンピューターで EMB またはマシンフォーマットデザインを読み込み & 書き込みしているビジネスでは、一般的に共有のネットワークフォルダにデザインを保存する必要があります。すべてのデザインファイルの保存場所の中心として、社内サーバーを設定するのもよいでしょう。サーバー上のフォルダをデザインライブラリを介して各クライアント PC に接続します。素早い検索を行なう為にデザインライブラリは Windows のインデックスを使用します。共有ネットワークで素早く検索するも併せてご覧ください。

CorelDRAW CDR グラフィックファイルのサポートの拡大

デザインライブラリでは CDR ファイルのサポートが拡大しました。デザインライブラリ内の CDR とその他のグラフィックファイルの既存のサポート：

- ◀ CDR ファイルの Windows サムネイルを表示する

- ◀ 右クリックで Windows 操作（開く、…で開く）で直接 CorelDRAW グラフィックスにアクセス
- ◀ Windows エクスプローラーから CorelDRAW グラフィックスにドラッグ&ドロップ
- ◀ スタンドアロンの CorelDRAW(R) Graphics Suite にドラッグ&ドロップ

拡大した CDR 機能に含まれるもの：

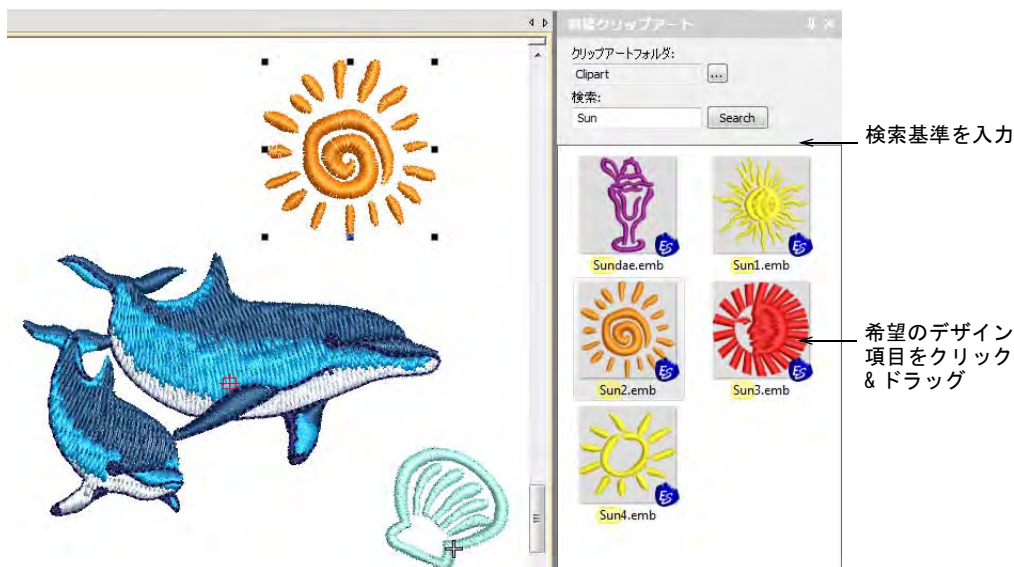
- ◀ Windows エクスプローラーから Wilcom ワークスペースにドラッグ&ドロップ
- ◀ CDR ファイルを選択から新規作成で開く。新しいファイルは EmbroideryStudio で CorelDRAW グラフィックスに切り替える前に開く。CDR ファイルが挿入される
- ◀ あるいは、ダブルクリックで初期設定テンプレートを使用した CDR ファイルを開く

新しいクリップアートドッカーから EMB デザインをドラッグ & ドロップ



ドッカー> 刺繍クリップアートを使用し、ドッカーの表示をオン/オフにします。刺繍項目の登録、または検索に使用します。

ESe4 リリースでは、刺繍クリップアート機能が改良された形で復帰しました。刺繍クリップアートは、一般的に使用される項目を再利用することができるパワフルな生産性の高いツールです。EmbroideryStudio をインストールすると、刺繍クリップアート機能はデザインライブラリとサンプルクリップアートライブラリと共にインストールされます。この機能は ES e3 のようにデータベースから EMC デザインを使用するのではなく、フォルダにある標準の EMB デザインを使用します。ES デザイニングのみで使用することができます。



デザインライブラリを使用し、クリップアートフォルダのデザイン項目を管理します。デザイン情報で、保存したデザイン項目にそれぞれ名前とキーワードを割り当てます。キーワードは、増え続けるクリップアートライブラリを整理するのに重要な役割を果たします。適切な項目を検索するには時間がかかりますが、キーワードを使用すれば対象を絞ることができます。一つのクリップアート項目に、キーワードはいくつでも割り当てることができます。[デザイン情報を表示 & 管理する](#)も併せてご覧ください。



メモ 現在の刺繍クリップアートは、古いクリップアートデザインに「C:\¥WilcomClipArt¥Designs」フォルダを参照するだけでアクセスすることができます。このフォルダはデザインライブラリに追加することもできます。しかし古いデータベースに入力したキーワードは、クリップアートファイルには含まれず、新しいドッカーで検索することができません。

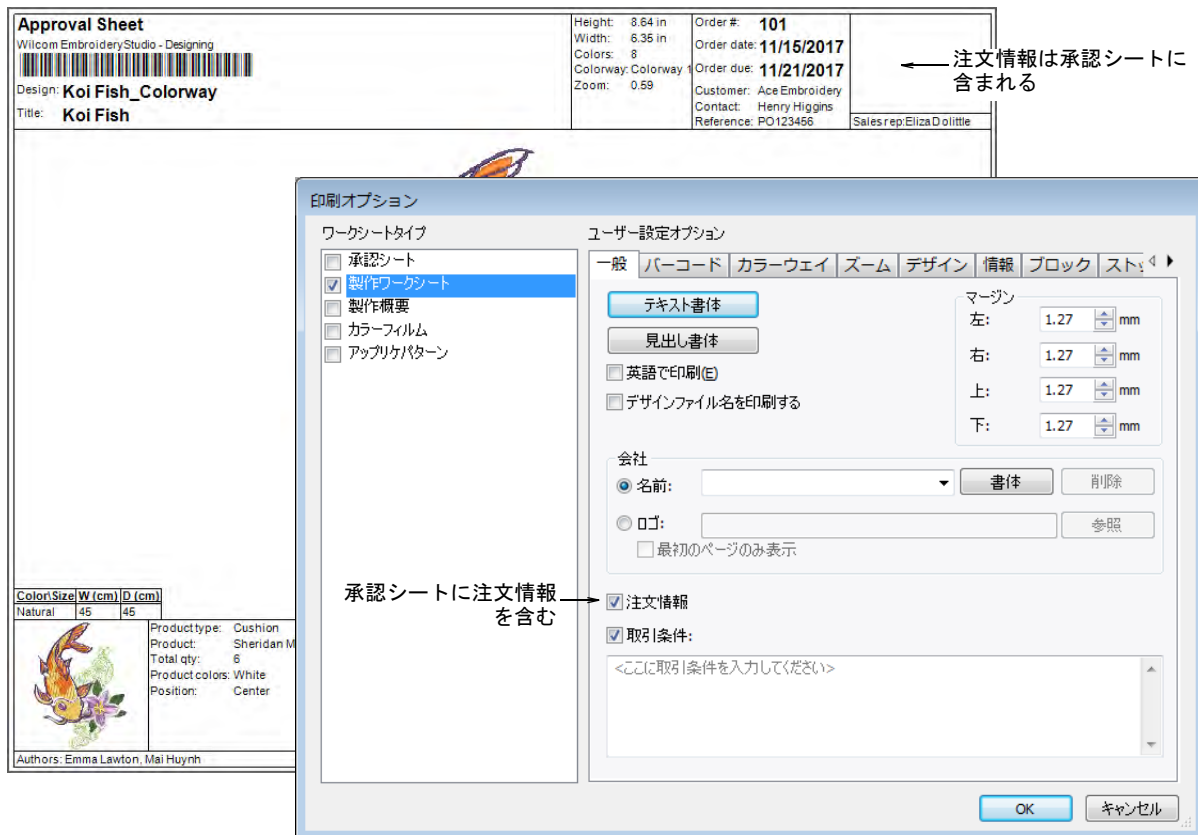
注文管理機能の向上

ESe4 リリースでは、注文管理機能に関する多くの改良が行なわれています。

承認シートの注文情報をカスタマイズする

ESe4 リリースでは、承認シートのオプションをより細かくカスタマイズすることができます。顧客情報が注文情報に含められるようになりました。必要に応じ

て、取引条件は省くこともできます。デザインのレポートをカスタマイズするも併せてご覧ください。



新機能・注文タブの色 / サイズ / 数量テーブル

デザイン情報ドッカーの注文タブには、様々な改良がなされています。注文情報はデザインファイルに直接保存されます。他のデータベースを使用せずに、使用

しているデザインを介して刺繍の注文を管理することができます。情報は承認シートに含まれています。[見積もりと注文を管理する](#)も併せてご覧ください。

デザイン情報

概要 | デザイン | **注文** | 糸色 | ステッチ | 実行時間

ファイル名: Koi.EMB
 タイトル: Koi
 デザインステータス: 7-承認済み
 承認シートを印刷

お問い合わせ/注文#: 101
 注文日: 2017年7月17日
 納期日: 2017年8月18日

顧客名: Ace Embroidery
 取引先担当者: Henry Higgins
 参照番号: PO123456
 担当者: Eliza Dolittle

プロダクトタイプ: Cushion
 位置: Center
 数量: 6
 プロダクト: Sheridan Milson - 45cm x 45cm
 プロダクトの色: White
 色/サイズ/数量:

色\サイズ	S	M
White	10	15
Black	10	15

注文メモ:

色とサイズのマトリックスを設定できる
 コントロール-より読みやすく、確実

注文情報は承認シートに含まれる

日付ピッカーは地域設定の日付
 フォーマットを使用-確実な
 並べ替えが可能

セッション間で使用できるよう、
 顧客名リストを保管する

その他の注意点 & 注目点：

- ◀ デザイン情報ドッカーのすべてのフィールドは、デザインライブラリで読み取り & 書き込みができるようになりました。
- ◀ 色 / サイズ / 数量テーブルは、承認シートと製作ワークシートに含まれます。ボタンをクリックし、行と列を追加します。ダブルクリックで、セルを編集します。
- ◀ 数値表示は Windows の地域設定を基にします。
- ◀ 注文日フィールドは、「地域」設定で設定したフォーマットが使用されます。これらは Windows コントロールパネル > 地域設定から変更できます。
- ◀ 日付フィールドは地域設定を基にします。

プロダクトのビジュアル化の改良

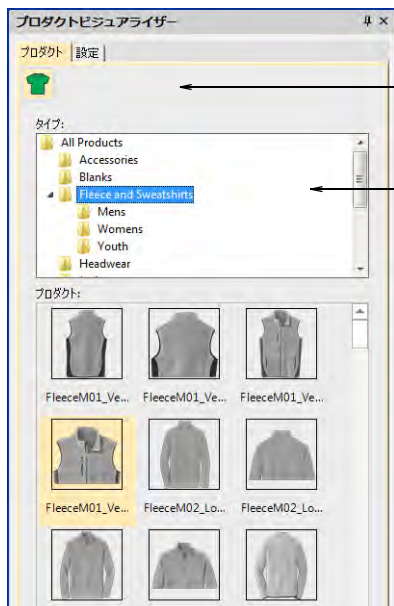


カラーパレット>プロダクトビジュアライザーを使用し、デザインを配置する衣類やプロダクトの背景を選択します。



表示>プロダクト表示を使用し、現在のプロダクトの表示のオン/オフを切り替えます。右クリックでプロダクトビジュアライザー設定にアクセスします。

プロダクトビジュアライザーツールには、より多くのプロダクトカテゴリとイメージが追加されました。プロダクト表示ボタンがドッカーに追加されました。



プロダクトイメージの表示をオン/オフ

更に多くのプロダクトカテゴリとイメージから選択可能



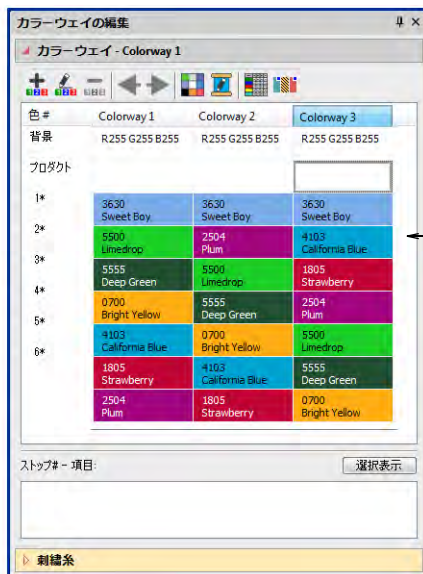
カラーホイールで新しくカラーウェイを作成する



カラーパレット>使用色で循環を使用し、使用色の組み合わせで循環します。左/右クリックを使用します。

ESe4 では使用色で循環方法を使用して、新しくカラーウェイを作成することができます。カラーウェイの編集で新しくカラーウェイを作成し、既存の色を循環し

てお好きな色の配色を見つけます。カラーウェイを作成するも併せてご覧ください。



「使用色で循環」で新しくカラーウェイを作成

デジタルツール

ESe4には、さらに改良されたデジタルツールが含まれています。

開いたオブジェクトにオフセットを作成する

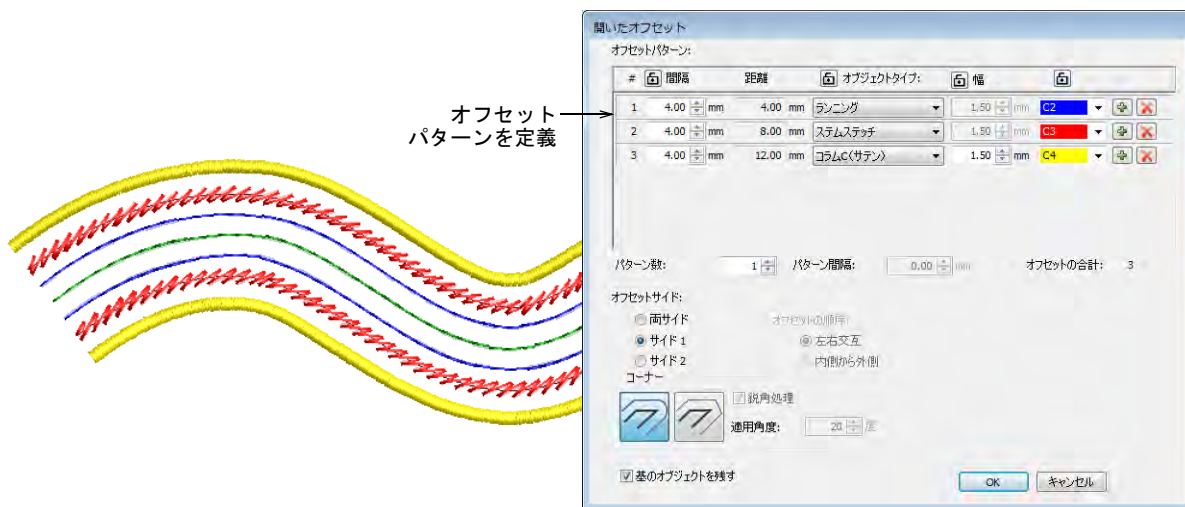


ツールボックス>開いたオフセットを使用し、開いた刺繍 / ベクターオブジェクトに正確なオフセットを作成します。

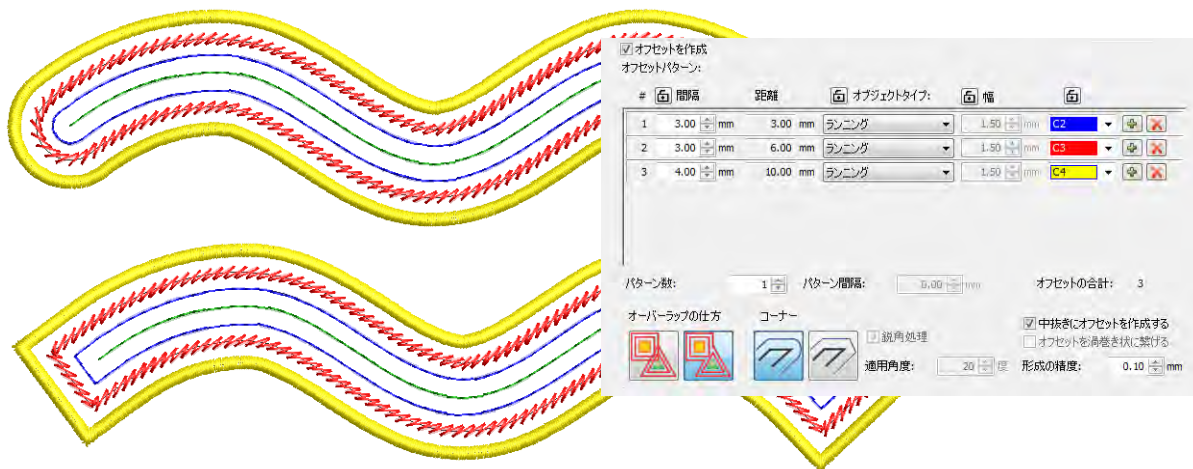


ツールボックス>アウトライン & オフセットを使用し、開いた刺繍 / ベクターオブジェクトに閉じたオフセットを作成します。

開いたオフセットツールは、開いた形状に平行するオフセットを生成することができます。オフセットラインは特定の数で片側のみ、または両側に、特定の距離で生成します。



アウトライン&オフセットツールを開いたオブジェクトに使用して、図のように閉じたオフセットを作成できるようになりました。必要に応じて、丸い角または角張った角を選択します。角張った角を選択する場合は、角の限度値を調整します。まず鋭角処理を選択し、希望の角度値を設定します。アウトライン&オフセットを生成するも併せてご覧ください。

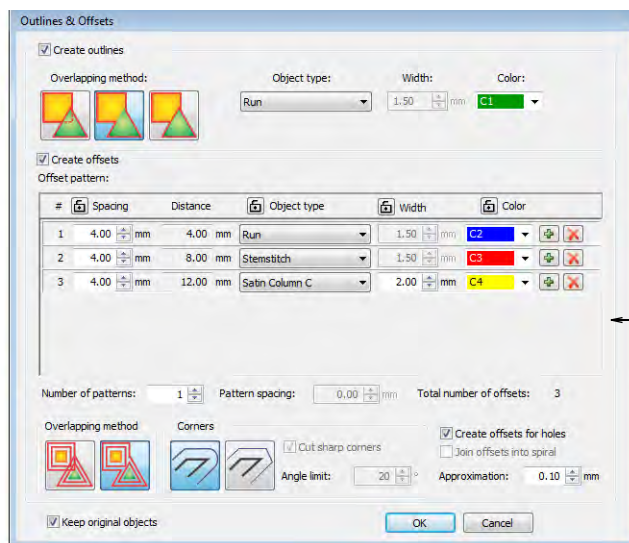
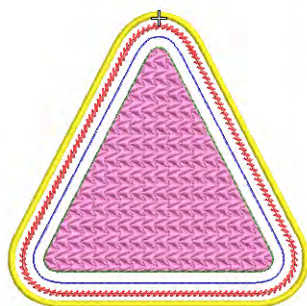


オフセットオブジェクトのコラム C 幅を定義する



ツールボックス>アウトライン&オフセットを使用し、埋め縫い刺繍オブジェクトや閉じたベクターオブジェクトのアウトラインやオフセットを作成します。

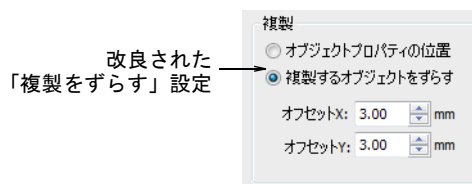
アウトライン&オフセットツールには幅設定が加わり、コラム C (サテン) オフセットを作成時に、コラム C の幅を定義することができます。アウトライン&オフセットを作成するも併せてご覧ください。



コラム C (サテン)
オフセットの幅を定義

「複製をずらす」オプションの改良

オプション>編集タブには、改良された「複製をずらす」オプションが含まれており、より一貫性のある機能動作になりました。通常の Ctrl+Shift+D 操作で適用するので、複製の位置設定は「平均値」となります。しかし、これらの設定は右クリック&ドラッグのクイック複製操作により、一時的に無効になります。貼り付け&複製オプションも併せてご覧ください。

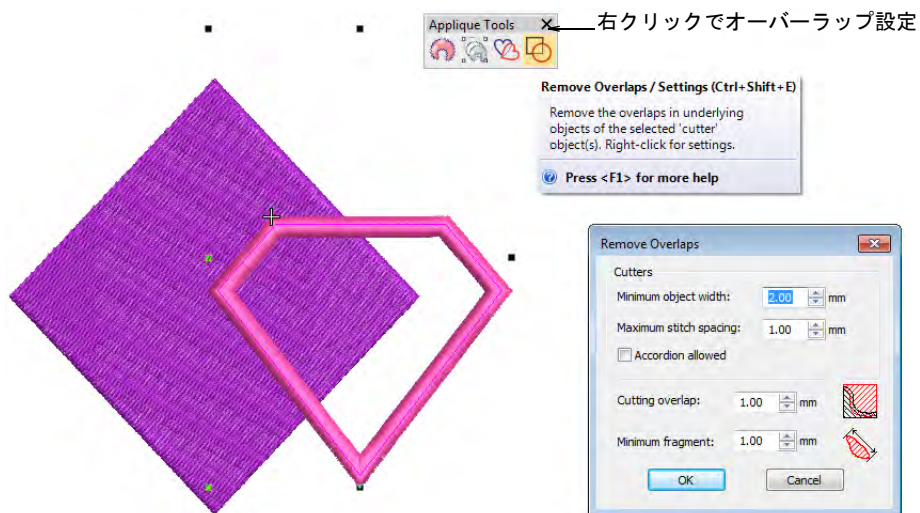


オーバーラップ自動削除設定への簡単アクセス



アプリケ>オーバーラップ自動削除を使用し、選択した「カッター」オブジェクトで、重なりあうオブジェクトの下側のステッチを取り除くのに使用します。右クリックで設定します。

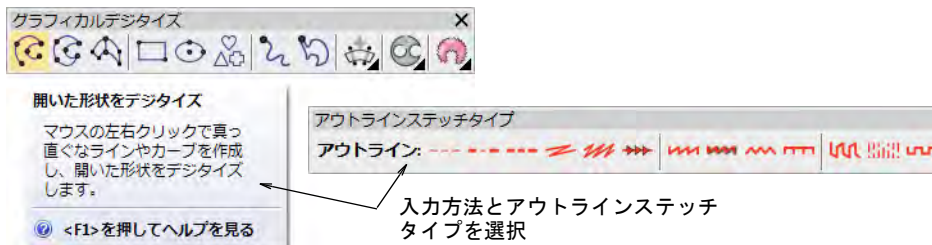
オーバーラップ自動削除ツールを右クリックし、オーバーラップ設定ダイアログを表示します。素早くオーバーラップを取り除けるよう、ショートカットキーのCtrl+Shift+Eが加わりました。下側のステッチを取り除くも併せてご覧ください。



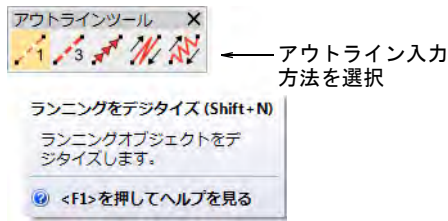
アウトラインツールの復帰

従来型のアウトライン入力方法が復帰しました。アウトラインステッチの作成には、グラフィカルまたは従来型の入力方法を選択することができます。アウトライン&詳細をデジタイズするも併せてご覧ください。

◀ 適切な入力ツールとアウトラインステッチタイプを選択します。



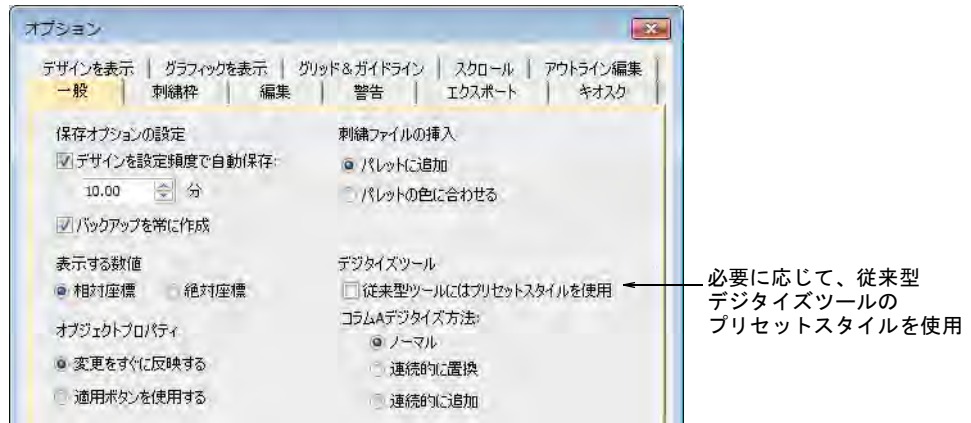
- ◀ あるいは、従来型アウトライン入力方法をアウトラインツールから選択します。



従来型ツールのプリセットスタイル

標準 > オプションを使用し、デジタイズツールのオプションにアクセスします。

必要に応じて、オプション > 一般タブのオプションを選択し、従来型ツールのプリセットスタイルを使用します。



プリセットスタイルオプションを選択し、従来型デジタイズツールを e3 (初期設定) と同じ動作になるようにします。プリセットスタイルは、各従来型デジタイズツールで定義したステッチタイプと下縫いのパラメーターを使用します。必要に応じて、これらのスタイルは変更でき、ノーマルテンプレートに保存することができます。

新機能 & 改良されたステッチタイプ & 効果

ESe4 リリースでは、ステッチタイプと効果に関する様々な改良が行なわれました。

スカルプチャーランの拡大



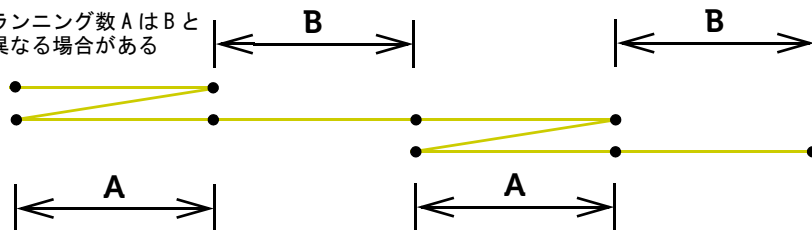
アウトラインステッチタイプ>スカルプチャーランを使用し、シングルとトリプルステッチが交互になった手縫い風のアウトラインを作成します。

スカルプチャーランは、交互のステッチのステッチ長を独立して設定することができるようになりました。これは手縫いのような効果を作成するのに便利です。開いた / 閉じた形状に適用することができます。交互のステッチの値の初期設定は同じですが、別々に設定することができます (例 : A=2.5mm と B=1.5mm)。また A/B のリピート数も別々に設定できます。初期設定は、#A=3、#B=1 です。シンプルなアウトラインステッチも併せてご覧ください。



← 長さ A は B と異なる
場合がある

← ランニング数 A は B と
異なる場合がある



新機能・ストリングステッチ



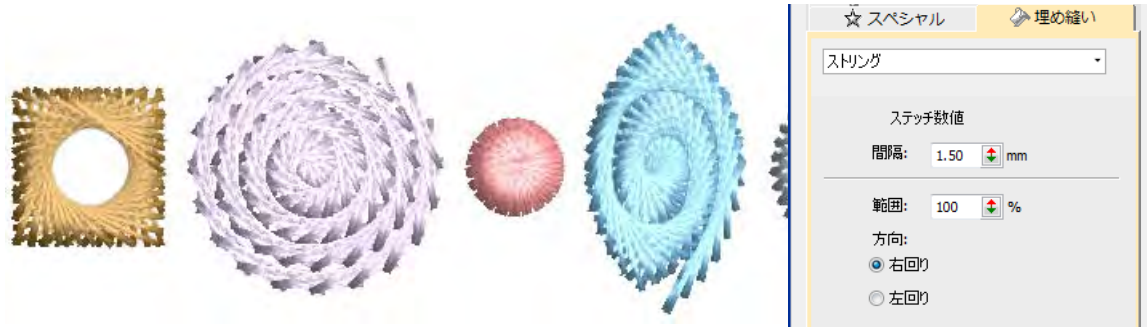
埋め縫いステッチタイプ>ストリングを使用し、ストリング (紐) 状の手縫い風ステッチで埋め縫いを作成するのに使用します。閉じた形状に適用します。



アウトラインステッチタイプ>ストリングを使用し、ストリング (紐) 状の手縫い風アウトラインステッチで、繊細なボーダーを作成するのに使用します。開いた / 閉じた形状に適用することができます。

新機能のストリングステッチタイプは、手縫い風の埋め縫いや繊細なボーダーを作成するのに適しています。ミラーやシークインなどの装飾品を固定するボー

ダーとして使用することができます。開いた / 閉じた形状に適用することができます。



メモ スtringステッチは、ES デザイニング製品の別料金追加エレメントに含まれています。

コード刺繍



デジタルイズ > ランニングをデジタルイズを使用し、デジタルイズラインに沿ってシングルステッチを作成します。



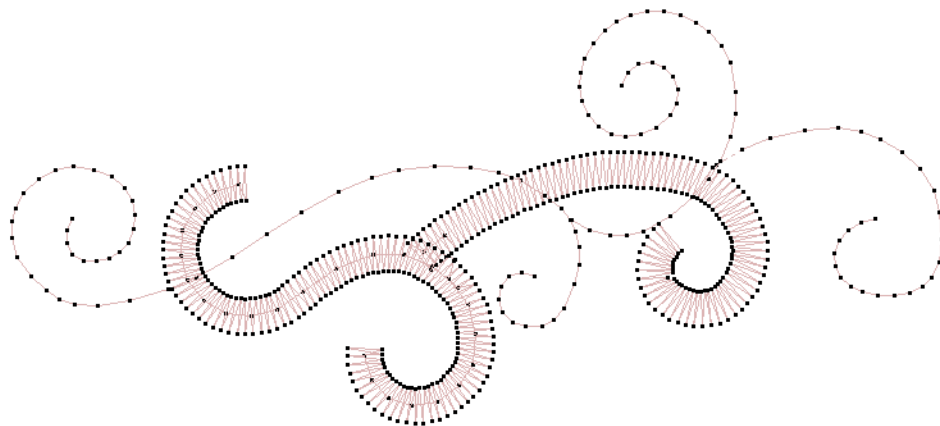
効果 > コード刺繍を使用し、ランニング、タタミ、ラインステッチ、渦巻き、スティプルステッチのオブジェクトにコード刺繍効果を適用します。



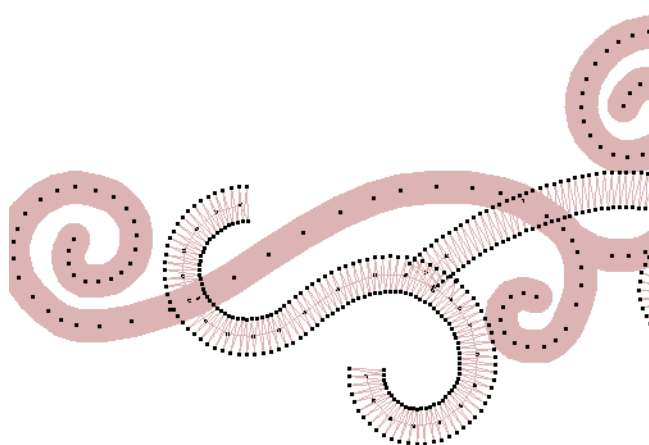
表示 > 針落ちポイント表示をクリックし、刺繍ステッチの針落ちポイントの表示 / 非表示を切り替えます。

コード刺繍とは太いコードや糸を生地に固定する技術のことです。デジタルイザーはデジタルイズをしている際に急なカーブ部分を縫い過ぎないように、コードライン

を確認しながら作業したい時が頻繁にあるようです。新機能のコード刺繍は、コード刺繍を形成するアウトラインステッチを指定することができます。



コード刺繍効果はランニングステッチオブジェクトに適用することができます。コードはグラフィックの線で、アウトラインステッチと同じ色で表示されます。これによりコード刺繍のあるデザインをビジュアル化し、正確さをチェックすることができます。



#	X	Y	L	Func
0				Start, Cord In
1	0.00	0.00	0.00	Color (#4) (Needle #C04) (empty)
2	1.58	0.96	1.84	
3	1.64	0.68	1.78	
4	2.02	0.43	2.07	
5	1.98	0.13	1.98	
6	1.39	-0.20	1.40	
7	1.17	-0.43	1.24	
8	1.29	-0.81	1.52	
9	1.04	-0.99	1.43	
10	0.82	-1.29	1.53	
11	0.38	-1.26	1.31	
12	0.11	-1.62	1.62	
13	-0.16	-1.34	1.34	
14	-0.41	-0.92	1.01	
15	-0.59	-0.59	0.83	
16	-0.73	-0.33	0.80	

コード刺繍が適用されると、コードイン / アウト機能がステッチ順序に挿入されます。マシンの中には、マシンファイル（例：Barudan FDR-3 ファイルフォーマットまたはコード刺繍が行なえるシフリマシン）に保存する際に出力される、特定のコード刺繍機能があるものもあります。

ラインステッチフィルの改良

EmbroideryStudio では、渦巻きフィルとラインステッチフィルの大幅な改良が行なわれています。

新機能・一定密度のラインステッチフィル

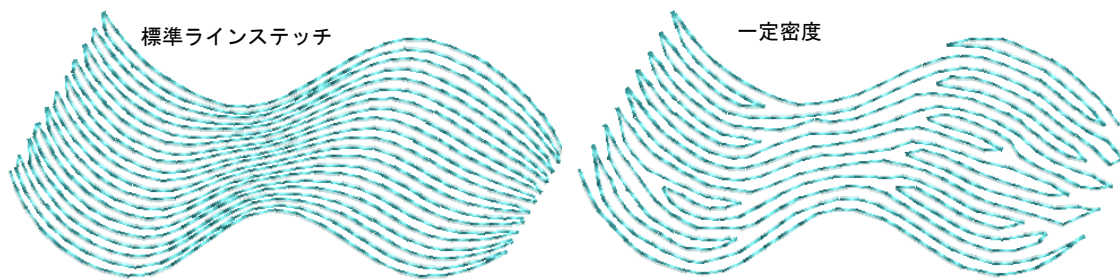


アウトラインステッチタイプ>ラインステッチを使用し、オブジェクトの輪郭に沿ってカーブしたステッチで陰影効果を作成します。右クリックで設定します。



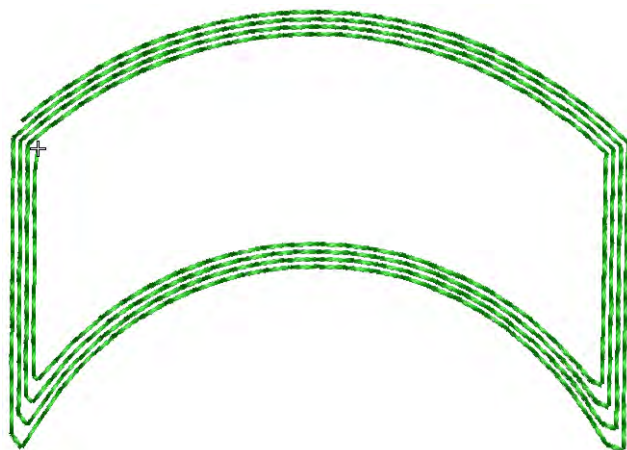
埋め縫いステッチタイプ>ラインステッチを使用し、オブジェクトの輪郭に沿ってカーブしたステッチで陰影効果を作成します。右クリックで設定します。

ラインステッチはカーブしたステッチで埋め込むステッチタイプで、コラム A/B またはサークル/リングオブジェクトに適用でき、アウトラインステッチにも使用できます。ステッチは形状の輪郭に沿い、カーブや陰影効果を作成します。ラインステッチには、幅が可変の形状全体の密度を一定に保つ一定密度のラインステッチ埋め縫い方法があります。ラインステッチは均一なステッチ密度で形状に沿います。[ラインステッチを作成する](#)も併せてご覧ください。



シンプルなラインステッチのコーナーの改良

ラインステッチは、尖ったコーナーでより正確にステッチが配置されるよう改良されました。シンプルなラインステッチは開始/終了点を設定することができます。



オフセット埋め縫い



埋め縫いステッチタイプ>オフセット埋め縫いを使用し、閉じた形状にオフセットの埋め縫いを作成します。

新機能のオフセット埋め縫いは、形状の輪郭に沿うカーブした埋め縫いステッチを生成する点でラインステッチと似ていますが、複合埋め縫いオブジェクトとターニングステッチオブジェクトにも適用することができます。ステッチ角度は埋め縫いパターンには影響しません。ラインステッチのように、少ないステッチ数の開いた埋め縫いに使用するのがベストです。



モチーフランニング & フィルの向上

ESe4 リリースでは、モチーフランニングとフィルに関する大幅な改良が行なわれました。これらは新しい上級モチーフエレメントに含まれています。

モチーフランニングのモチーフのサイズ & 間隔のグラデーション効果

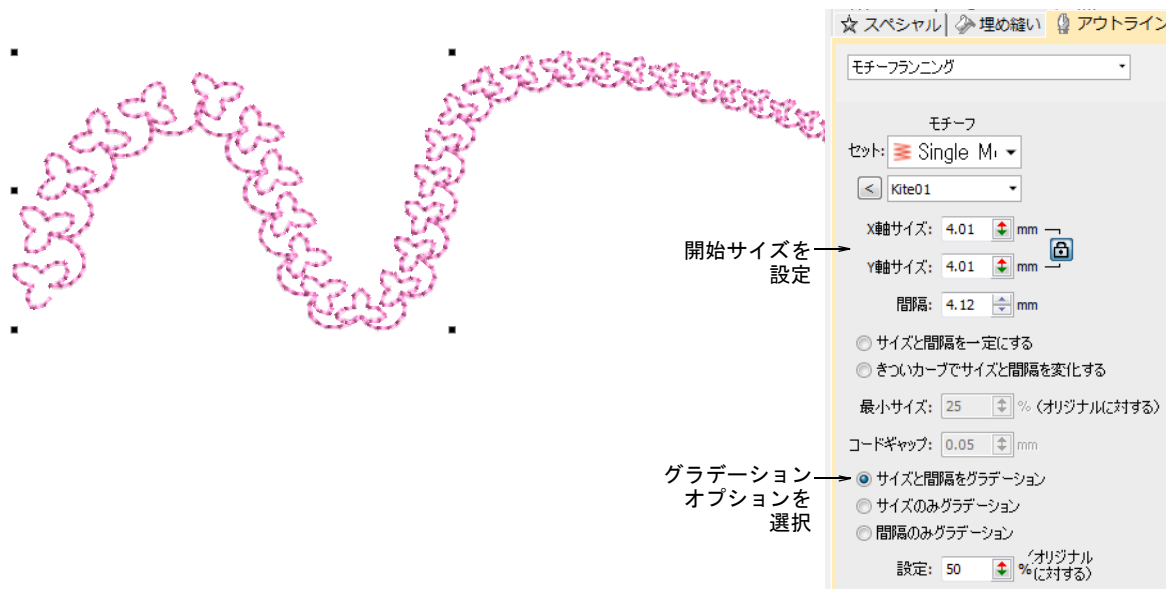


アウトラインステッチタイプ>モチーフランニングを使用し、デジタル化したラインに沿ってモチーフの列を作成します。



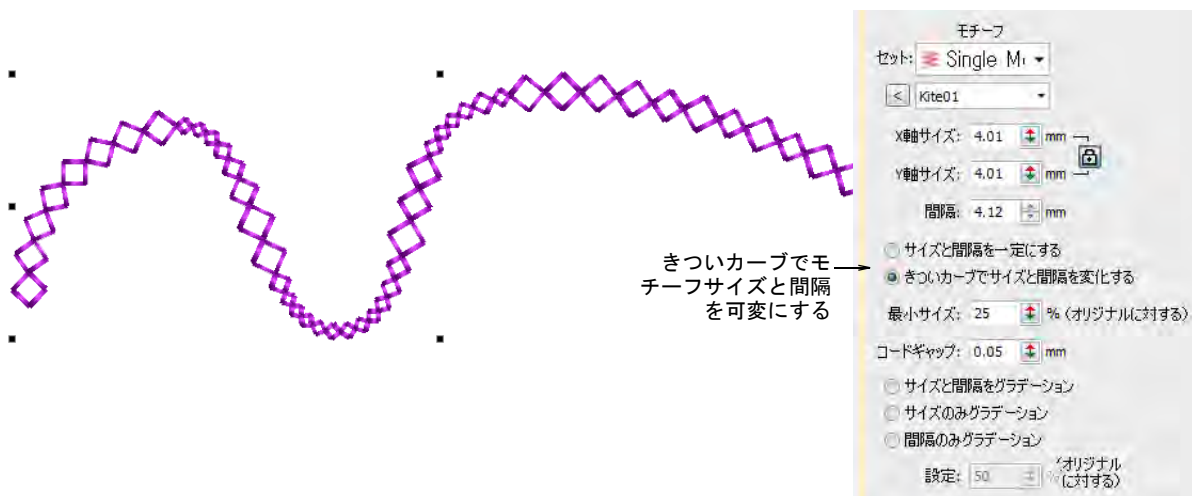
アウトラインツール>モチーフランニングを使用し、デジタル化ラインに沿って、モチーフの列を配置します。

新しい上級モチーフエレメントの一部であるこの機能は、モチーフランニングのモチーフサイズと間隔を、特定した開始サイズから終了サイズに自動的に徐々に変化させます。モチーフランニングを作成するも併せてご覧ください。

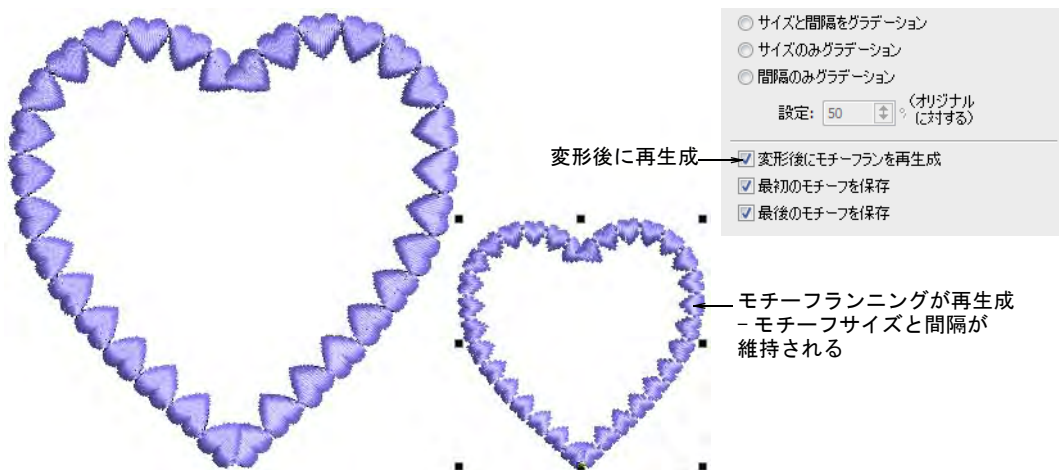


オプションには以下のものがあります。

- ◀ モチーフサイズを比例的に変化させる、または一定のサイズを保つ
- ◀ モチーフの間隔を比例的に変化させる、または一定の間隔を保つ
- ◀ きついカーブでモチーフサイズと間隔を可変にします。このオプションはカーブの鋭さに合わせて自動的にモチーフサイズと間隔を比例的に減少させます。また「コード長」設定はモチーフをどれくらいカーブに沿わせるかをコントロールします。



新機能の「変形後にモチーフランを再生成」チェックボックスを選択すると、オブジェクトの拡大 / 縮小や傾斜が行なわれた際に、既存の設定を基にモチーフランニングを再生成します。選択していない場合、変形後に再生成は行なわれず、モチーフの数も変更しません。モチーフランニングを変形するも併せてご覧ください。

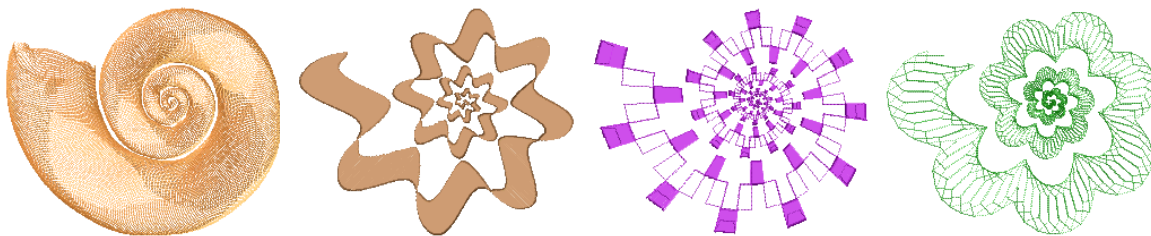


新機能・モチーフコラム



埋め縫いステッチタイプ > モチーフコラムを使用し、コラム形状のセンターラインに沿ってモチーフを配置し、形状にフィットするようサイズを変更します。右クリックで設定します。

モチーフコラム機能は、新しい上級モチーフエレメントの一部です。モチーフは可変の幅にフィットするよう動的にサイズが変更されます。先の細い形状をデジタイズし (例: コラム A)、モチーフコラムを適用し、モチーフを選択します。モチーフは自動的に形状にフィットします。

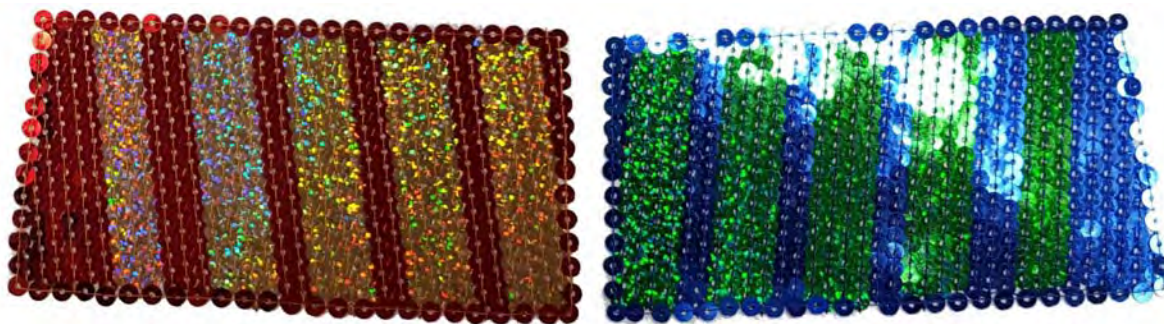


モチーフコラムツールを右クリックし、専用のモチーフコラムフィル設定のあるオブジェクトプロパティドッカーを開きます。



シークインフィルの向上

EmbroideryStudio では、シークインフィルとシークインランの大幅な改良が行なわれています。



ツインシークインフィルのパターンスタンプの色替え

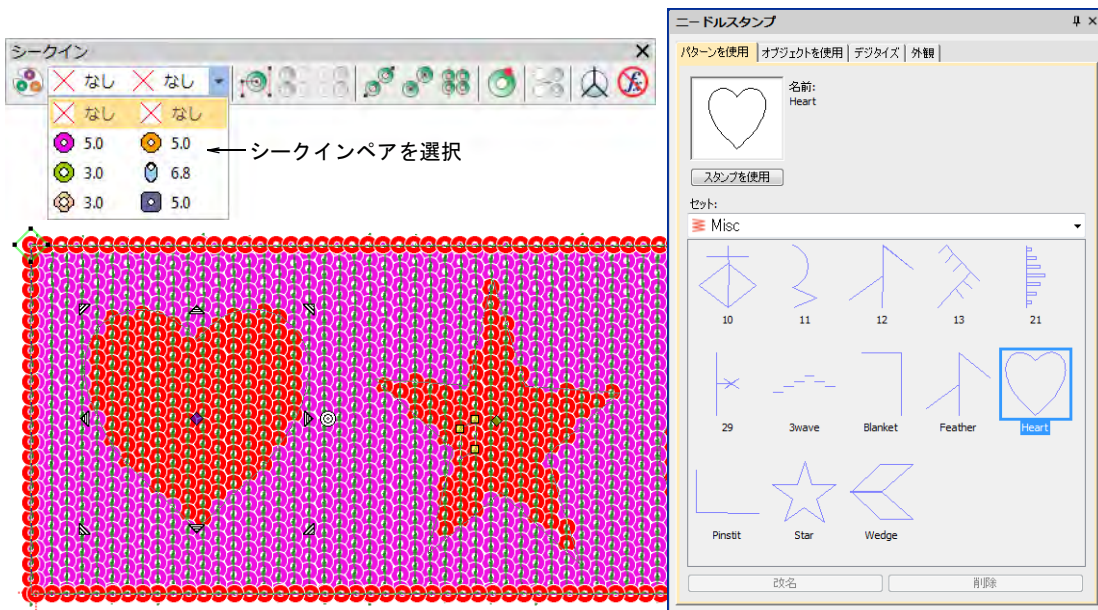


シークイン>シークインフィルを使用し、大きく不規則な形状をデジタルサイズしシークインで埋めます。



ドッカー>ニードルスタンプを使用しニードルスタンプをテンプレートとして使用し、針落ちを作成するのに使用します。

シークインフィルはニードルスタンプと組み合わせて、予め定義したツインシークインを割り当てたシークインフィルをデジタイズすることができます。スタンプパターンは、現在選択しているペアのもう一方のシークインの色が使用されます。ツインシークインデザインを作成するも併せてご覧ください。



シークインフィルの端が滑らかに



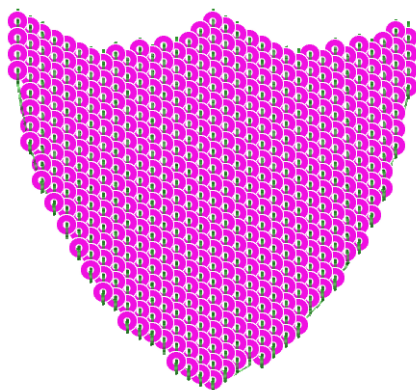
シークイン>シークインフィルを使用し、大きく不規則な形状をデジタイズしシークインで埋めます。

シークインフィルは、縦列と横列の間隔を別々にコントロールできるようになりました。間隔フィールドに間隔値を設定します。フィルをグリッドにぴったり合わせるか、ラインごとに調整して形状に合わせるか選択します。横列と（または）縦列の間隔を拡大するか縮小させるか選択するオプションがあります。各ラインは別々に調整されます。これは埋め縫い中のすべてのラインのシークインを形状の端に沿わせることが目的です。埋め縫いにボーダーを加える場

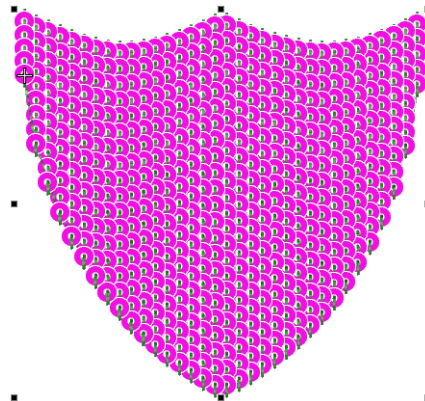
合、この調整はあまり意味をなしません。シークインフィルを作成するも併せてご覧ください。



縦列と横列の間隔を
別々にコントロール



等長グリッド間隔



フィットするよう間隔を調整

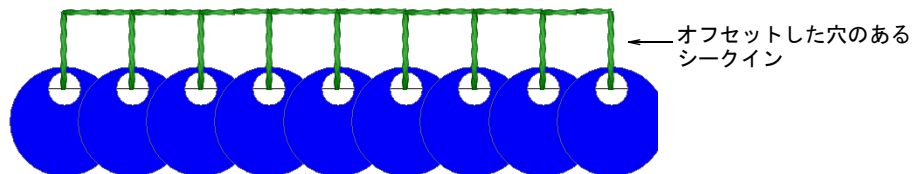
シークインフィルの初期値の向上

シークインフィルのパラメーターは、以下のように変更されました。

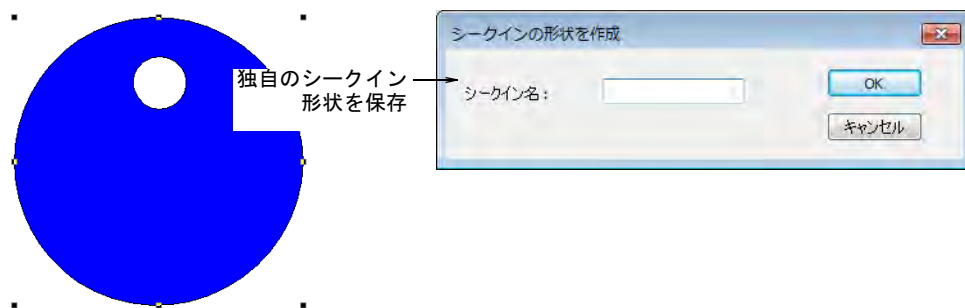
設定	初期設定
方向	270 度
ステッチ間隔	2.75mm(3.0mm のシークイン用の小さなオーバーラップを許容)
オフセット	2.75
レイアウト	右方向に進行
ボーダーを追加	B01-3(より優れた初期設定固定ステッチ方法)

ユーザー設定のシークイン形状 & 穴の位置

ESe4.5ではオフセットした穴のあるシークインの形状をサポートしています。そのようなシークインの形状は、生地上のシークインをひっくり返して、2つの異なるシークインフィルパターンを形成する場合に利用します。



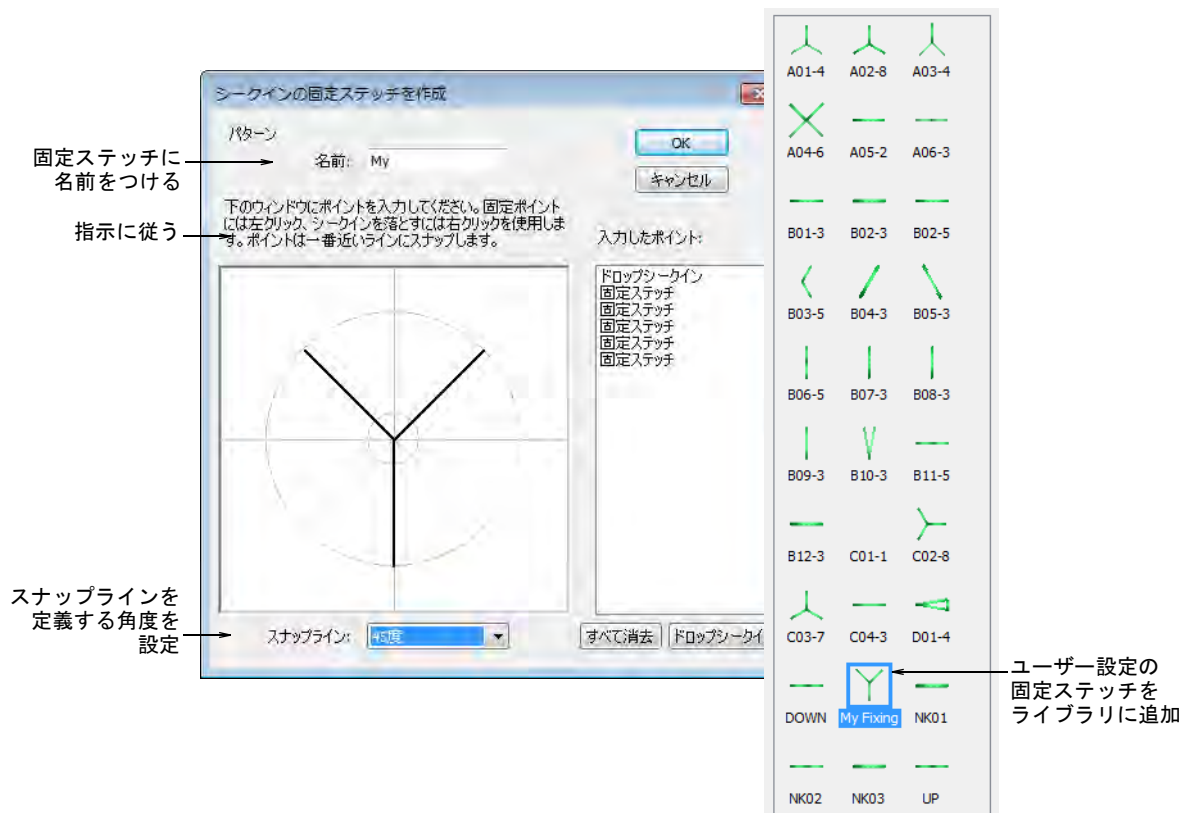
当ソフトウェアでは、特定の位置とサイズの穴のある形状を定義することができます。オーバーラップのマージンは、様々な穴の位置に対応できるように自動的に調整します。



ユーザー設定のシークイン固定ステッチ

多頭機シークインデバイスをサポートできるように、ユーザー設定の固定ステッチを定義する機能が加わりました。旧式のものや複雑なシークインデバイスの中

には、いくつか制限があるものもあります。オブジェクトメニューからダイアログにアクセスします。

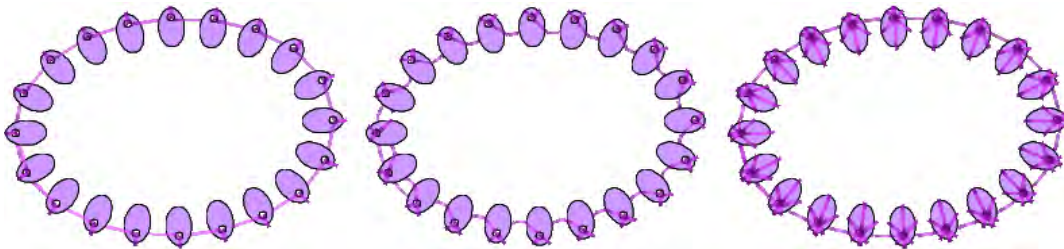


ユーザー設定のシークイン固定ステッチの利点：

- ◀ 装飾効果として複数のステッチの層を作成する。異なる糸色を使用する場合もある（バルダン）
- ◀ 大きなシークインのデザインのステッチ数を減少させる
- ◀ 特定の固定ステッチの必要条件に対応
- ◀ 新しい機能（例：オフセットした穴）に対応



参考 「円・楕円形」などのシークインタイプを選択した場合、固定ステッチは自動的にフィットするよう適応します。



オートデジタイズの質の向上

ESe4 リリースではオートデジタイズの質が向上し、TrueView でよい結果を表示することができます。

イメージの透明な背景をサポート

24 ビットと 32 ビットイメージの透明の背景を処理できるようになりました。
オートデジタイズ用にイメージを準備するも併せてご覧ください。



透明の背景を含むイメージの場合：

- ◀ オートデジタイズでは背景は自動的に取り除かれる
- ◀ イメージは見える範囲で自動的に切り取られる

これらの改良はスマートデザインとカラーフォトステッチ両方に適用されます。



注意 イメージのカラー範囲内に半透明または透明のピクセルを含んだイメージの使用は控えましょう。このようなイメージは色数を減少させた際、よい結果が

得られません。その結果、生じるピクセルはイメージ内で穴になってしまったり、必要以上にカラー範囲を減少させてしまいます。

ロゴタイプのイメージの「色数を減少」機能の向上



オートデジタイズツール>ビットマップカラーを準備を使用し、色数を減らし、アウトラインのないイメージからノイズを取り除きます。

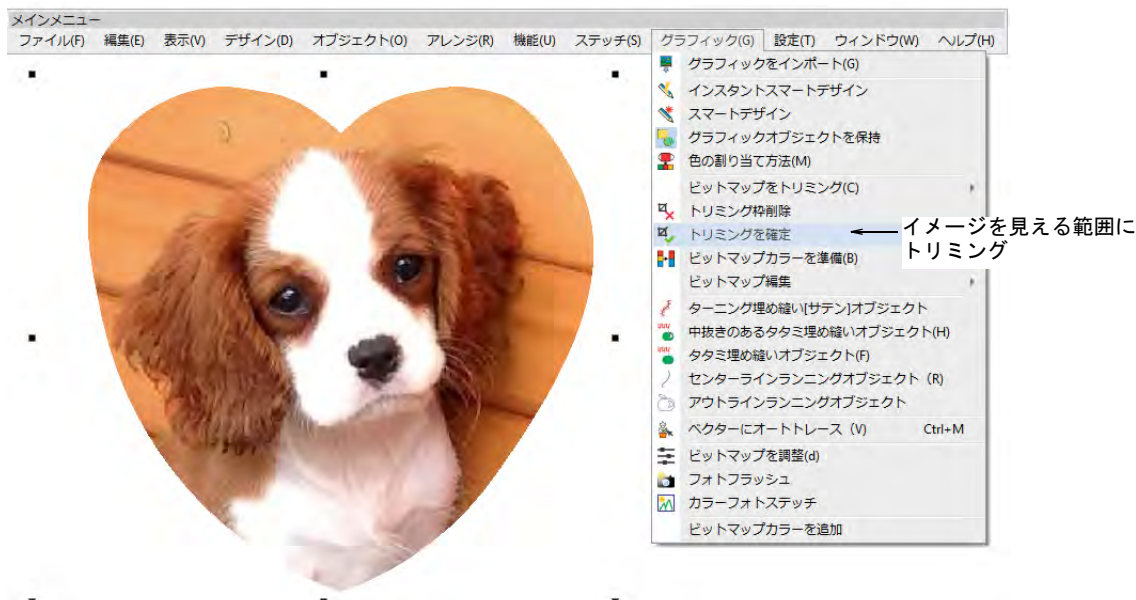
色数を減少機能は、ロゴタイプのイメージのオートデジタイズで、より正確な形状を生成できるよう改良されました。ロゴスタイルデザインの新しい色数を減少機能は、より安定性があり、純色デザインの色数の減少をより予測しやすくなっています。アンチエイリアス処理をより完全に取り除くことができるので、不要な端のノイズ等の発生を防ぐことができます。グラデーション色の処理方法も向上し、グラデーションを削除したり、純色と置き換えるオプションが追加されました。[オートデジタイズ用にイメージを準備する](#)も併せてご覧ください。



トリミングコマンドを決定する

トリミング範囲は「一時的」なもので、自由に変形することができます。新機能のトリミングを確定コマンドはイメージを見える範囲にトリミングし、「仮のトリミング範囲」を「確定」します。元に戻したい場合は元に戻すコマンドを使用

するか、基のビットマップを再度挿入します。ビットマップイメージを切り取るも併せてご覧ください。



デザインの出力に関する改良

ESe4 リリースでは、デザインの出力に関する数多くの改良がなされています。

マシンファイルのエクスポートに簡単アクセス



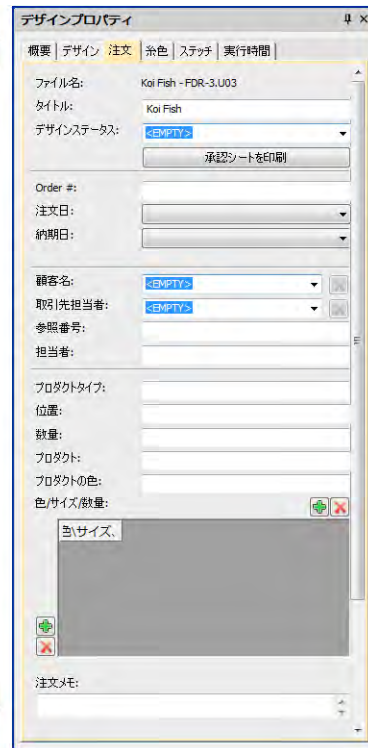
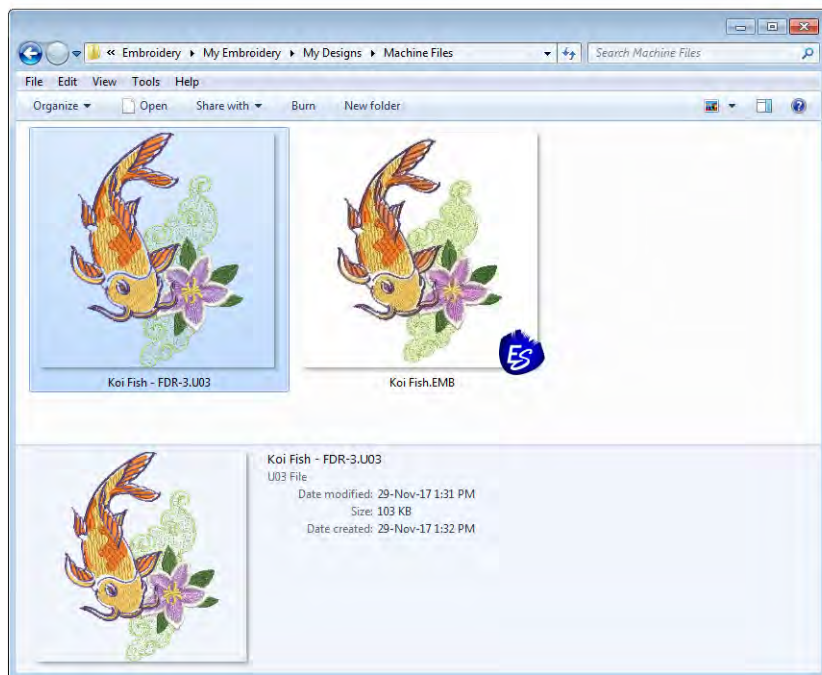
標準 > マシンファイルにエクスポートを使用し、現在のデザインを刺繍用にマシンファイルにエクスポートします。

マシンファイルにエクスポートボタンが標準ツールバーに追加され、現在のデザインをステッチ用にマシンファイルに簡単にエクスポートできるようになりました。ショートカットキーの **Shift+E** を使用することもできます。マシンにデザインをエクスポートするも併せてご覧ください。

バルダン FDR-3 デザインフォーマットのサポート

ESe4.5 では、バルダン FDR-3 フォーマットマシンファイルに書き込むことができます。FDR-3 ファイルのサムネイルは、デザインライブラリとデザインエクスブ

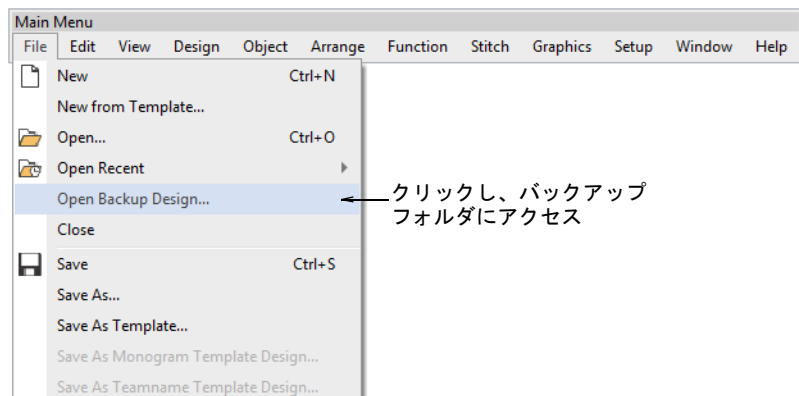
ローラーとマシン上で正しい糸色で表示されます。生産の詳細の概要もファイルに含められ、生産時に起こりうる問題を減らします。



EMB ファイルのエラーの取り扱い方法の向上

最新の ESe4 リリースで、EMB ファイルのバックアップとエラーの取り扱い方法が向上されました。EMB ファイルの書き込み時に、新しいファイルが無事書き込まれるまで、オリジナルのファイルが維持されるようになりました。新しいデザインファイルを書き込み中にエラーが発生しても、オリジナルのファイルが復元されます。新機能のファイル > バックアップデザインを開くコマンドは、バック

アップフォルダを検索します。自動保存 & バックアップオプションも併せてご覧ください。



ES e4.0 の新機能

EmbroideryStudio のリリースでは、ESe3 の初回リリース以来、ソフトウェアの様々な面が強化 & 改良されています。

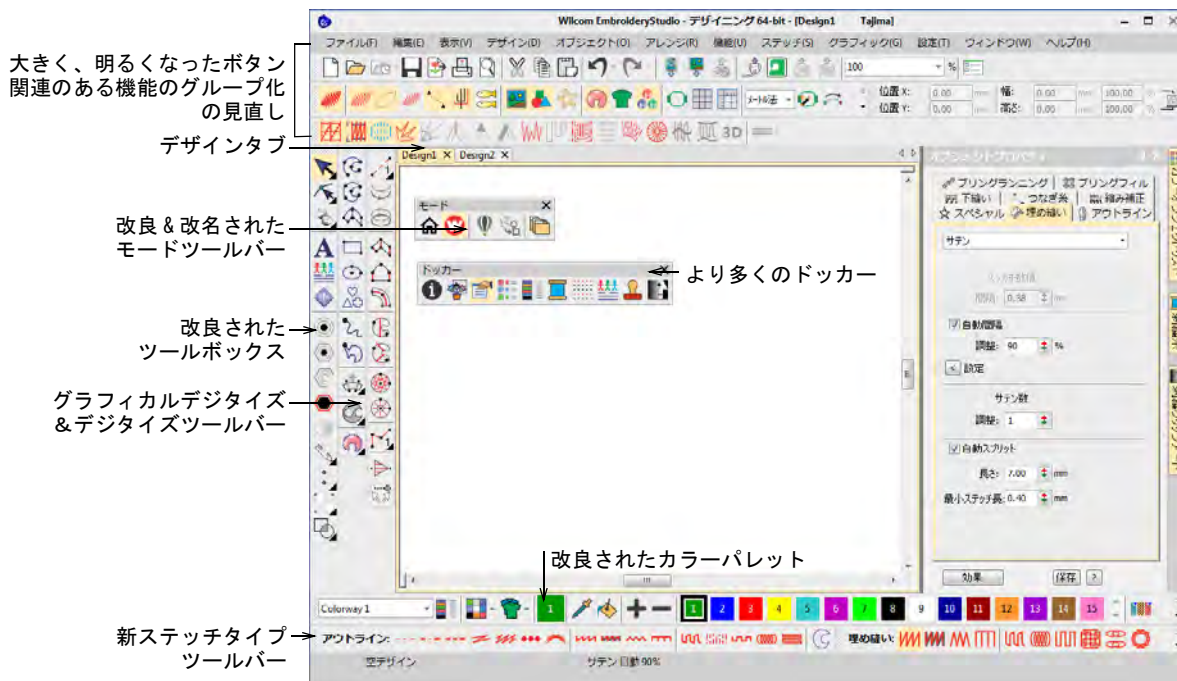
- ◀ ES のデザイン作業エリアの改良
- ◀ 新機能デザインライブラリ
- ◀ 新機能の EMB 注文管理機能
- ◀ プロダクトビジュアライザーの改良
- ◀ レタリングの改良 & 新機能
- ◀ デジタイズ方法の改良 & 新機能
- ◀ オートデジタイズの改良 & 新機能
- ◀ その他の改良点

ES のデザイン作業エリアの改良

EmbroideryStudio e4.5 のユーザーインターフェースは e3 の基本のスタイルとレイアウトはそのままに、いくつかの改良点も含んでいます。すでに ES をお持ちのユーザーの方は、すぐに操作に慣れていただくことができます。

EmbroideryStudio e4.5 ではより視覚的に刺繍のデジタイズができる「グラフィックスタイル」を採用しており、また従来のプロフェッショナルなデジタイズスタイルも改良が施されています。グラフィックスタイルは ES デコレーティ

ングで標準装備です。グラフィックスタイルと従来型のデジタイズスタイルはES
 デザイニングで標準装備されています。



新しいユーザーインターフェース：

- ◀ 新しいカラースキーム
- ◀ アイコンの名称の表示やサイズを選択可能
- ◀ 高解像度の4Kモニターをサポート
- ◀ 新しいグラフィカルデジタイズツールバー
- ◀ 改良されたデジタイズツールバー
- ◀ 新しいアウトラインステッチタイプツールバー
- ◀ 改良された埋め縫いステッチタイプツールバー
- ◀ 改良されたステッチ効果ツールバー
- ◀ 新しいMy刺繍糸ドッカー
- ◀ 改良されたカラーパレットツールバー

ツールボックスの編成の改良

画面左側の縦のメインツールボックスは、より効率的に使用できるように再編成されています。

- ◀ 簡易化したメインのツールボックスは、すべての製品モデルで使用できる頻繁に使用されるツールを装備
- ◀ 新しいグラフィカルデジタイズツールバーは、グラフィックスタイルの形状ツールを装備
- ◀ 新しいデジタイズツールバーは、改良された従来のデジタイズツールを装備

頻繁に使用されるツールはクリックひとつで使用できます（フライアウトツールバーに隠れていない）。



メモ 右のイメージにはオプション機能が表示されているものもあります。ツールの中にはお使いの製品モデルで使用できないものもあります。

フライアウトツールバーの改良

頻繁に使用しないツールは、画面のスペースを確保し、作業の妨げにならないようにフライアウトツールにまとめられています。フライアウトはすべて切り離すことができ、また開いたままにしておくこともできます。フライアウトツールも素早く簡単に使用することができます。

ツールとツールバーの初期レイアウトの改良

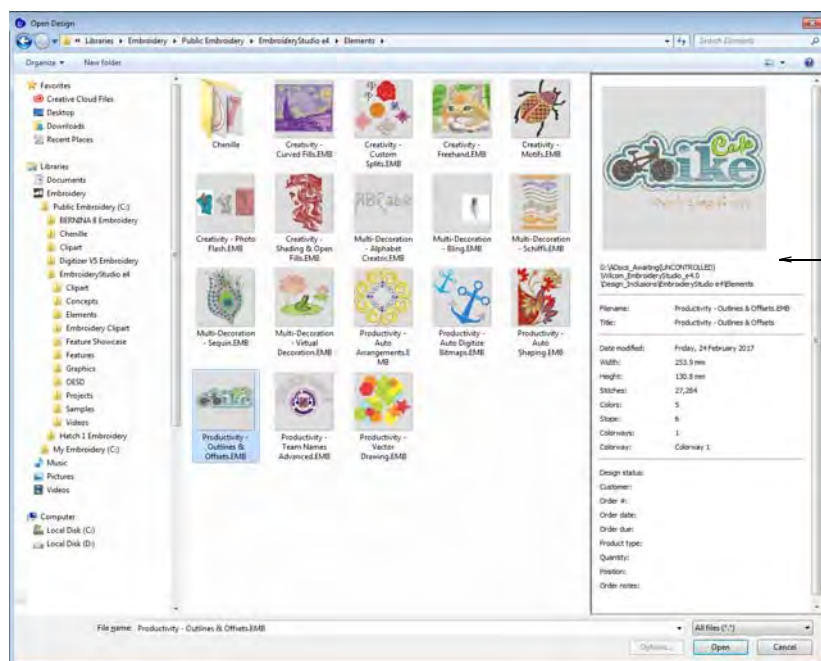
EmbroideryStudio e4.5 のツールとツールバーの初期レイアウトは、以下のようにアップデートされました。

- ◀ 頻繁に使用されるツールは初期設定により表示（特殊なツールバーは非アクティブ）
- ◀ 一般的な使用方法を基にしたツールバーのグループ分け方法の改良
- ◀ ツールボックスのフライアウトは簡単にアクセスできるツールバーに差し替え



開く & 保存ダイアログの改良

EmbroideryStudio のデザインを開くとデザインを保存ダイアログが改良されました。



主な特徴：

- ◀ フォルダー参照ができる、サイズ変更が可能で大きくなったデザインを開くダイアログ
- ◀ ダイアログ内での Windows Explorer の検索機能
- ◀ Windows Explorer のような、より詳細なデザインプレビュー情報パネル
- ◀ サイズの選択が可能（小から特大）なデザインサムネイルとプレビュー

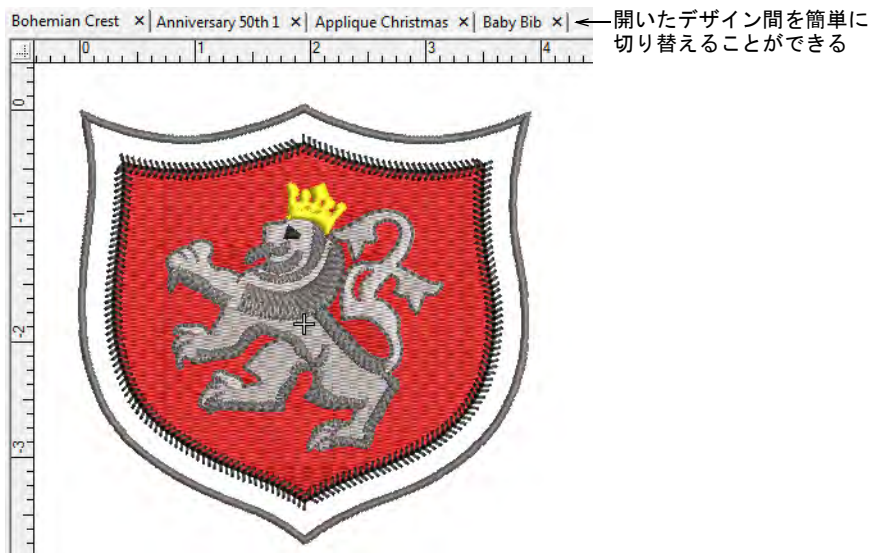
サムネイルから最近使ったデザインを開く

最近使ったデザインは、開く前にプレビューすることができます。



複数のデザインを単独のタブで表示する

EmbroideryStudioでは、タブを使用して開いたデザイン間を素早く切り替えることができます。これによりデザイン間のオブジェクトのコピー / 貼り付けや、ドラッグ&ドロップ操作が簡単にできます。デザインタブは並べて表示することもできます。[マルチビューを設定する](#)も併せてご覧ください。



刺繍シミュレーションの改良

EmbroideryStudioにはステッチをシミュレーションする改良された刺繍シミュレーションツールが含まれています。デザインの縫い順序をシミュレーションするも併せてご覧ください。



主な特徴：

- ◀ 再生、一時停止、逆再生用のボタン
- ◀ ステッチ数に比例した長さの糸色を表示する進行状況バー
- ◀ 前後にドラッグできる進行状況バーのマーカー
- ◀ 高倍率ズームでオートスクロール
- ◀ デザインの現在の針位置は変わらない

カラーパレットの改良

カラーパレットは改良され、更に新しい機能により拡大しています。マシンの15針に対応する15色が初期設定になっています。新しいMy刺繍糸ドッカーを使用しRGB値を変更したり、実際の糸色を割り当てます。糸色を選択するも併せてご覧ください。



カラーパレットには、より簡単に色を管理する新しいツールが含まれています。

ツール	詳細
My 刺繍糸	新しい My 刺繍糸ドッカーを開く
使用色のみ表示	デザインに使用している色のみ表示する
未使用色を削除	「パレットをコンパクトにする」に代わるツールで、デザインに使用していないすべての色を削除する。使用色の番号が変わる
パレットを分割	既存のコマンド。選択した色を分割する
現在の色	現在の色をハイライトする
色を抽出	スポイトでデザインから新しい色を選択し、現在の色にする
現在の色を適用	デザイン中のオブジェクトを現在の色に塗り替える
使用色で循環	^ デザインに使用されている色を入れ替え、自動的にオブジェクトの色を塗り替える
カラーホイール	^ 既存の色を循環し、それを基に様々な色の組み合わせを作成する

^ES デザイニングのみ

その他の機能：

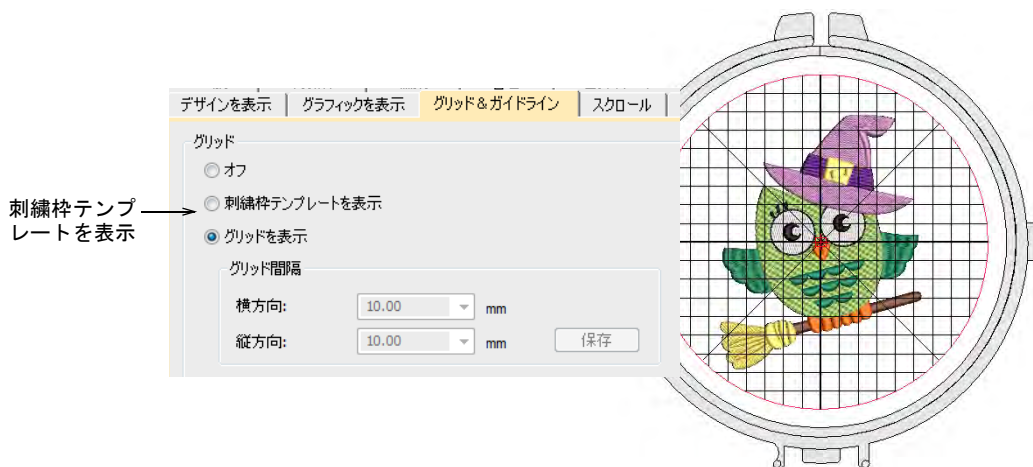
- ◀ カラーパレットのスロットには番号がつけられている
- ◀ 使用色は青のマーカでタグ付けされている

新しい刺繍枠テンプレート



表示 > グリッドの表示を使用し、グリッドの表示 / 非表示を切り替える。右クリックで設定します。

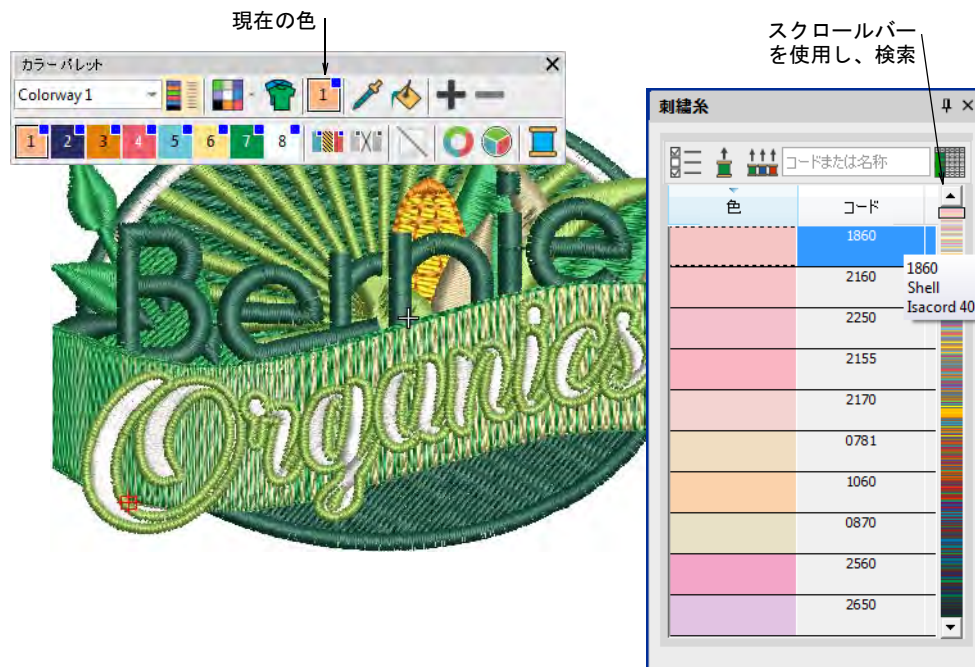
刺繍枠テンプレートは、オプションダイアログまたは表示メニューからオン/オフにすることができます。テンプレートは刺繍枠内にデザインを配置するのに使用できます。



参考 刺繍枠テンプレートは位置ガイドマークと共に製作ワークシートに含めることができ、印刷したデザインを切り取り、刺繍枠内に配置することができます。テンプレートのマークは実際の刺繍枠テンプレートに合わせるのに使用しません。

新しい「My 刺繍糸」ドッカー

新しい「My 刺繍糸」ドッカーは簡単に糸色を選択し、割り当てることができます。刺繍糸を割り当てるも併せてご覧ください。



主な特徴：

- ◀ 表示する糸チャートを簡単に選択することができる
- ◀ 数字のコードや色合いでドッカーの糸色进行分类する
- ◀ スクロールで希望の色をロケートする
- ◀ 色コードを入力し、特定の色をロケートする
- ◀ ダブルクリックで現在のカラーズロットに糸色を割り当てる

設定可能なツールバー表示



標準 > オプションを使用し、デザイン表示、グリッド & ガイドなどの設定オプションにアクセスします。

EmbroideryStudio では、アイコンの大きさや名前の表示方法を選択することができます。詳細は[ツールバーの表示オプション](#)をご覧ください。



オブジェクト選択

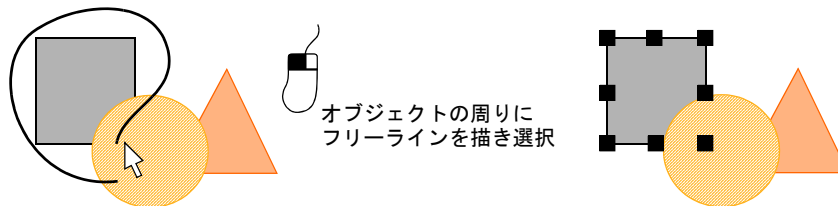


選択ツール>オブジェクト選択を使用し、オブジェクトを個別に選択したり、グループまたは範囲で選択します。



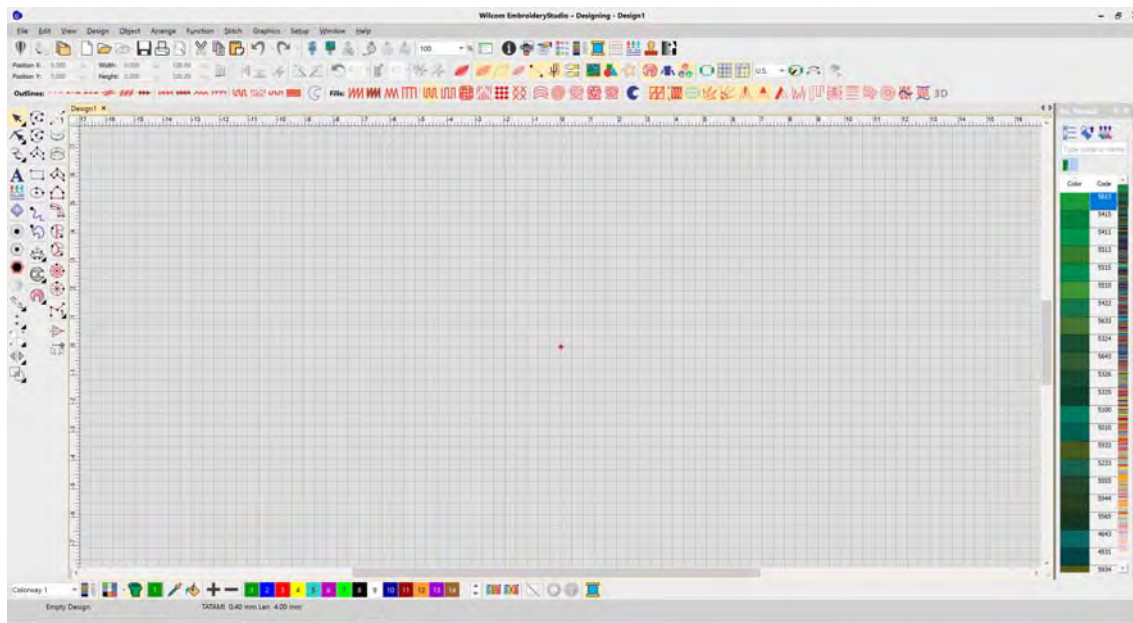
ツールボックス>選択ツール>フリーハンド選択を使用し、フリーハンドのラインを描きオブジェクトを選択します。

既存の選択ツールに加え、新機能のフリーハンド選択ツールはオブジェクトの周りにフリーラインを描き、選択することができます。



高解像度の 4K モニターをサポート

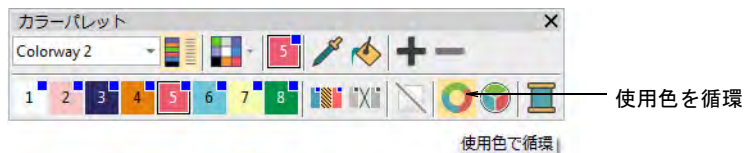
EmbroideryStudio e4.5 では、高解像度の 4K モニターをサポートしています。
ツールボタンは大きなグラフィック領域でも十分見える大きさです。



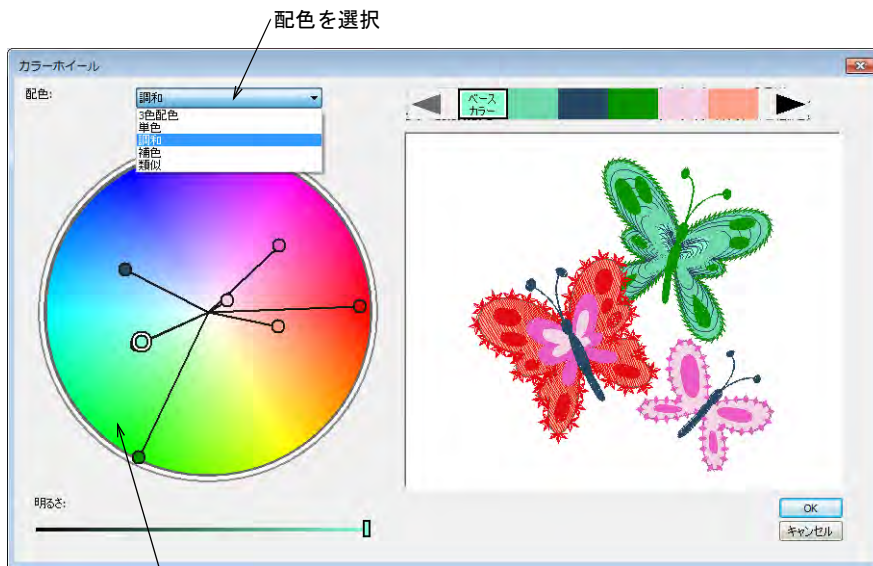
素早い色の塗り替え

新機能のこれらのツールは、デザイン全体を素早く塗り替えることができます。
[カラーウェイを追加する](#)も併せてご覧ください。

- ◀ 使用色で循環ツールはデザインに使用している色を循環し、自動的にオブジェクトの色を塗り替えます。



- ◀ カラーホイールツールは設定されているカラースキーム（類似、補色、調和など）を使用し、様々な色のコンビネーションを提案します。



新機能デザインライブラリ

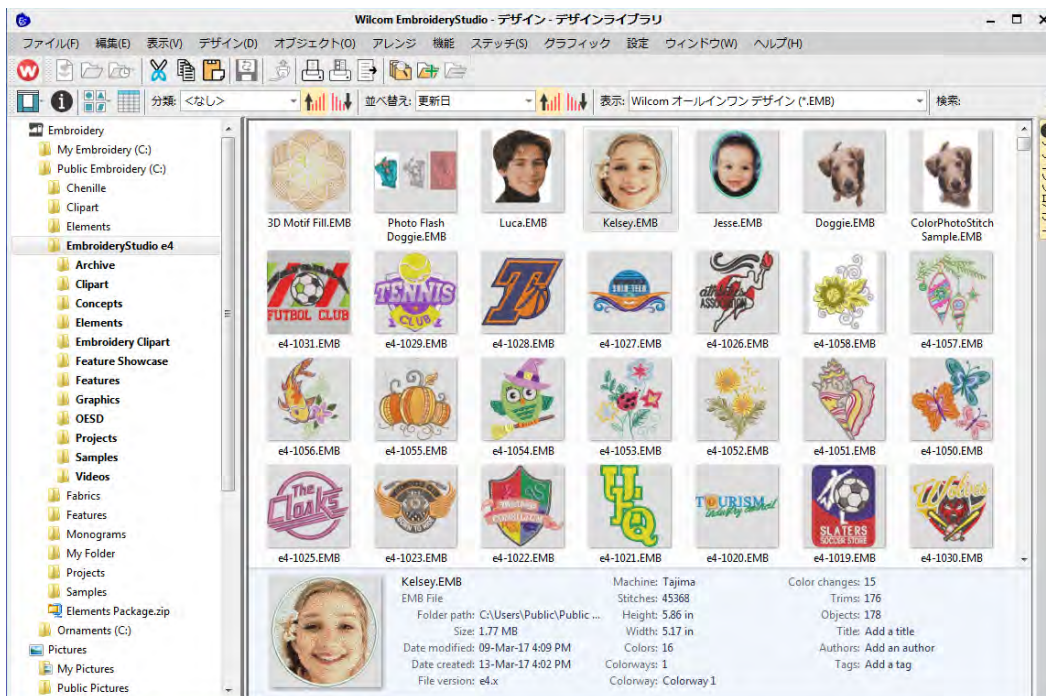
パワフルな新機能のデザインライブラリはメインの ES アプリケーションに統合されています。これは旧バージョンで使用されていた単独のデザインエクスプローラーアプリケーションの代替となる機能です。デザインライブラリは重要な新機能で、すべての EmbroideryStudio 製品モデルで標準装備となっています。

- ◀ 素早い起動、デザインの参照、表示、編集が可能
- ◀ デザインの検索と管理を行なう更に多くの機能を装備
- ◀ ESe4 の新機能である注文管理に不可欠な要素

デザインライブラリは Windows ライブラリ機能を拡張し、Windows Explorer が行なえる以上の機能を持ち合わせています。

- ◀ 自動的に刺繍デザインを含んだフォルダーのみ検索し、表示する
- ◀ デザインは保存されているフォルダーに関わらず、一つのウィンドウですべて表示する
- ◀ 顧客、注文、日付、フォルダーごとなどによりデザインを分類したり、並べ替える
- ◀ 顧客、名称、詳細、日付、注文、文字などにより、デザインを素早く検索できる
- ◀ 自分のコンピューターはもちろん、社内ネットワークやマシン上のデザインも検索できる
- ◀ デザインに顧客情報や注文を追加できる

デザインライブラリは ES の主要ウィンドウ内で動作する

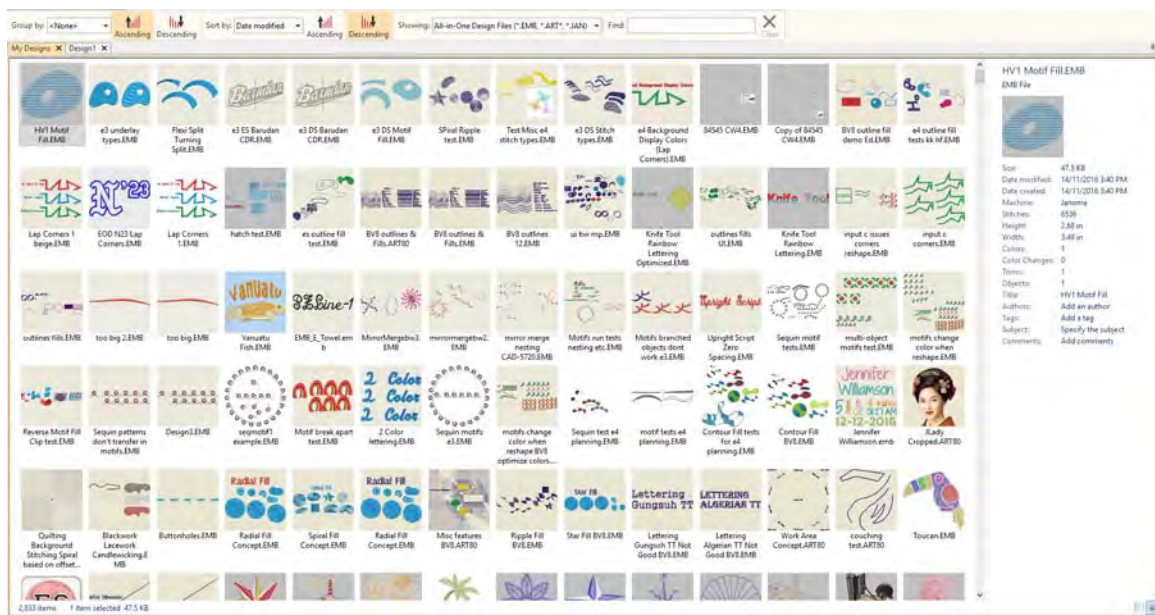


- ◀ デザインウィンドウとデザインライブラリを簡単に切り替えられる
- ◀ ライブラリコマンドは画面上部のツールバーに装備
- ◀ デザインはダブルクリックで開く

デザインライブラリはすべてのフォルダーのすべてのデザインを表示できる

- ◀ 刺繍デザインのあるすべてのフォルダー（サブフォルダー含む）を参照し、表示する。Windows Explorer は一度に一つのフォルダーのデザインしか表示できない
- ◀ 更新日や注文日等でデザインを並び替えることができる。保存したフォルダーが分からなくても見つけることができる

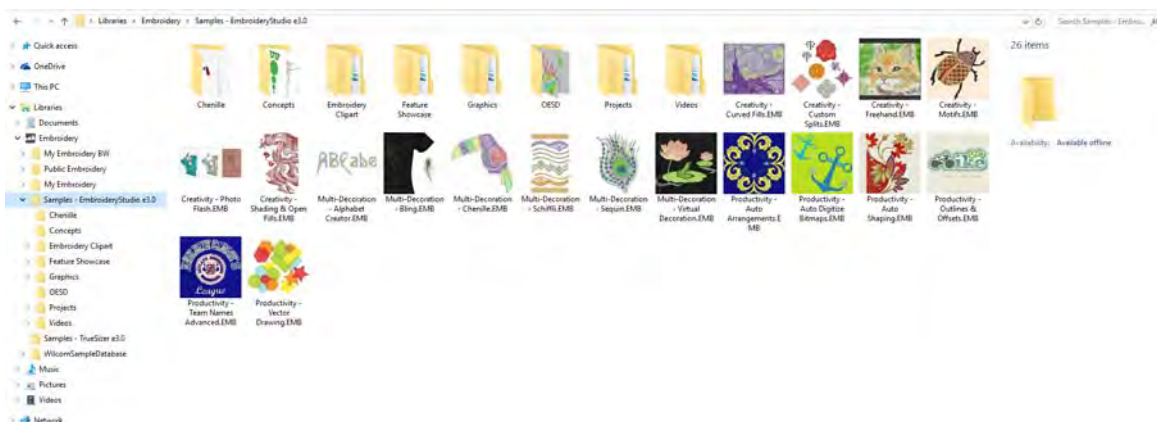
デザインを日付ごとに降順で並べ替え



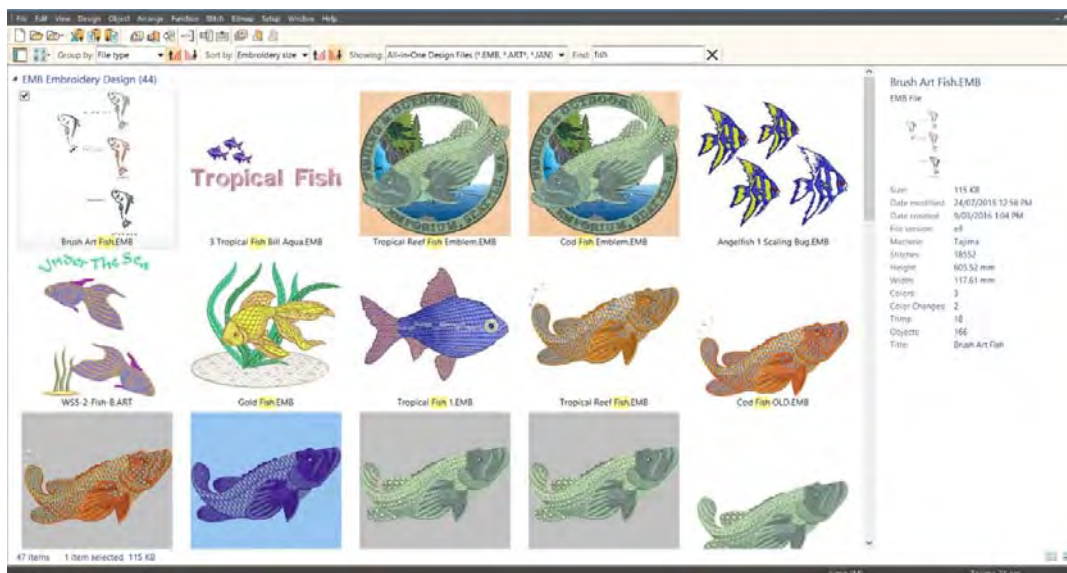
デザインをファイル名で昇順で並べ替え



Windows Explorer は一度に一つのフォルダーのデザインしか表示できない



デザインをファイル名、フォルダー、デザインファイルのプロパティに含まれている文字で素早く検索



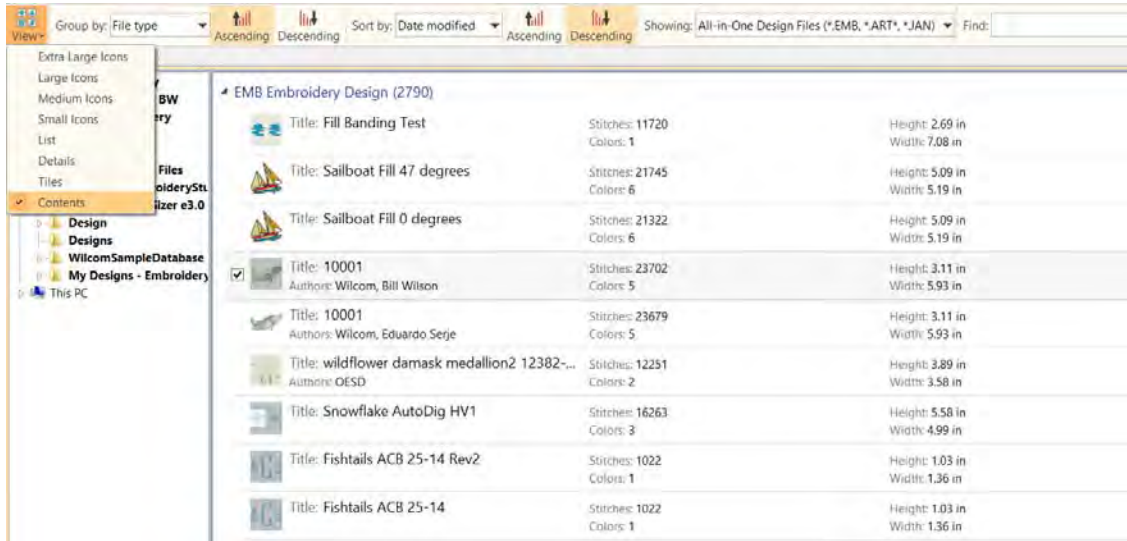
ライブラリ内のすべてのデザインを文字で検索できるパワフルな新検索機能

- ◀ デザインライブラリは自動的にデザインファイルにインデックスを作成する
- ◀ ファイル名、フォルダー名、デザイン情報に含まれている文字を含むデザインを検索できる
- ◀ 様々なパラメーターで分類（例：ファイルの種類）
- ◀ 様々なパラメーターで並び替え（例：刺繍サイズ）

様々なレイアウトでデザインのリストを表示

- ◀ 特大サムネイル、大サムネイル、中サムネイル、小アイコン
- ◀ リスト、詳細、タイル、コンテンツ
- ◀ 顧客、注文

サムネイルやコンテンツの詳細と共にデザインをリスト



選択した詳細を表示したテーブルにデザインをリスト

Name	Date modified	Width	Height	Stitches	Colors
newfont_casey&max.EMB	10/01/2013 1:52 AM	6.65 in	3.12 in	5580	3
BreakApartlettering.EMB	10/01/2013 1:42 AM	2.92 in	1.95 in	3597	3
autoapplique_university.EMB	10/01/2013 12:56 AM	6.06 in	7.99 in	12706	4
RussianDoll-yellow shirt.EMB	19/12/2012 6:35 AM	6.89 in	7.45 in	59859	9
bling A cap.EMB	19/12/2012 5:47 AM	0.00 in	0.00 in	1	1
bicycle conversion.EMB	19/12/2012 5:32 AM	7.18 in	4.81 in	40535	6
wild horses.EMB	19/12/2012 4:51 AM	4.82 in	2.93 in	5780	2
10001.emb	16/03/2016 5:17 PM	5.93 in	3.11 in	23702	5
Easy coffee-cozy (c:\Users\Public\Public Embroidery\Hatch 1 Embroidery\Projects) (4)					
Antique Sparrow_crest-W.EMB	22/01/2016 1:37 PM	2.72 in	4.21 in	8797	1
Coffee Cozy_complete.EMB	22/01/2016 1:37 PM	10.19 in	3.25 in	8766	2
Coffee Cozy_template-W.EMB	22/01/2016 1:37 PM	10.19 in	3.25 in	158	1
Fem Run-w.EMB	22/01/2016 1:37 PM	5.10 in	1.48 in	3133	1
Editing - Tulips Coffee Cozy (c:\Users\Public\Public Embroidery\Digitizer V5 Embroidery\Projects) (4)					
Coffee Cozy - template.EMB	8/09/2015 12:28 AM	10.19 in	3.25 in	103	1
Coffee Cozy finish.EMB	8/09/2015 12:28 AM	8.74 in	7.88 in	5753	7
Folk Flower 1.EMB	8/09/2015 12:28 AM	0.68 in	1.38 in	869	5
Folk Flower 2.EMB	8/09/2015 12:28 AM	0.65 in	1.18 in	1296	6
Editing (c:\Samples - EmbroideryStudio e3.0\Projects) (3)					
Editing - Mexican Taqueria - Cap.EMB	24/07/2015 12:56 PM	2.28 in	2.17 in	5090	6

10001.emb
EMB File



Size: 177 KB
Date modified: 16/03/2016 5:17 PM
Date created: 16/03/2016 3:12 PM
File version: e3
Machine: Tajima
Stitches: 23702
Height: 79.10 mm
Width: 150.65 mm
Colors: 5
Color Changes: 8
Trims: 13
Objects: 31
Title: 10001
Authors: Wilcom, Bill Wilson
Tags: Fish, Motif Run, Curved ...
Subject: e4 Sample Designs
Comments: Adapted from e3 TrueSi...

ES の注文管理機能に不可欠な要素

ESe4 の EMB ファイルフォーマットには見積もり / 注文情報が含まれます。デザインライブラリは EmbroideryStudio の注文管理機能に不可欠な要素になっています。

新機能の EMB 注文管理機能

EmbroideryStudio e4.5 ソフトウェアは、刺繍の基本注文指示情報とデザインステータスを EMB ファイルに記録することができるようになりました。新機能のデザインライブラリシステムと併用し、市販の複雑な注文データベースシステムを使用することなく、簡単に刺繍の生産状況を記録したり、管理することができます。

これは主に特定の製品の特定の場所にステッチする、大量生産される「カスタムロゴ」タイプの刺繍向きです。

生産業務は 1 製品につき 1 デザイン

ES 注文管理システムの「生産業務」は以下のように定義されます。

- ◀ 特定の刺繍デザイン
- ◀ 特定のプロダクトの特定の場所にステッチする
- ◀ 注文数は色 / サイズ / 数量に分類される
- ◀ 特定の注文番号は、特定の顧客の特定の日付に関連する

注文によっては複数の生産業務を行わずにはならないものもあります。その場合、各業務で別々の EMB ファイルを使用します。特定の注文の業務をすべて見るには、注文 # または顧客名などでデザインをリストします。

デザインのリクエスト、見積もり、承認、デザインステータスを作成し、管理する

注文フィールドに値を入力し、デザインライブラリを使用してデザインリクエスト、見積もり、承認、スケジュール、デザインステータスのワークフローを管理します。

- ◀ 製品とロゴの配置位置を含むより詳細なリクエスト
- ◀ 改良されたプロダクトビジュアルライザーでデザインを製品上に配置し、ビジュアル化する
- ◀ 改良されたデザイン承認フォーム
- ◀ デザインの縫製時間と所要時間を見積もる
- ◀ デザインステータスを使用して、内部のデジタイズ作業と承認作業のワークフローを作成する

この注文管理機能は、市販の注文入力システムや生産管理データシステムとは異なります。ES の「デザイン管理システム」を使用し、EMB デザインに保存された生産作業や注文情報を表示します。これにより複雑でコストのかかる市販のデータベースシステムを使用することなく、使用するデザインを介して刺繍作業を管理することができます。

注文管理機能で作業を準備し、管理する

刺繍の販売・カスタマーサービススタッフは見積もりと注文を準備し、管理することができます。

- ◀ 新しいデザインのリクエストを作成し、新規または既存のデザインに注文の詳細を入力する
- ◀ 見積もり用の価格設定の助けとなるステッチの見積もりを確定する
- ◀ 刺繍をするプロダクト上にイメージやデジタル化したデザインをのせビジュアル化する
- ◀ デザインや見積もりを承認シートを顧客に送信する
- ◀ デザインと顧客の承認ステータスを追跡する
- ◀ 承認された作業をデジタル化や生産にまわす

デジタル化のマネジャーとスタッフはデザインのデジタル化の計画を立て、管理することができます。

- ◀ 新しいデザインを作成するか、既存のデザインを変更して使用するか判断する
 - ◀ 新規でデジタル化したデザインや編集したデザインの内部のステータスを追跡し、管理する
 - ◀ 新旧デザインを顧客、注文、日付、その他の作業の詳細で追跡し、管理する
- 生産マネジャーとスタッフは生産作業の計画を立て、管理することができます。

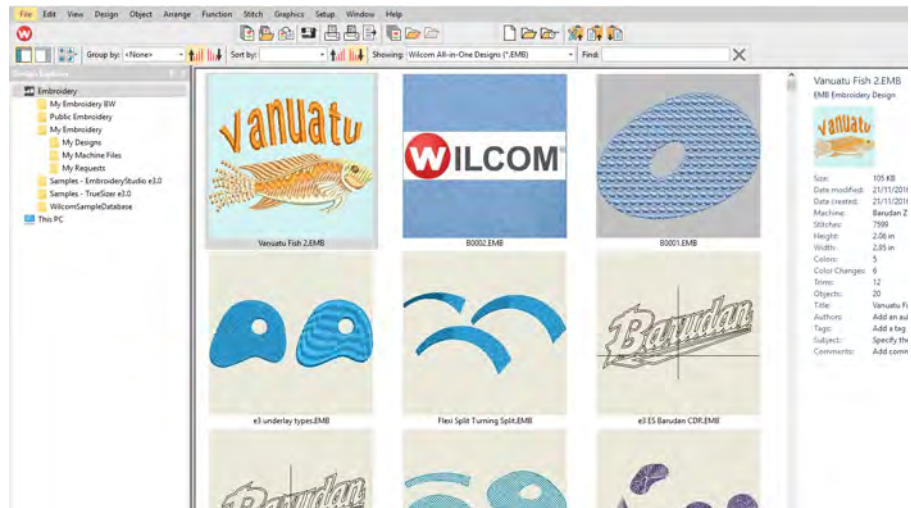
- ◀ 新規デザイン / 注文が生産用に承認されたか確認できる
- ◀ どの注文にどのデザインを使用するか、どのプロダクトのどこに刺繍するか、色、サイズ、数量、詳細を確認できる
- ◀ 注文期限、デザインの統計、仕事量などから生産のスケジュールを立てる

EMB デザインの注文の詳細を管理する

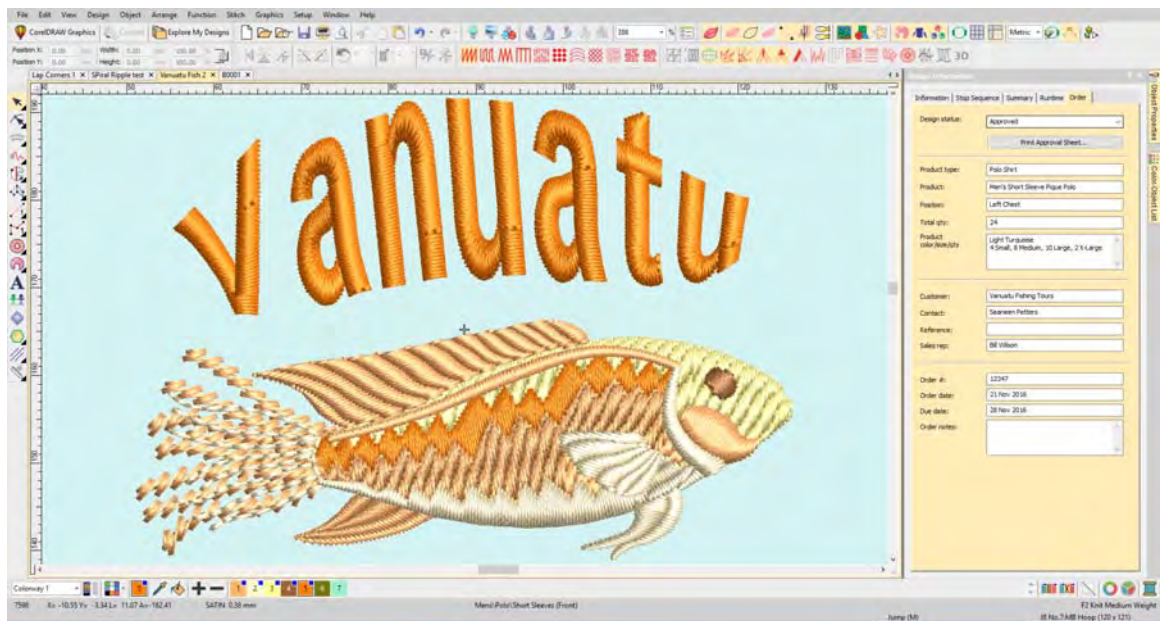
- ◀ 基本的な注文の詳細とステータスを EmbroideryStudio に入力し、EMB デザインファイルに保存する
 - ◀ デジタル化するリクエストがでている新しいファイルをデジタル化、または
 - ◀ すでにデジタル化した EMB デザインを新しい注文に使用する
- ◀ デザインライブラリは自動的に注文やデザインの詳細でデザインにインデックスを作成する
- ◀ スタッフはデザインライブラリを使用し、デザインや注文 / 作業過程を表示し、管理できる
- ◀ 様々なキーワードでデザインを参照、リスト、検索する
- ◀ 注文の詳細は承認シートに印刷でき、顧客の承認を受けるよう Eメールで送信できる
- ◀ 注文の詳細は生産スタッフ用に製作ワークシートに印刷できる
- ◀ スタッフはデザインステータスを使用し、デザインや生産作業のワークフローを追跡し、管理することができる
 - ◀ 例：デジタル化するデザインをリストする

- ◀ 例：顧客の承認を待っているデザインをリストする
- ◀ 例：生産準備のできたデザインをリストする

デザインライブラリで注文の詳細を表示する



デザインをデジタイズする前 / 後に注文の詳細を確認し、編集する



デザインと注文詳細をリストする

Name	Title	Date	Design Status	Customer	Order #	Order Date	Order Due	Quantity	Product Type	Position
B0002.EMB	Wilcom Logo for Polos	21/11/2016 11:51 AM	Requested	Wilcom Int	12346	21 Nov 2016	28 Nov 2016	24	Polo	Left Chest
B0001.EMB	HV1 Motif Fill Title	14/11/2016 3:40 PM	Requested	Wilcom Int	12345	10/11/2016	28/11/2016	12	Polo Shirt	Left Chest

デザインライブラリを使用し、デザインを注文番号で分類 / 並び替えます。

EMB ファイルに保存される注文の詳細

注文 / 作業の詳細は、デザインライブラリまたは EmbroideryStudio のデザイン情報ダイアログで入力することができます。基本的な注文の詳細は、EMB ファイルのプロパティとして保存されます。英数字ならどれでも入力することができます。フィールドに含まれるもの：

フィールド	詳細
ファイル名	選択したデザインのファイル名。多くの場合、分類しやすいよう数字や英数字で表されます。
タイトル	初期設定ではファイル名となります。検索しやすいように特定の名称を追加します。この名称は承認シートやワークシートに表示されます。
デザインステータス	デジタル化過程と承認状況を表示します。ほとんどの会社は独自のステータスタイプを定義するのを好むようです（例：「記録済み」、「確認済み」、「進行中」、「要チェック」など）。
承認シートを印刷	承認シート印刷プレビューに移動します。プリンターに送信、PDF を作成、または E メールで送信することができます。

デザインの詳細

お問い合わせ / 注文 #	刺繍会社のお問い合わせ / 注文番号
注文日	注文を受けた日
納期日	注文を納品する日
注文メモ	注文に関するメモ

顧客の詳細

顧客名	顧客の名前または ID など
取引先担当者	取引先の担当者
参照番号	顧客の参照番号 / 注文書番号など
担当者	顧客と取引する販売担当者の名前

プロダクトの詳細

プロダクトタイプ	プロダクトまたはアイテムの種類（例：ポロシャツ）
位置	プロダクト上のデザインの位置
数量	デザインをステッチする合計枚数
プロダクト	ブランド、スタイル、コード、プロダクト名

フィールド	詳細
プロダクトの色	プロダクトの色コードや名前など
色 / サイズ / 数量	プロダクトの色、サイズ、数量を並べたもの

注文 / 指示の詳細はすべての ES の製品モデルで標準装備

デザインライブラリと注文 / 指示の詳細は、EmbroideryStudio の製品 (ES) のすべてのモデルに標準装備されています。一般的に小売店ではほとんどのスタッフが ES デコレーティングを使用します。デジタイズスタッフはデジタイズする量により ES デコレーティングまたは ES デザイニングを使用します。カスタマーサービススタッフは、低価格の ES レタリングを使用することができます。生産スタッフには ES 編集が適しています。

デザインの承認プロセスの改良


EmbroideryStudio ではデザインや注文の承認に使用する承認シートとプロセスが改良されています。

- ◀ 承認シートにメインの注文 & 作業の詳細を表示できる
 - ◀ プロダクトビジュアライザーイメージを使用できる
 - ◀ 顧客名、注文、その他作業の詳細を含めることができる
 - ◀ ステッチ数を隠し、商売上の機密性を保つことができる
 - ◀ 様々な改良が行なわれた印刷オプションダイアログ
- ◀ PDF ファイルを見積もり / 承認目的で顧客に E メールで送信できる
 - ◀ 自動的に PDF ファイル名を作成
 - ◀ PDF ファイルに印刷し保存すれば、スタッフが簡単に参照できる
- ◀ EMB ファイル / デザインライブラリの「デザインステータス」フィールドで承認ステータスを追跡する

注文指示書の詳細を含んだ承認シートの向上

あらかじめ EMB ファイルに保存した注文 / 作業の詳細は、承認シートに表示されます。

◀ 1 ページ目クローズアップ / 実際のサイズのデザイン

Approval Sheet Wilcom EmbroideryStudio – Designing  Design: e4-0012 Title: Kennedy_Grammar_School_Logo		Height: 89.1 mm Width: 107.5 mm Colors: 4 Colorway: Colorway 1 Zoom: 1:1	Quote/Order #: 12345 Date: 03/02/2017 Kennedy Grammar School John Reevesby, Principal PO 5432	My Embroidery Company Sales rep: George Brown	
					
	Product type: Mens\Polo Product: Mens Polo Style1_Short Sleeves Total qty: 48 Product colors: Purple Position: Left Chest Color/Size/Qty: 12 Small, 24 Medium, 12 Large	Terms and Conditions: All designs created by Company Name are sole property of ... etc	Approved By: _____ Date: _____		
Authors: Bill Wilson		Design last saved : 17/02/2017 10:31:00 AM	Date printed: 20/02/2017 11:13:21 AM	Page 1 of 2	

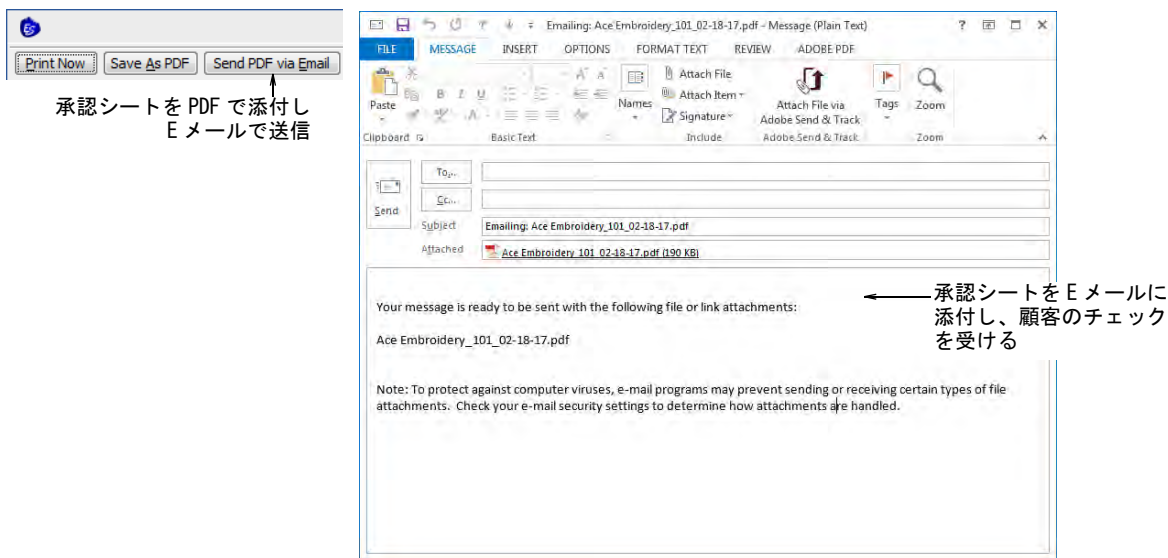
◀ 2 ページ目選択したプロダクトイメージ上に配置したデザインをビジュアル化

Approval Sheet Wilcom EmbroideryStudio - Designing  Design: e4-0012 Title: Kennedy_Grammar_School_Logo		Height: 89.1 mm Width: 107.5 mm Colors: 4 Colorway: Colorway 1 Zoom: 0.30	Quote/Order #: 12345 Date: 03/02/2017 Kennedy Grammar School John Reevesby, Principal PO 5432	My Embroidery Company Sales rep: George Brown	
					
	Product type: MensPolo Product: Mens Polo Style1_Short Sleeves Total qty: 48 Product colors: Purple Position: Left Chest Color/Size/Qty: 12 Small, 24 Medium, 12 Large	Terms and Conditions: All designs created by Company Name are sole property of ... etc	Approved By: _____ Date:		
Authors: Bill Wilson		Design last saved : 17/02/2017 10:31:00 AM	Date printed: 20/02/2017 11:13:22 AM	Page 2 of 2	

EmbroideryStudio の承認シートには以下の情報を含むことができます。

- ◀ 顧客名、顧客の連絡先、参照番号
- ◀ 注文日、担当者
- ◀ プロダクトタイプ、プロダクト名、プロダクトの色、刺繍の位置
- ◀ 合計数、色やサイズごとの数量
- ◀ 取引条件の説明
- ◀ 承認用の名前と日付の書名欄
- ◀ ステッチ数は表示されない

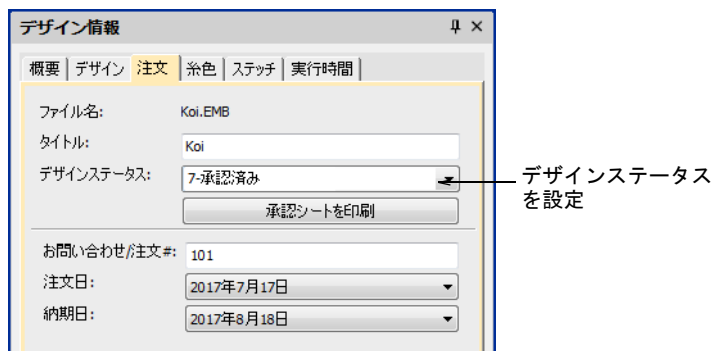
承認用に承認シートの PDF を顧客にメールで送信する



- ◀ 承認用に承認シートを PDF で顧客に送信する
- ◀ 価格と配送の詳細を E メールに追加する (EMB ファイルに保存されない)
- ◀ 任意で PDF をスタッフがアクセスできるローカルディスクまたはネットワークドライブに保存する
- ◀ 任意で生産チームで使用できるように製作ワークシートの PDF を送信 / 保存する

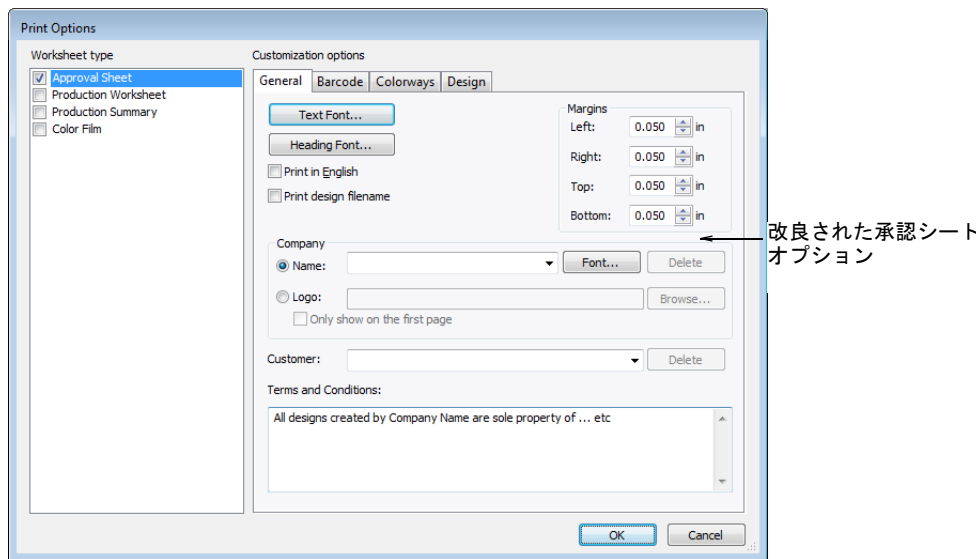
EMB ファイルのステータスフィールドでデザインの承認ステータスを追跡する

デザインのステータスは、デザイン情報ドッカーのデザインステータスフィールドで設定 / アップデートすることもできます。その後、その他のスタッフがデザインライブラリでデザインのステータスをモニターすることができます。



印刷オプションダイアログの改良

印刷オプションダイアログではアップデートした承認シートをサポートできるよう、様々な改良が行なわれています。



プロダクトビジュアルライザーの改良

EmbroideryStudio では、衣類やその他の刺繍を施す製品上にデザインを表示するプロダクトビジュアルライザーに対する改良が行なわれました。要点は以下のとおりです。

- ◀ ESe4 の定型の新しい高解像度のプロダクトイメージ
- ◀ プロダクトイメージは簡単に選択 / 使用可能
- ◀ プロダクトイメージはデザインウィンドウのどこにでも配置可能
- ◀ プロダクトイメージは画面上または数値でサイズ変更可能
- ◀ プロダクトイメージの色の変更が可能
- ◀ プロダクトイメージはどのWILCOMシステムでも表示することができる EMB ファイルに保存可能

新機能 高解像度の色の変更が可能なプロダクトイメージ



プロダクトビジュアライザーには、刺繍を施す一般的なアイテムの高解像度のプロダクトイメージのセットが含まれています。含まれるもの：

- ◀ 前面、後面、側面表示のあるプロダクト
- ◀ 見やすいように大きなアイテムのイメージにはトリミングバージョンを用意

独自のプロダクトイメージを追加可能



プロダクトイメージは簡単に選択 / 使用可能

カラーツールバーからプロダクトビジュアライザーにアクセス



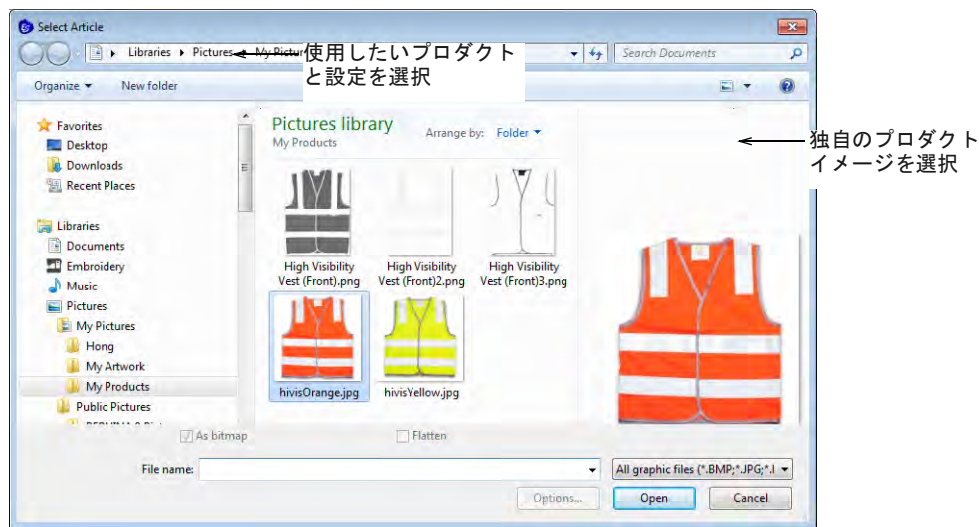
- ◀ プロダクトビジュアライザーはカラーツールバーからアクセスすることができます。詳細は[プロダクトをビジュアル化する](#)をご覧ください。

新しいドッカーで使用したいプロダクトと設定を選択

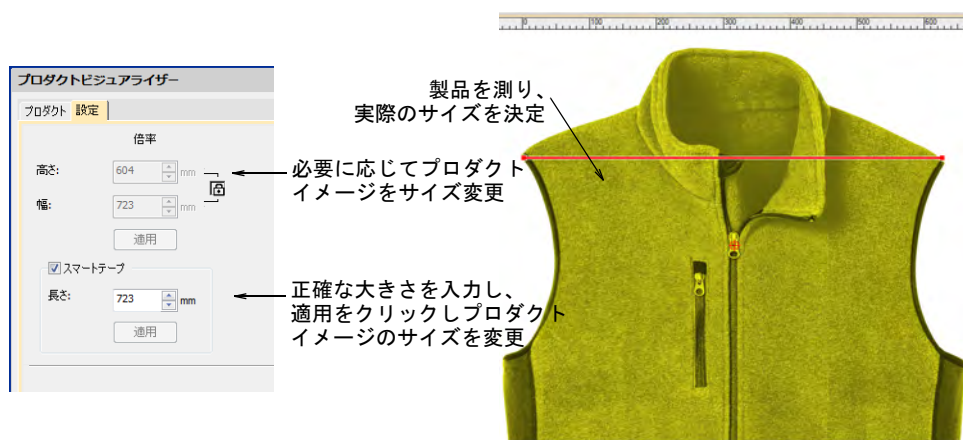


- ◀ 標準の製品は製品タイプごとにフォルダーにまとめられている

独自の製品のプロダクトイメージを選択



設定タブでプロダクトの色とサイズを変更



- ◀ プロダクトを画面上で視覚的にサイズ変更する
 - ◀ プロダクトをサイズをミリメートルで特定しサイズ変更する
 - ◀ プロダクトをスマートテープで特定の寸法を定義しサイズ変更する
- 詳細は [プロダクトをビジュアル化する](#) をご覧ください。

プロダクトイメージは EMB ファイルにコピー & 保存可能

- ◀ プロダクトイメージはデザインと共に EMB ファイルに保存し、顧客に送信できる
- ◀ e3 EMB ファイルは、プロダクトイメージのファイル名しか参照できない

レタリングの改良 & 新機能

EmbroideryStudio e4.5 の刺繍書体は、刺繍用に特別にデジタイズされています。Windows やその他のソースの TrueType フォントは刺繍に変換することができません。

様々なスタイルの新レタリング書体

EmbroideryStudio e4.5 にはプロがデジタイズした 32 種類の新書体が含まれています。

- ◀ 様々な種類の標準刺繍書体
- ◀ 3D フォーム書体
- ◀ 改良されたランニングステッチ書体
- ◀ スポーツレタリングに最適なアウトライン書体
- ◀ 2色アウトライン書体
- ◀ 商用ロゴ書体
- ◀ スポーツ関連商品やハンドメイド作品に頻繁に使用される、ダブルカラーボーダー書体

ABCDEF abcdef
123456789
ABCDEF abcdef
0123456789
ABCDEF abcdef
123456789
ABCDEF abcdef
0123456789

刺繍書体も併せてご覧ください。

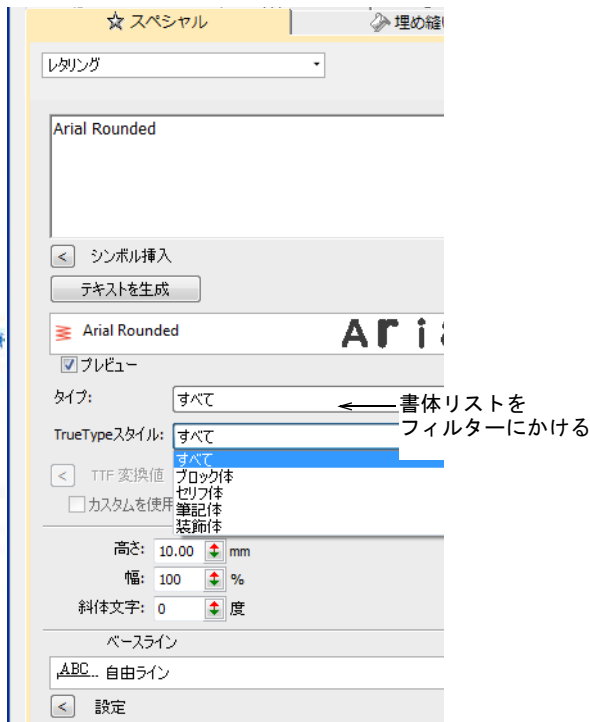
書体の選択方法の改良



ツールボックス > レタリングを使用し、画面上で直接刺繍レタリングを作成します。右クリックで設定にアクセスします。

EmbroideryStudio e4.5 では、書体の選択方法に関する改良が行なわれています。書体はカテゴリーごとにグループ化されており、特定の目的にあった書体を簡単

に探すことができます。また書体は書体名の初めの何文字かをを入力して検索することもできます。刺繍レタリングを作成するも併せてご覧ください。



書体は以下のようにグループ化されています。

カテゴリー	詳細
タイプ	刺繍書体、TrueType フォント (TT)、OpenType フォント (OT)
スタイル	ブロック体、セリフ体、筆記体、装飾体など
カテゴリー	標準、ランニングステッチ、3D フォーム、サガラ、ボーダー、モノグラム、アップリケ等

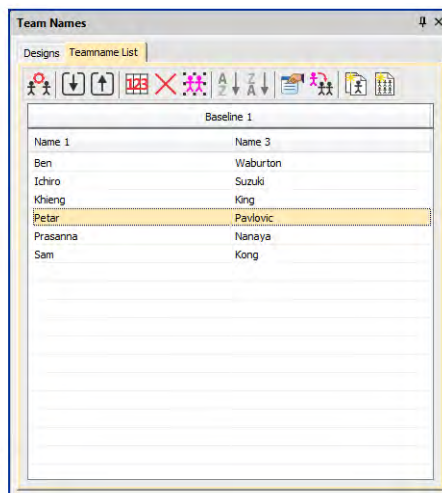
チームネーム機能の改良



ツールボックス > チームネームを使用し、一つのデザインで複数の名前を関連つけます。

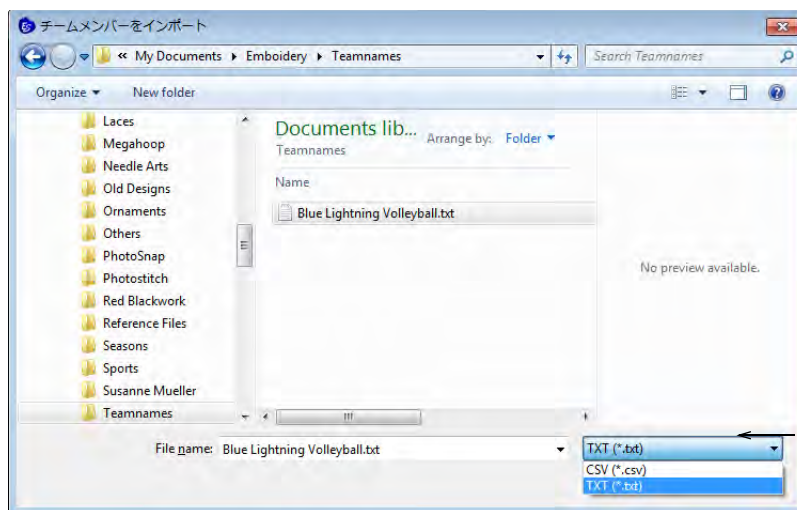
チームネーム機能は様々な改良がなされています。

- ◀ シンプルなチームネームレタリングは、単一のドッカーで管理することができます。チームネームデザインを作成するも併せてご覧ください。



Petar Pavlovic

- ◀ TXT または CSV ファイルから名前のリストをインポート/エクスポートします。チームを管理するも併せてご覧ください。



TXT または CSV から
名前をインポート

- ◀ 上級チーム名ユーザーは専用のチーム名>デザインタブから、作成した独自のシングル/マルチベースラインを簡単に使用することができるようになりました。チーム名テンプレートも併せてご覧ください。



メモ デザインタブには、独自のチーム名テンプレートを保存できる「Custom」フォルダーが初期設定で含まれています。お持ちの古いバージョンのソフトウェアの設定を統合している場合、他のフォルダーが表示される場合もあります。

- ◀ 既存のチーム名デザインをレイアウトとしてファイル>チーム名テンプレートに保存で保存し、再利用することができます。

すべての書体でカーニングテーブルが使用可能

カーニングテーブルがすべての書体に追加されました。カーニングは2つまたは3つの文字の間隔を自動的に調整します。これにより読みやすさと外観が向上し

ます。文字間隔とは異なり、カーニングは実際の書体の中で定義されます。自動文字カーニングも併せてご覧ください。

HAVE A GOOD DAY
HAVE A GOOD DAY



TrueType 書体の変換の改良

EmbroideryStudio e4.5 では、TrueType 書体の変換に関する改良がなされています。特にセリフ書体と幅の広いストロークのある文字を含む書体が改良されています。

新機能 & 改良されたモノグラム

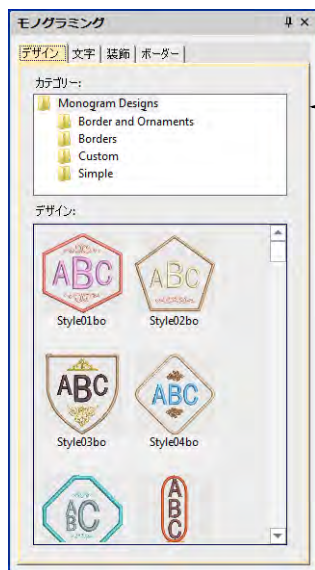


ツールボックス > モノグラミングを使用し、定型のモノグラミングスタイル、ボーダータイプや装飾を使用し、独自のモノグラムを作成します。

モノグラムはモノグラミングドッカーで組み立てていきます。初心者の方は新機能のデザインタブから初めるとよいでしょう。このタブにはレタリングのみ、ボーダー付、オーナメント付といった様々なデザインテンプレートが保存されています。アップデートしたモノグラミングドッカーには以下が含まれます。

- ◀ 様々なステッチタイプを選択できる 38 種類のボーダー
- ◀ より多くの定型スタイル
- ◀ 8 種類の新ボーダー

モノグラミングも併せてご覧ください。



モノグラムタイプを選択し、
デザインテンプレートを選択

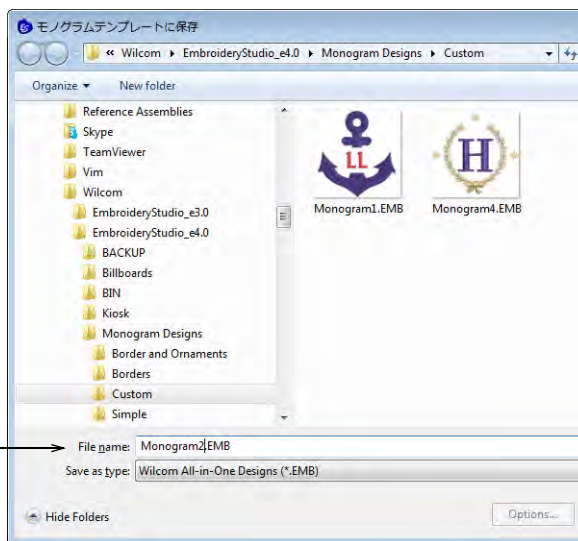


モノグラムのテンプレート

EmbroideryStudio e4.5には、一般的に商用に使用される定型のモノグラムテンプレートも含まれています。シャツのポケット、袖口、タオルなどの一般的なアイテムに使用されるレイアウトが含まれています。デザインをテンプレートとして保存した場合はファイル>モノグラムテンプレートに保存を使用します。デザインは Custom フォルダーのデザインタブに格納されます。



編集したテンプレート
の名前を入力



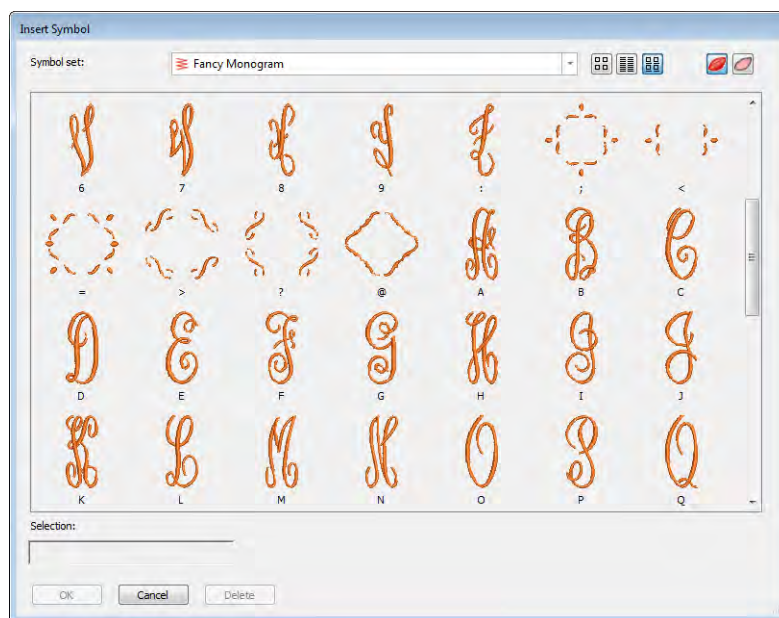
より多くのスタイル

モノグラミングドッカーには更に多くの定型スタイルも含まれています。



モノグラム書体のボーダーと飾りの使用がより簡単に

書体からモノグラム装飾を選択できるようになりました。装飾のサイズは文字に関係なく設定できます。



デジタイズ方法の改良 & 新機能

EmbroideryStudio e4.5 ではすべてのデジタイズ製品モデルに対し、デジタイズ機能を大幅に追加しています。特に ES デコレーティングは DecoStudio e3 に比べ、多くの機能が追加されています。

◀ 新機能のグラフィックスタイルのデジタイズ

- ◀ 従来型のデジタイズの改良
- ◀ 新しい基本形ツール
- ◀ 新しい標準ステッチタイプ
- ◀ 専門的なステッチの改良 & 新機能
- ◀ クリエイティブなステッチの改良 & 新機能
- ◀ アプリケの改良
- ◀ ボーダーを追加の改良

すべてのユーザーへのメリット：

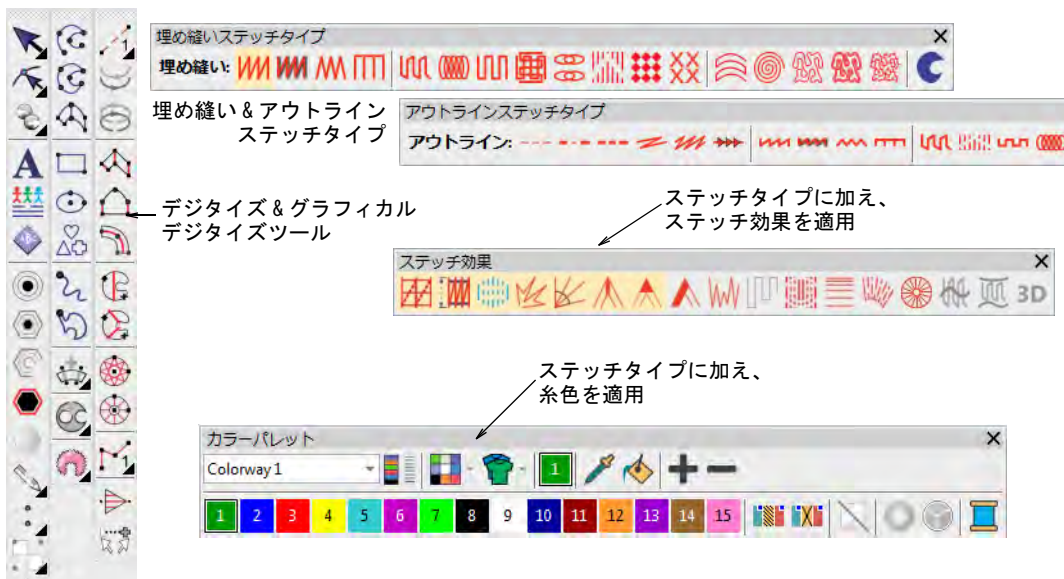
- ◀ デザインをより簡単にデジタイズできる
- ◀ 形状とステッチタイプの様々な新しい組み合わせができる
- ◀ クリックひとつで埋め縫いとアウトライン間の変換ができる

生産デジタイザーへのメリット：

- ◀ 従来型のデジタイズ方法でより多くの機能とコントロールが可能
- ◀ デジタイズにおけるより高い生産性
- ◀ 両方のデジタイズ方法における柔軟性

新グラフィックスタイル&従来型のデジタイズ方法

EmbroideryStudio e4.5にはグラフィックアプリケーションに似た新しいデジタイズ方法が含まれており、初心者ユーザーの方でもデジタイズをより簡単に行なうことができます。一見、この方法は初心者用に見えますが、プロのデジタイザーでも納得のいくデジタイズを行なうことができます。形状をデジタイズするも併せてご覧ください。





メモ 上記のイメージにはオプション機能が表示されているものもあります。ツールの中にはお使いの製品モデルで使用できないものもあります。

新しいデジタルのユーザーインターフェース

新しいユーザーインターフェース：

- ◀ ツールボックスの改良
- ◀ 新しいグラフィカルデジタルツール
- ◀ 従来型のデジタルツールの改良
- ◀ 新しいアウトラインと埋め縫いステッチツールバー
- ◀ ステッチ効果ツールバーの改良

すべてのユーザーへのメリット：

- ◀ デザインをより簡単にデジタル化できる
- ◀ 形状とステッチタイプの様々な新しい組み合わせができる
- ◀ クリックひとつで埋め縫いとアウトライン間の変換ができる

生産デジタルデザイナーへのメリット：

- ◀ 従来型のデジタル化方法でより多くの機能とコントロールが可能
- ◀ デジタル化におけるより高い生産性
- ◀ 両方のデジタル化方法における柔軟性



新機能のグラフィックスタイルのデジタル化

グラフィックスタイルのデジタル化方法は、グラフィックアプリケーションの操作に似ています。ツールでステッチする形状を作成します。

- ◀ 形状のアウトラインをデジタル化
- ◀ 形状の内部（埋め）をデジタル化

新しいステッチタイプツールバーで希望のステッチタイプをクリックし、形状にアウトラインまたは埋め縫いを割り当てます。

アウトラインと埋め縫い両方を作成するには、まず埋め縫いを作成し、オブジェクトを選択して複製し、複製したオブジェクトをアウトラインに変換します。

ES デザイニングと ES デコレーティング製品で標準装備です。

グラフィックスタイルのデジタイズツールでアウトラインと埋め縫い両方をデジタイズ

グラフィカルデジタイズツールバー、はアウトラインや埋め縫いをデジタイズできるツールを装備しています。

ES デコレーティングに含まれている標準グラフィックスタイルのデジタイズツール：

- ◀ 開いた形状をデジタイズ、閉じた形状をデジタイズ、コラムをデジタイズ (コラム A)
- ◀ 四角形 (正方形)、楕円形 (円形)、シングルライン

ES デザイニングに含まれている追加のグラフィックスタイルのデジタイズツール：

- ◀ 新しい基本形ツール
- ◀ フリーハンドのオプション項目を含んだフリーハンド (開いた形状) とフリーハンド (閉じた形状)

新しいステッチタイプツールバーで希望のアウトラインステッチタイプをクリックし、開いた / 閉じた形状にアウトラインを割り当てます。同じ方法で閉じた形状に埋め縫いステッチタイプを割り当てます。



新しいステッチタイプツールバー

新しいアウトラインステッチタイプツールバーで希望のアウトラインステッチタイプをクリックし、開いた / 閉じた形状にアウトラインを割り当てます。



ES デコレーティングには 6 種類の標準アウトラインステッチタイプがあります。

- ◀ ランニング、トリプルランニング、サテン、ジグザグ、E ステッチ、ベクターアウトライン

ES デザイニングには 12 種類の標準アウトラインステッチタイプがあります。

- ◀ ES デコレーティングで標準装備の 6 種類に加え、更に 6 種類が追加されている
- ◀ バックステッチ、ステムステッチ、タタミアウトライン
- ◀ スカルプチャーラン (新機能)、3D サテン (新機能)、平行ステッチ (新機能)

サテン、ジグザグ、E ステッチのアウトラインを選択すると、自動的にコラム C オブジェクトに変換します。

新しい埋め縫いステッチタイプツールバーで希望の埋め縫いタイプをクリックし、閉じた形状に埋め縫いステッチタイプを割り当てます。



ES デコレーティングには 6 種類の標準埋め縫いタイプ（サテン、ジグザグ、E ステッチ、タタミ、モチーフフィル、ベクターフィル）があります。

標準モチーフフィルは DecoStudio e3 のような定型のモチーフのみ含まれる簡略化したモチーフフィルです。ES デザインングでモチーフフィルのすべての機能を使用したい場合は、別料金のエレメントをお求めいただくことになります。

ES デザインングには 10 種類の標準埋め縫いタイプがあります。

- ◀ ES デコレーティングで標準装備の 6 種類に加え、更に 4 種類が追加されている
- ◀ 3D サテン（新機能）、平行（新機能）、格子（新機能）、プログラムスプリット

ES デザインングでは更に 7 種類の埋め縫いタイプが様々なエレメントを介してお求めいただけます（別料金オプション）。

- ◀ サテンのフレックススプリット（新機能）、クロスステッチ、ラインステッチ、渦巻き（新機能）
- ◀ スティプルラン、スティプルバックステッチ、スティプルステムステッチ

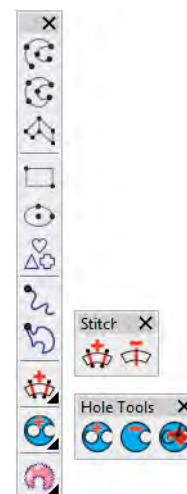
新しいステッチ角度 & 中抜きを追加 / 削除ツール

初期設定では、埋め縫いオブジェクトは希望のステッチ角度の並行なステッチ（複合埋め縫い）で埋め込みされます。

- ◀ ステッチ角度ツールで平行な埋め縫いをターンするステッチのある埋め縫いに変更する
- ◀ ステッチ角度を削除ツールでターンするステッチのある埋め縫いを平行な埋め縫いに変更する
- ◀ オブジェクト変形を使用し、オブジェクトのステッチ角度を調整する

埋め縫いオブジェクトは中抜きのない単一の境界線があるものが初期設定になっています。

- ◀ 中抜きを追加ツールで埋め縫いオブジェクトに中抜きを追加する
- ◀ 中抜きを削除ツールで埋め縫いオブジェクトからすべての中抜きを削除する
- ◀ 中抜き部分を埋めるツールで埋め縫いオブジェクトの中抜き部分を埋める



中抜きを追加 & 埋めるも併せてご覧ください。

新しいグラフィカルデジタイズツールを使用したベクタードローイング

グラフィカルデジタイズツールを使用し、ステッチのないベクターの形状をデジタイズすることができます。

- ◀ アウトラインステッチタイプツールバーのベクターアウトラインを選択する
- ◀ 埋め縫いステッチタイプツールバーのベクターフィルを選択する
- ◀ オブジェクトプロパティでアウトラインとフィルプロパティを設定する

ベクタードロ잉は e4ES デコレーティングと ES デザイニングで標準装備になっています。EmbroideryStudio でベクター形状を作成するも併せてご覧ください。

改良された従来型のデジタル化方法

従来型のデジタル化方法は ES デザイニング製品で標準装備になっています。ES デコレーティングでは利用できません。必要に応じてグラフィックスタイルのデジタル化方法と併用することができます。

従来型のデジタル化方法とは？

従来型のデジタル化方法は一般的なグラフィックアプリケーションとは異なります。

- ◀ アウトラインと埋め縫い別々のの入力ツールセット
- ◀ 使用するオブジェクトや計算方法を明確に選択

従来型のデジタル化方法は、昔ながらの刺繍デジタル化方法を基に進化しています。

- ◀ 経験豊富なデジタル化師はより細かいコントロールを使用し、素早くデジタル化できる
- ◀ 新しいユーザーは少しずつマスターできる

従来型デジタル化ツールの簡略化

EmbroideryStudio e4.5 は合理化 & 簡略化された従来型のデジタル化ツールを装備しています。

- ◀ 1 種類の専用のランニングツール
 - ◀ 素早くアクセスできるバックトラックとリピートツール
- ◀ 3 種類の従来型の「コラム埋め縫い」デジタル化ツール
 - ◀ コラム A (旧入力方法 A)
 - ◀ コラム B (旧入力方法 B)
 - ◀ コラム C (旧入力方法 C)
- ◀ 2 種類の従来型の「範囲埋め縫い」デジタル化ツール
 - ◀ 複合埋め縫いシンプル / 複合エリアの平行な埋め縫い
 - ◀ 複合ターニングシンプル / 複合エリア (旧フージョン入力) のターンするステッチ
- ◀ 2 種類の特殊な埋め縫いツール：
 - ◀ 円 / 楕円形のスターステッチ
 - ◀ 円 / 楕円形のリングステッチ
 - ◀ マニュアルステッチとトリプルマニュアル



従来型デジタル化ツールの初期設定ステッチタイプ

コラム埋め縫いツールはサテンステッチが初期設定で選択されています。初期設定のステッチタイプは変更することができます。

範囲埋め縫いツールはタタミステッチが初期設定で選択されています。初期設定のステッチタイプは変更することができます。

ランニングツールは常にランニングステッチタイプが初期設定で選択されています。初期設定をその他のアウトラインステッチタイプに変更することはできません。例えば、開いた形状をデジタルツールでその他のアウトラインステッチタイプで形状をデジタルしている際にこのツールを使用すれば、ステッチタイプの変更を行わずにすぐにトラベルランニングをデジタルすることができます。

ES デザインングで 2 種類のツールバーを使いこなす

従来型のデジタルツールの用途：

- ◀ ランニングステッチツールは特にオブジェクト間のトラベルランニングの作成に便利
- ◀ 3 種類のツール（コラム A、B、C）でコラムの埋め縫いをデジタル
- ◀ 平行な複合埋め縫いまたは複合ターニング埋め縫いをデジタル
- ◀ マニュアルステッチ、スター、リング、バックトラック & リピートなどの特殊なステッチ

グラフィックスタイルのデジタルツールの用途：

- ◀ 様々なアウトラインステッチタイプで開いた / 閉じた形状のアウトラインをデジタル
- ◀ アウトラインまたは埋め縫い用に四角形や円形などの基本的な形状を作成する
- ◀ アウトラインと埋め縫い間を変換する
- ◀ ベクターオブジェクトを作成する

新しい標準ステッチタイプ

EmbroideryStudio e4.5 の ES デザインングには、4 種類の新しい標準ステッチタイプが含まれています。

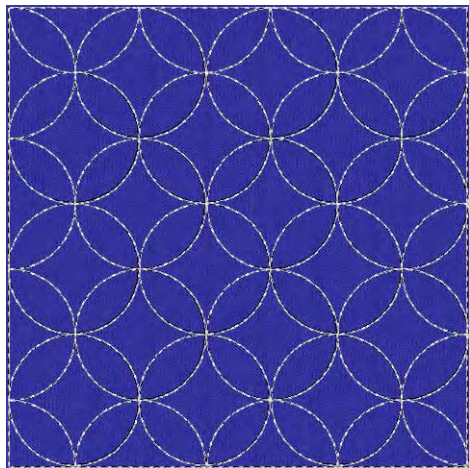
新機能・スカルプチャーランステッチ



アウトラインステッチタイプ > スカルプチャーランを使用し、シングルとトリプルステッチが交互になった手縫い風のアウトラインを作成します。

手縫い風のステッチを作成するには、新機能のスカルプチャーランを使用します。このシングルステッチとトリプルステッチを交互に置くスタイルのステッチ

は、交互に太いアウトラインを作成します。シンプルなアウトラインステッチも併せてご覧ください。

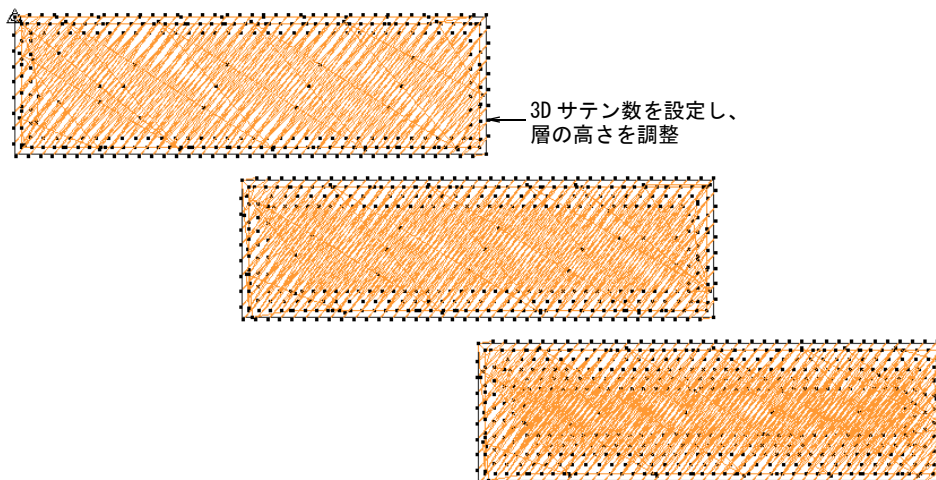


新機能・3D サテン



埋め縫いステッチタイプ>3D サテンを使用し、盛り上がった表面を作成します。レタリングに適用したり、トラプントと一緒に使用してキルティング効果を作成できます。右クリックで設定します。

- ◀ 複数の層からなるサテンステッチで 3D 効果を作成する
- ◀ 埋め縫いとアウトライン（コラム C）両方に適用できる



サテンステッチも併せてご覧ください。

新機能・平行ステッチ

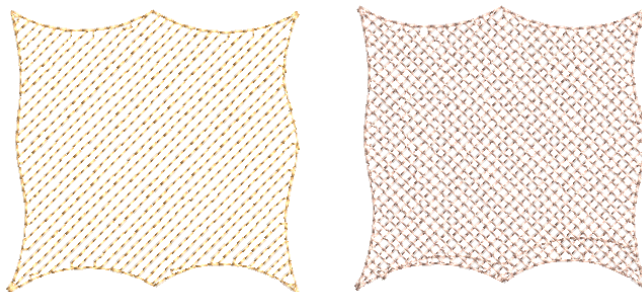


アウトラインステッチタイプ> 平行を使用し、開いた歯状のステッチで一定幅のボーダーやコラムを作成します。右クリックで設定します。



埋め縫いステッチタイプ> 平行を使用し、開いた真っ直ぐで平行な埋め縫いを作成します。右クリックで設定します。

- ◀ 平行の開いたランニングスタイルの埋め縫い
- ◀ 埋め縫いとアウトライン両方に適用できる
- ◀ 特殊なケースのオブジェクトの下縫いのデジタイズに便利



サガラタイプのパターンも併せてご覧ください。

新機能・格子ステッチ



埋め縫いステッチタイプ> 格子を使用し、格子状の埋め縫いを作成します。閉じた形状に適用します。

- ◀ 2層の平行の開いたランニングスタイルの埋め縫い
- ◀ 各層は選択した角度で重なる（初期設定は90度）
- ◀ 特殊なケースのオブジェクトの下縫いのデジタイズに便利

ベーシックな標準モチーフフィル



埋め縫いステッチタイプ> モチーフフィルを使用し、パターンの繰り返しを形成する刺繍モチーフで、装飾的な埋め縫いを作成します。右クリックで設定します。

- ◀ ES デコレーティング / デザイニングで使用可能
- ◀ 定型のモチーフを追加

標準モチーフフィルは DecoStudio e3 のような定型のモチーフのみ含まれる簡略化したモチーフフィルです。モチーフフィルのすべての機能を ES デザイニングで使用したい場合は、別料金のエレメントをお求めいただくことになります。[モチーフフィル & ボーダー](#)も併せてご覧ください。

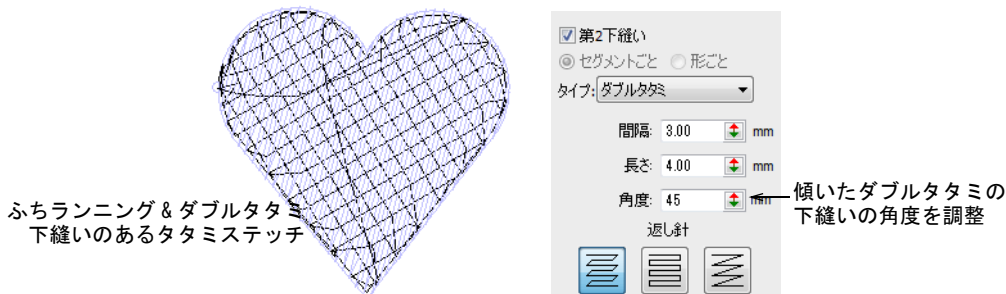
専門的なステッチの改良 & 新機能

EmbroideryStudio e4.5 の ES デザイニングでは、以下の専門的なステッチの改良が行なわれています。

自動下縫いの改良 & 新機能

EmbroideryStudio e4.5 では自動下縫いの重要な改良が行なわれています。

- ◀ 初期設定のタタミ下縫いの角度：1層のタタミの場合、上縫いに対して 90 度。2層のタタミ（ネットフィル）の場合、45 度。
- ◀ 柔らかくて伸縮性のある生地には、**ダブルタタミとふちランニング**を組み合わせ使用してみましょう。**ダブルタタミ**が逆方向に対称に傾くようステッチ角度を調整します。これは「斜交平行」のような効果をだし、刺繍に盛り上がった効果を与えることもできます。



- ◀ **自動生地**がオンの場合、生地設定に基づいた初期設定の下縫いが適用されます。**自動生地**がオフの場合、デジタイズ方法を基にした下縫いが適用されます。これまでは**自動生地**がオフの場合、新しくデジタイズしたオブジェクトに下縫いは適用されませんでした。詳細は[自動下縫いで安定させる](#)をご覧ください。

ラップコーナーの質の改善



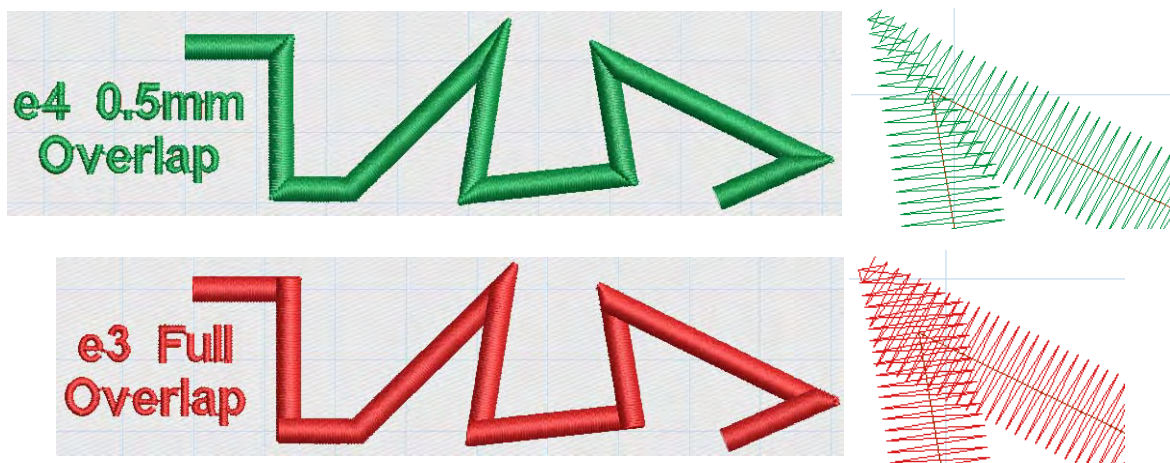
ステッチ効果 > ラップコーナーを使用し、「チドリ」風のステッチを作成します。右クリックで設定を調整します。

サテンステッチのラップコーナーのオーバーラップ部分を減少させ、盛り上がりを防ぎ、見た目の改善を行ないました。これによりマニュアルで編集したり、再度デジタイズする時間を省くことができます。ラップコーナー機能は ESe4 で大幅に改良され、より優れたステッチ効果を提供しています。主な変更は：

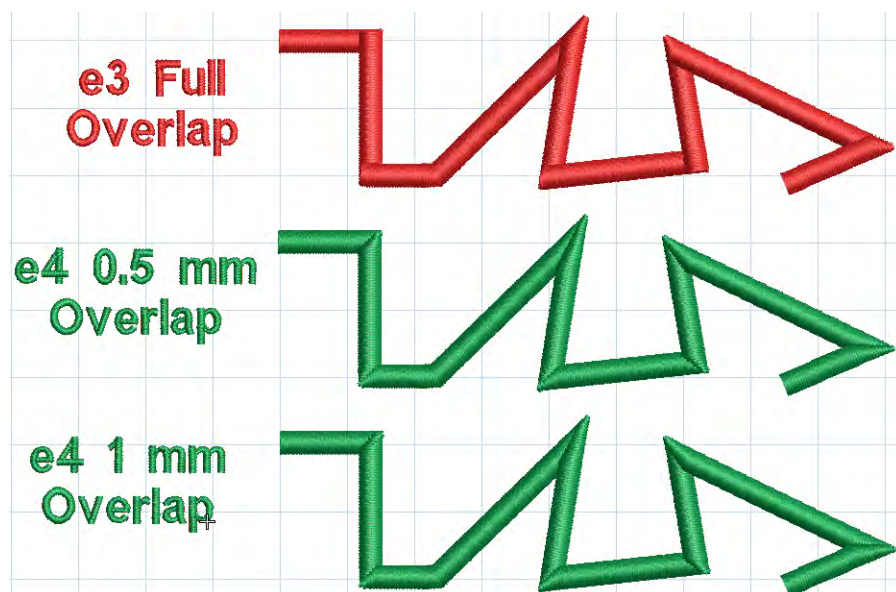
- ◀ フル オーバーラップまたはスプリット オーバーラップ方法から選択
- ◀ 「フル オーバーラップ」方法の改良 ミ 平らなカーブで交差
- ◀ 新しい「スプリット オーバーラップ」方法：
 - ◀ コーナーのオーバーラップ量はかえることができる
 - ◀ カーブのある形状にはコーナーを尖らせる

スプリット オーバーラップ

新機能の「スプリット オーバーラップ」方法はラップしたコーナーのオーバーラップ量を設定することができます。この効果はマイターコーナーに似ていますが、ステッチが異なります。詳細は[コーナーステッチをコントロールする](#)をご覧ください。



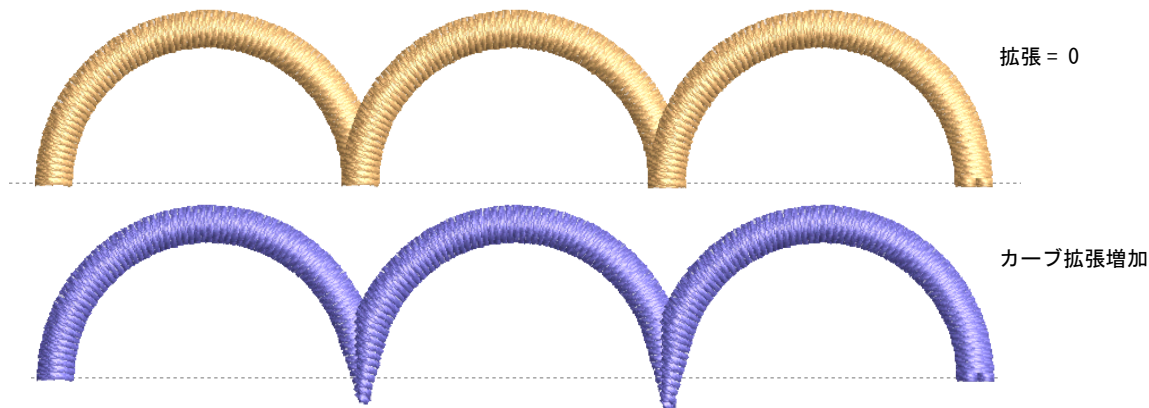
ラップしたコーナーのオーバーラップ量は変更することができます。



改良されたラップコーナーのカーブ拡張

e3 からの既存の機能であるラップコーナーは、コーナーでセグメントの「フルオーバーラップ」を行いません。連続した扇形のような形状をデジタイズする際は、新機能の「平らなコーナー」効果が有効です。カーブ形状は平坦か、尖った

オーバーラップにすることができます。詳細は[コーナーステッチをコントロールする](#)をご覧ください。

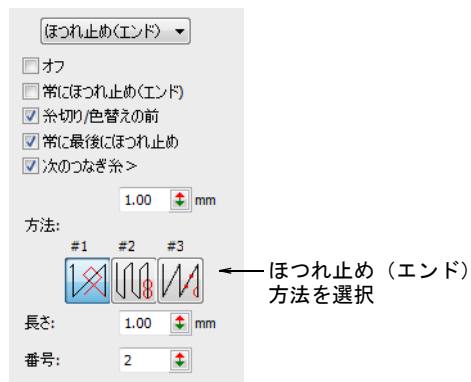


ほつれ止め（エンド）の改良

サテステッチのほつれ止め（エンド）は以下のような問題を起こすことがあります。

- ◀ ステッチから見えてしまう
- ◀ ほつれてしまう
- ◀ 形状から飛び出してしまう

当ソフトウェアには新しいほつれ止め（エンド）方法が含まれています。既存の方法は依然として有効です。新しい #3 方法は最後から 2 番目のステッチラインを三等分します。特定した数の小さなステッチを最後の 2 ステッチライン間に追加します。これは通常目の詰まった埋め縫いに使用されます。詳細は[自動ほつれ止め（エンド）の設定を調整する](#)をご覧ください。

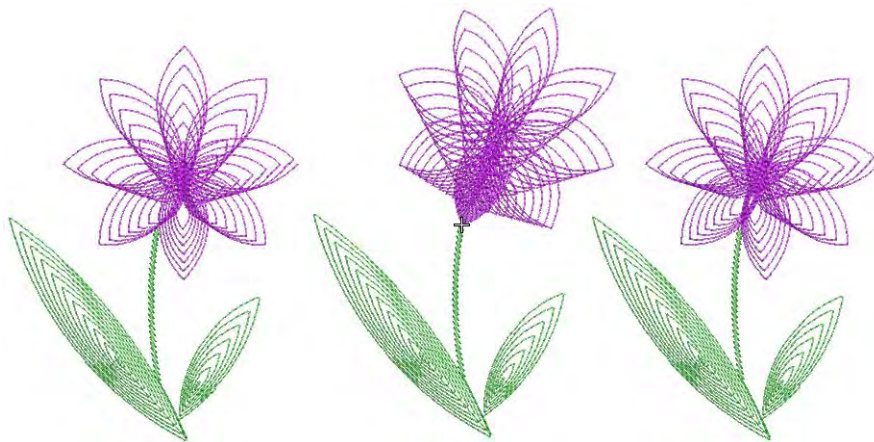


クリエイティブなステッチの改良 & 新機能

EmbroideryStudio e4.5 の ES デザインングでは、以下のクリエイティブなステッチの改良が行なわれています。

渦巻きフィル

渦巻きフィルはES デザインのみで利用可能な、新しい別料金オプションです。穴や突出のないシンプルな形状だと最高の結果を出すことができます。ステッチ長が一定または可変のランニングステッチと共に使用します。長い形状だとオブジェクトの境界線を越えてステッチが生成される場合がありますが、これをユニークな効果として使用することもできます。



スカulptチャー、バックステッチ、ステムステッチ、ランニングステッチが使用できます。同様にベーシックな渦巻きフィルはモチーフランニング、サテンアウトラン、シークインランニング、プリングランニングに変換することができます。渦巻きフィルを作成するも併せてご覧ください。

放射状埋め縫い



ステッチ効果 > 放射状埋め縫いを使用し、使用可能なステッチタイプで放射状にターンするステッチを作成します。



オブジェクト変形 > オブジェクト変形を使用し、選択したオブジェクトの変形ノードを表示します。

新機能の放射状埋め縫いは、サテンまたはタタミオブジェクトに放射状にターンするステッチを作成します。ステッチは縁の外側から中心に生成されます。中心は移動できます。効果はデジサイズ中にオン / オフにすることができます。ミ

ラマージまたはオーバーラップ自動削除などの形付け操作は効果を維持します。放射状埋め縫いを作成するも併せてご覧ください。

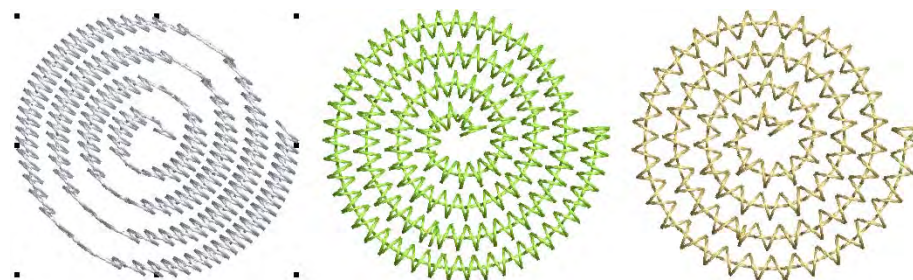


ジグザグのアウトライン



アウトラインステッチタイプ>ジグザグを使用し、ジグザグで細く開いたボーダーを作成します。

新しいジグザグアウトラインステッチは、V型のステッチを作成します。開いた埋め縫い&ボーダーも併せてご覧ください。



機能：

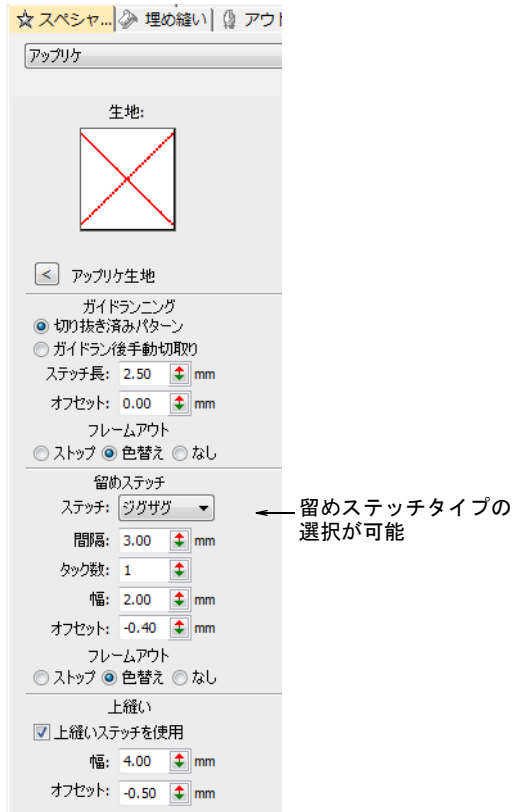
- ◀ オートコーナー処理を使用できる
- ◀ ジグザグステッチの間隔と幅はサテンのパラメーターから独立している

自動アップリケの改良

EmbroideryStudio e4.5には以下の自動アップリケに関する改良が含まれています。

- ◀ 上縫いステッチの選択が可能（上縫いステッチなしも選択可）

◀ 留めステッチタイプの選択が可能



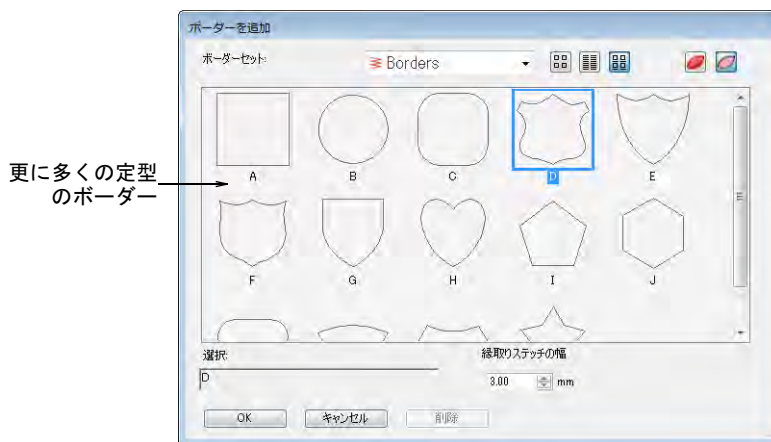
メモ 一般的に上縫いステッチはアップリケの形状をサテンで縁取るものですが、更に密な / 開いた上縫いステッチには、オブジェクトプロパティ > 埋め縫いタブでステッチタイプを変更することができます。詳細は[アップリケ刺繍を作成する](#)をご覧ください。

ボーダーを追加機能の改良



ツールボックス > ボーダーを追加を使用し、レタリングあり / なしでボーダーをデザインに（または選択したオブジェクトに）追加します。

ボーダーを追加ツールでは、より多くの定型のボーダー形状をご用意しています。ボーダーはグラフィカルデジタイズツールバーの基本形ギャラリーからも使用することができます。詳細は[デザインのボーダーを追加する](#)をご覧ください。



グラフィックを霞める



表示 > イメージを霞めるを使用し、デジタイズ中にステッチがよく見えるようにグラフィックの下絵を霞ませます。

イメージを霞めるをクリックし、イメージを霞ませてデジタイズする際にステッチが見えやすくします。これはビットマップとベクターイメージ両方に適用することができます。



ビットマップイメージとベクターグラフィック



オートデジタイズの改良 & 新機能

EmbroideryStudio e4.5 では、オートデジタイズに関する改良が行われています。特に商業用途におけるオートデジタイズの実用性と質の改良が行なわれています。

- ◀ EmbroideryStudio で CorelDRAW グラフィックを使用せずにビットマップやベクターフォーマットから行なうオートデジタイズ
- ◀ オブジェクトごとにより異なる刺繍効果におけるよりよいコントロール

EmbroideryStudio には新機能のカラーフォトステッチが、フォトフラッシュ別料金エレメントの一部として含まれています。

ベクター & ビットマップのオートデジタイズの改良

EmbroideryStudio e4.5 の CorelDRAW グラフィックと Wilcom デコレーションでは、オートデジタイズ機能の改良が行なわれています。

イメージ処理の向上

- ◀ 新しいインスタントスマートデザインは、ビットマップをワンステップでオートデジタイズ
- ◀ 一般的な形状や書体に自動的にターンするステッチが決定される
- ◀ 生成したオブジェクトに自動的に適用する適切なステッチタイプと埋め縫い方法の改良
- ◀ よりよい品質結果と複合理め縫いのセグメントの減少
- ◀ 埋め縫いの初期値角度が 45 度に変更

ベクターのオートデジタイズの改良

EmbroideryStudio e4.5 では、Wilcom デコレーションから直接ベクターグラフィックを変換することができます。主な特徴：

- ◀ Wilcom デコレーションでベクターオブジェクトを選択し、オートデジタイズする能力
- ◀ 同じベクター形状変換と関連付けが CorelDRAW グラフィックから可能
- ◀ ベクターオブジェクトプロパティから刺繍オブジェクトプロパティの関連付け
- ◀ グラデーションカラーから純色の関連付け
- ◀ 任意で異なるタイプのデジタイズ（例：ターンする埋め縫い vs 複合理め縫いなど）のオブジェクトの指定

自動化したステッチ数の見積もり

EmbroideryStudio e4.5 ではステッチ数の見積もりを自動的に出すことができ、カスタマーサービススタッフでも簡単に行なうことができます。

イメージの準備の改良

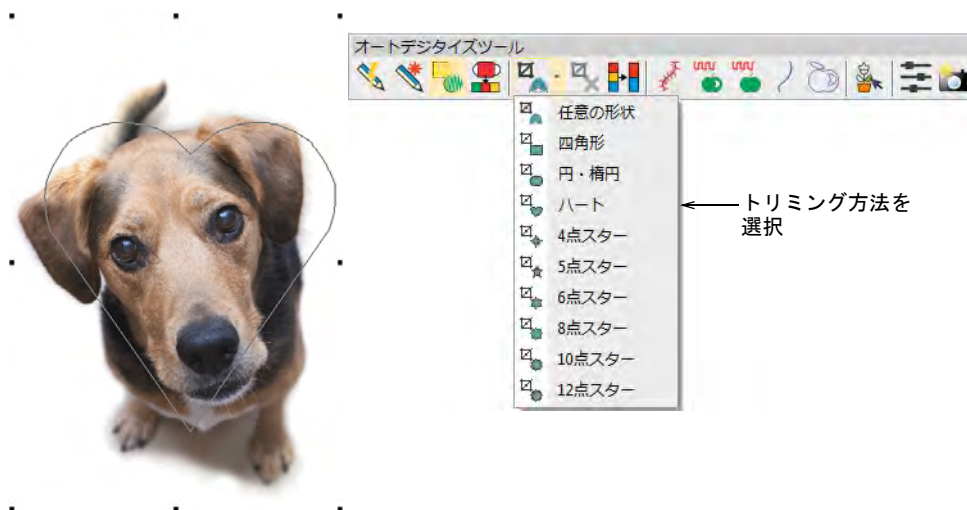


オートデジタイズ>ビットマップをトリミングを使用し、オートデジタイズに使用するビットマップイメージを切り取ります。



オートデジタイズ>ビットマップを調整を使用し、イメージの明るさとコントラストを調整します。

EmbroideryStudioにはビットマップイメージのトリミングと編集機能があります。これらの機能はグラフィックメニューとオートデジタイズツールから使用することができます。様々な種類の背景を切り取るツールはビットマップをトリミングドロップリストで選択することができます。[オートデジタイズ用にイメージを準備する](#)も併せてご覧ください。



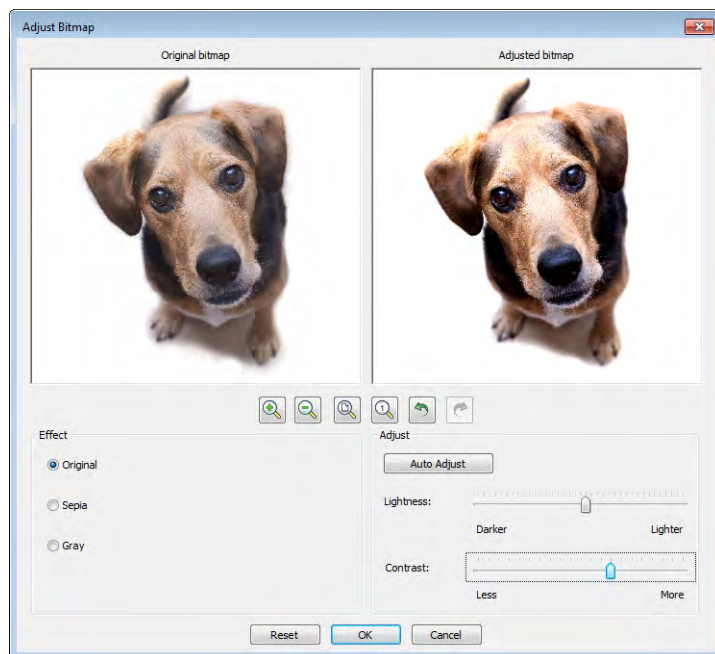
新しいビットマップを調整機能は主に新機能のカラーフォトステッチツールで使用できるようイメージの明るさとコントラストを調整することができます。下記をご覧ください。

新機能カラーフォトステッチ



オートデジタイズツール>カラーフォトステッチを使用し、写真やビットマップイメージをマルチカラーの刺繍に変換します。

EmbroideryStudioにはパワフルな新機能のカラーフォトステッチツールがあります。カラーフォトステッチでオートデジタイズするも併せてご覧ください。

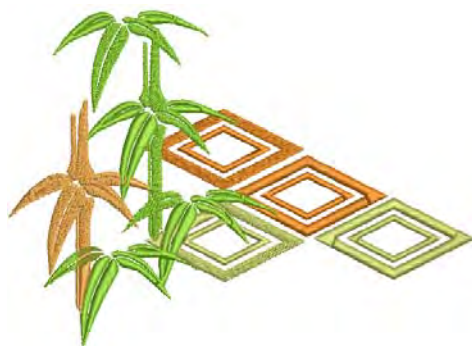


このツールの機能：

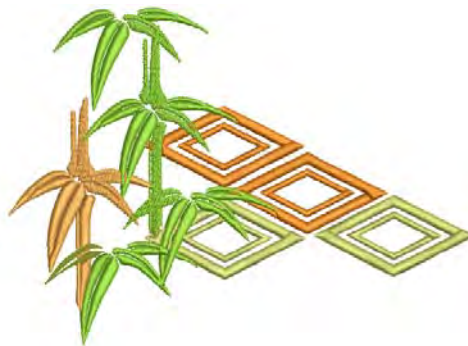
- ◀ 写真をインポートする
- ◀ 必要に応じてイメージをトリミングする
- ◀ 必要に応じてトリミング機能で背景を切り取る / マスクをかける
- ◀ 必要に応じてイメージの明るさとコントラストを調整する
- ◀ 使用する糸色の数を設定する
- ◀ 選択した糸チャートにイメージの色を割り当てる
- ◀ 必要に応じてステッチの解像度を高、中、低に調整する。高い解像度はより精密ですがステッチ数が多くなってしまう
- ◀ イメージを自動的に様々な糸色のステッチに変換する
- ◀ 必要に応じて刺繍オブジェクトを編集する。カラーフォトステッチで作成されたステッチはマニュアルステッチオブジェクトとしてそれぞれ編集することができる。オブジェクトを選択して削除したり、他のオブジェクトをその上にデジタイズすることもできる

変換後のサテステッチの質の向上

EmbroideryStudio ではより適切なステッチ角度のあるサテステッチに変換することができます。



e3 のサテン変換



e4 のサテン変換

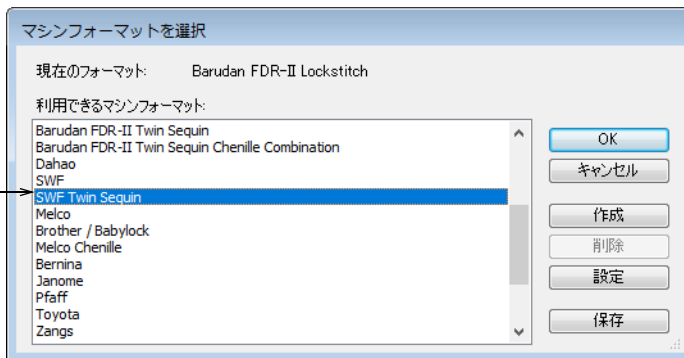
その他の改良点

EmbroideryStudio e4.5 には、以下のその他の改良点があります。

マシンフォーマット

EmbroideryStudio では SWF ツインシークインマシンフォーマットをサポートしています。

SWF ツインシークイン
フォーマットを選択



大型デザインのスピードの改良

特にシークインデザイン

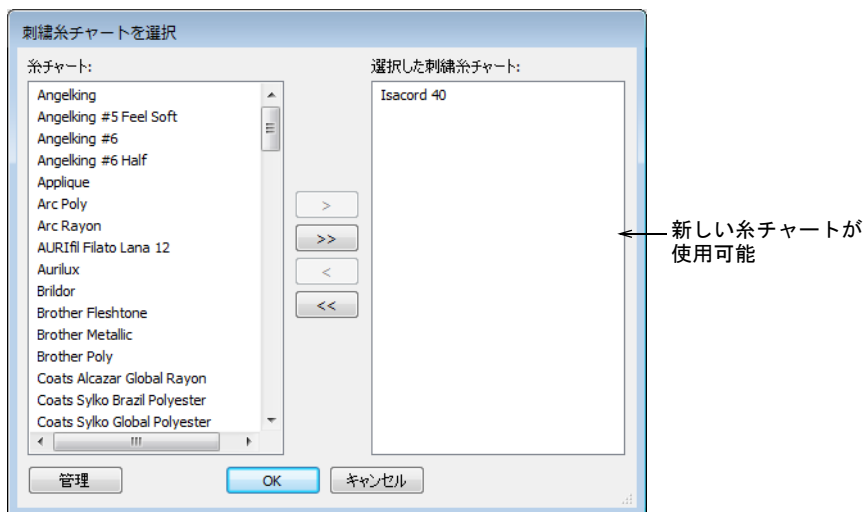
使用できる刺繍枠の種類を追加

アップデートした糸チャート

以下の糸チャートが新しく EmbroideryStudio に追加されました。

◀ Iris UltraBrite Polyester

- ◀ Iris Smooth ' N Silky Rayon
- ◀ Madeira Frosted Matt 40
- ◀ Timeless



サポートされるファイルの改善

EmbroideryStudio e4.5 は、新しい EMB4 ファイルフォーマットを読み込み / 書き込みすることができます。含まれる機能：

- ◀ EMB3.5 から Janome 5、Hatch 1 を含んだすべての旧バージョンの EMB ファイルを読み込むことができる
- ◀ 最新バージョンから 4 つ前の EMB ファイル (e4、e3.5、e3、e2) で書き込むことができる
- ◀ 新しい ART8 を含んだすべてのバージョンの ART ファイルを読み込むことができる (ART フォーマットに書き込むことはできない)
- ◀ すべてのバージョンの JAN ファイルを読み込むことができる。JANV4 に書き込むことができる

PDF で直接保存する

第三者ソフトウェアを使用せずに PDF で直接保存できるようになりました。承認シート、製作ワークシート、TrueView プリントの PDF は予め定義されているファイル名と保存場所に保存されます。

付録

EmbroideryStudio e4.5 ソフトウェアのアップデート中に問題が発生した場合、以下のソース参考にしてください。

- ◀ Wilcom ESe4 オンラインヘルプ：ヘルプ > オンラインヘルプを選択
- ◀ Wilcom ESe4 ユーザーマニュアル：ヘルプ > ユーザーマニュアルを選択
- ◀ Windows ヘルプ：スタート > ヘルプとサポートを選択
- ◀ Windows マニュアル：お使いのハードウェアで提供されているドキュメント



メモ ヘルプを使用する前に、まずお使いの PC がシステム要件を満たしているか確認してください。下記をご覧ください。

取引先担当者

ご質問がある場合は、お近くの Wilcom 販売店または代理店にご連絡ください。テクニカルサポートをご希望の場合は、help.wilcom.com にアクセスしてください。

システムの必要条件

ソフトウェアをインストールする前や問題が発生した際は、お使いのコンピューターがシステム条件を満たしているか確認してください。

PC のスペック

ハードディスクの空き容量と CPU/RAM も合わせて確認してください。システムの必要最低条件に関しては下記の表を参考にしてください。

構成要素	必要環境	推奨環境
CPU	Intel® Core i3 または AMD Athlon™ FX-60	最新の Intel Core i7 プロセッサ (3.2GHz +)
OS	※ 最新のアップデートとサービスパックを適用した Microsoft Windows 10、Windows 8.1 または Windows 7 (64 ビット)	最新のアップデートとサービスパックを適用した Microsoft Windows 10 (64 ビット版)
ブラウザ	IE 11.0 またはそれ以上	Microsoft Edge またはそれ以上
メモリ	8GB	16 GB またはそれ以上
ハードディスクサイズ	80GB	256GB またはそれ以上 (ソリッドステートドライブ)

構成要素	必要環境	推奨環境
ディスク 空き容量	† 40GB	60GB またはそれ以上
グラフィック カード	ハイカラー (32 ビット)、1600x900 の 解像度をサポート	ハイカラー (32 ビット)、1920x1080 ま たはそれ以上の解像度をサポート 2GB またはそれ以上の専用のグラ フィックメモリ
モニター	¥ 1600x900 画面解像度	1920x1080 画面解像度で 2 モニター可 能
マウス	USB マウス	USB マウス
USB ポート	ソフトウェアのインストールと安全保護装置に必要	
サウンドカード	オンラインのビデオヘルプに必要	
インターネット 接続	必要となるもの： <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品のアクティベーションと登録 ・ 定期的なソフトウェアアップデート ・ ニュース、コミュニティ、製品ブログ、チュートリアル、製品ドキュメン テーションへのアクセス ・ インストール中、Windows 機能のダウンロード 	

サポートされているオペレーティングシステム ✕

EmbroideryStudio は現在、Windows®32 ビットのオペレーティングシステムをサポートしていない為、最新のアップデートをインストールした Windows®10 (64 ビット版) にアップデートをすることをお勧めします。旧バージョンの CorelDRAW (R) Graphics Suite はアンインストールする必要があります。最新のオペレーティングシステムに関する情報は、Wilcom サポートセンター (help.wilcom.com) にアクセスしてください。

ハードディスクの空き容量 †

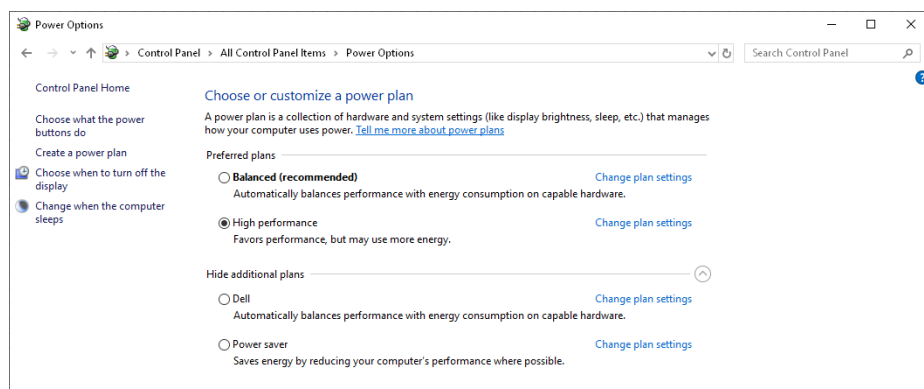
EmbroideryStudio ではオプションの内容により、およそ 5GB のハードディスク容量が必要とされます。CorelDRAW (R) Graphics Suite は更に 3GB を必要とします。アプリケーションをスムーズに起動させるには、更に多くの空き容量が必要となります。

画面の解像度 ¥

モニターの解像度が低い場合、ユーザーインターフェースのすべてのコントロールボタンが表示されないことがありますので、モニター解像度をご確認ください。大きな書体は問題を悪化させます。視認性に関する問題が発生した場合は、画面解像度と書体のサイズを調整してみてください。例えば解像度が 1600x900 で書体のサイズが 100% または 125% の場合は許容範囲です。

電源プラン

最高の性能を体験できるよう、お使いの PC が高パフォーマンスプランに設定されていることをご確認ください。



CorelDRAW(R) の機能 & メリット

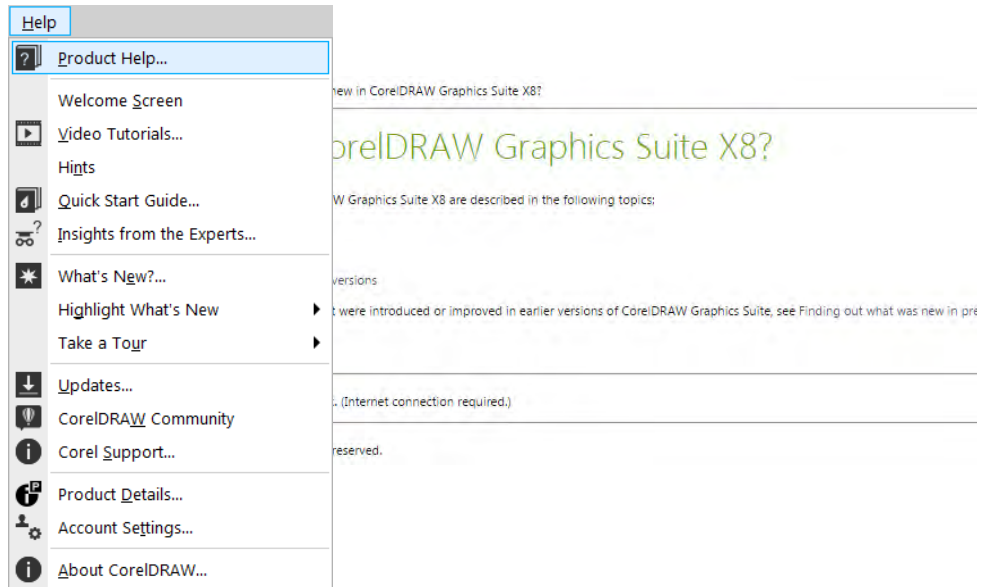
CorelDRAW Graphics Suite のアプリケーションは、ES デザイニングと ES デコレーティングに標準装備で含まれています。永続的に使用できるよう、Corel に登録する必要があります。

メリット：

- ◀ マルチページデザイン、レイヤー、ページレイアウト
- ◀ 新しいコンテンツ - 様々なクリップアート、フォト、フォント
- ◀ 上級 OpenType サポート
- ◀ 複雑なフォント（アジア言語、アラブ言語）との互換性の強化
- ◀ 特注の色彩調和
- ◀ Corel CONNECT の複数トレイ
- ◀ クリエイティブなベクターツール
- ◀ ドキュメント、オブジェクト、カラースタイル
- ◀ ウェブサイトデザインソフトウェア



メモ 詳細は、CorelDRAW (R) Graphics Suite のヘルプメニューのオンスクリーンヘルプを参照ください。



刺繍家にとって CorelDRAW (R) が X6 よりも優れている理由

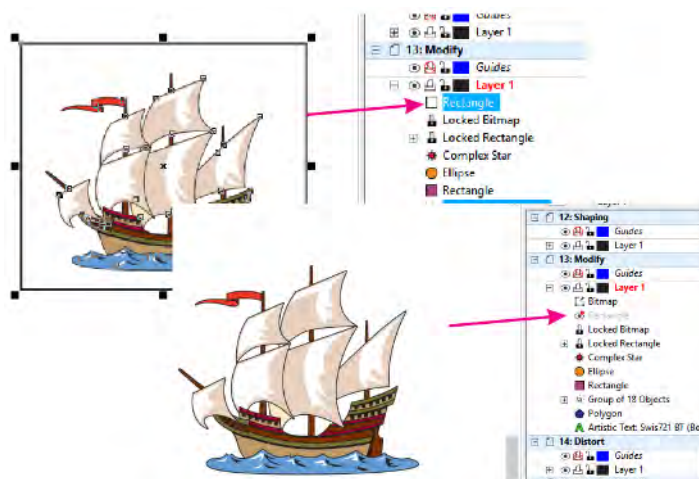
改良されたナイフツール

改良されたナイフツールはベクターオブジェクト、テキスト、ビットマップを直線、フリーハンド、ベジェラインで分割することができます。分割したオブジェクト間にギャップを作成したり、オブジェクトをオーバーラップさせることもできます。アウトラインは、アウトラインとして操作または保存できる曲線オブジェクトに変換することもできます。不明な場合は CorelDRAW がアウトラインの外観を一番よく保持するオプションを自動的に選択します。



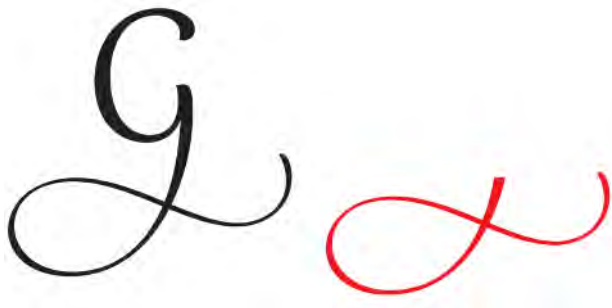
オブジェクトを表示 & 非表示にする

CorelDRAW X8 では、オブジェクトやオブジェクトのグループを非表示にすることができます。複雑なデザインで作業している際、特定の項目を非表示にできる機能があると作業効率のアップに繋がります。編集を行わないオブジェクトをうっかり選択し、編集してしまうといった間違いをなくすることができます。



曲線セグメントをコピーする

CorelDRAW では曲線セグメントをコピーまたは切り取り、オブジェクトとして貼り付け、補助パスを抽出したり、連続したオブジェクトを作成することができます。



ベクターオブジェクトを滑らかにする

スムーズ化ツールでカーブしたオブジェクトのぎざぎざのエッジを取り除きます。

スマート塗りつぶしツール

囲まれた領域からオブジェクトを素早く作成し、塗りつぶします。



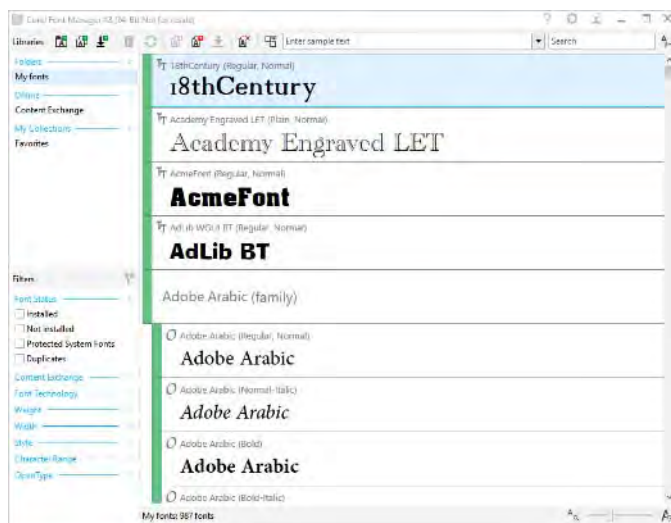
特殊文字 & グリフ

文字の挿入ドッキングウィンドウでは、選択したフォントに関連するすべての文字とグリフが表示されます。ウィンドウには必要な文字のサブセットのみ表示できるフィルターオプションが含まれているので、例えば選択したフォントのキリル文字のみ表示するといったことができます。



Corel Font Manager

Corel Font Manager は、フォントの検索や整理を行うことができる管理アプリケーションです。プロジェクトで使用するフォントを検索したり、簡単にアクセスできるようにフォントの整理を行ったり、不要なフォントを管理できます。コンテンツセンターからオンラインフォントにアクセスし、フォントをインストール / ダウンロードすることができます。フォントはローカルまたはオンラインに関わらず検索でき、グリフセットをプレビューしたり、カスタムフォントを追加することもできます。



フォントプレイグラウンド

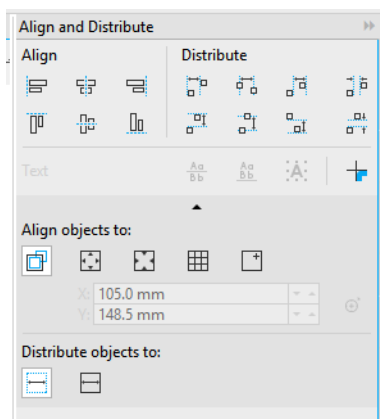
フォントプレイグラウンドはプロジェクトに最適なフォントを簡単に検索し、選択することができます。サンプルテキストにいろいろなフォントを適用し、ズームスライダーで素早くサイズを調整して様々なバリエーションをチェックするこ

とができます。サンプルテキストはクリック一つで単一行または複数行で表示したり、1行ごとにフォントサイズを大きくして表示することもできます。



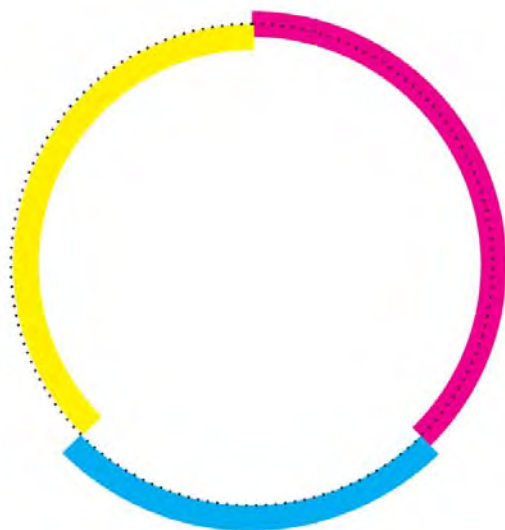
整列 & 配置ドッカー

整列 / 配置ウィンドウは、素早く簡単にオブジェクトを正確に整列 / 配置できるオプションがあります。



輪郭の位置

輪郭の位置オプションは、オブジェクトをより正確なサイズに作成する手助けになります。輪郭をオブジェクトのどこ（内部、外側、または外側と内側で等分に重なり合うよう）に配置するか特定することができます。輪郭はオブジェクトの基の大きさ内で作成される為、輪郭をオブジェクトの内側に配置するとより簡単に特定のサイズでレイアウトを作成することができます。



リアルタイム スタイラス (RTS) のサポート

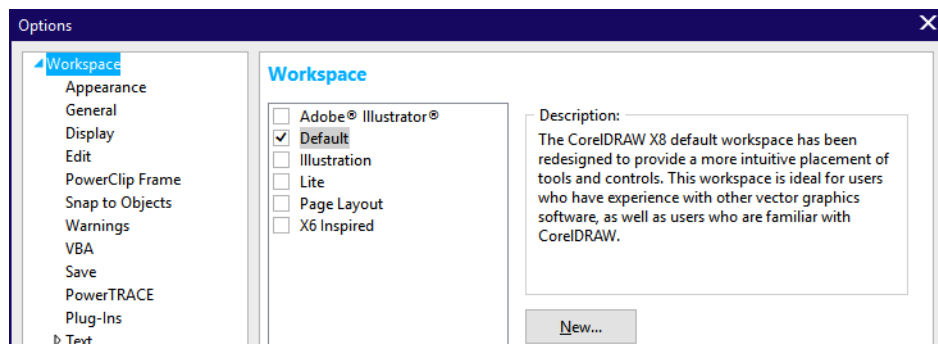
RTS 互換ペンやタブレットなどのデバイスで筆圧や傾斜に対する感応性と、CorelDRAW や Corel PHOTO-PAINT のブラシストロークを完全に制御することができます。



作業領域の選択

Welcome スクリーンの作業領域タブで、ユーザーの熟練レベルや特定のタスクに基づいて構成された様々な作業領域から選択することができます。これには例え

ばページレイアウトやイラスト向け、現コーレルユーザー向け（X6 のデフォルト領域とほぼ同じ）、コーレル初心者向けなどがあります。



ES デコレーティングは ES デザイニングと ES 編集の間に位置する新しい製品モデルです。生産が終了した DecoStudio よりも刺繍機能がより充実しています。ユーザーインターフェースは姉妹デジタル製品と同じものを採用しています。

DecoStudio より更に多くの機能を含む ES デコレーティング

- ◀ プロフェッショナルなレタリングと編集機能。ES 編集のすべての機能を装備
- ◀ DecoStudio より更に充実したデジタル機能
- ◀ EmbroideryStudio 内または CorelDRAW グラフィック内部からのオートデジタル機能
- ◀ 6 つのオプション e3 エLEMENT が標準装備で含まれる

e4 の新機能を多数装備

- ◀ ES デコレーティングの e4 標準新機能
- ◀ 3 つの上級 e4 エLEMENT が ES デコレーティングで入手可能

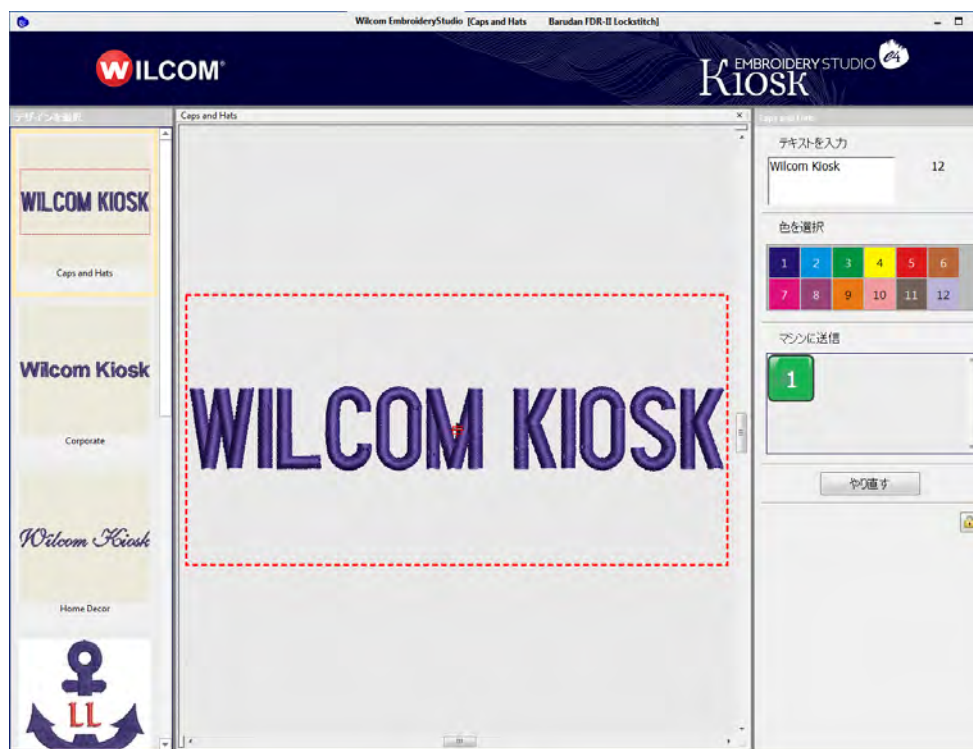
ELEMENT は e4 ES デコレーティングで標準装備に

- ◀ TrueView プリント
- ◀ キオスクモード レタリング
- ◀ チームネーム（標準）
- ◀ 標準オフセット
- ◀ ブリング
- ◀ ビットマップをオートデジタル

TrueView プリント装備
高解像度の TrueView イメージ



キオスクモード レタリング装備

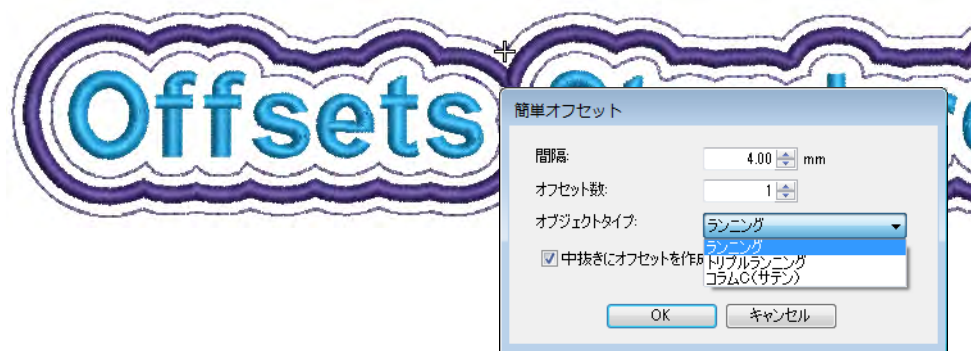


チームネーム（標準）装備

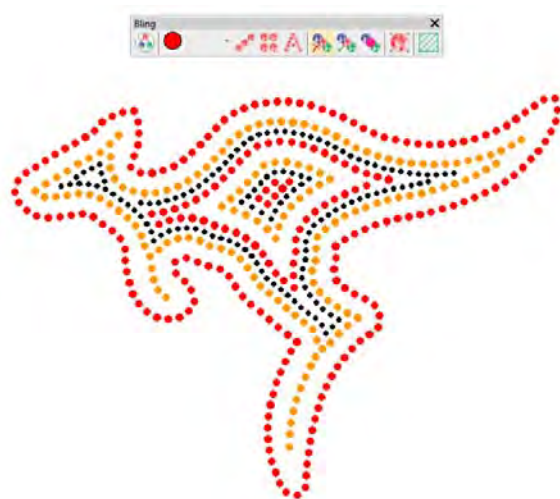


Ichiro Suzuki

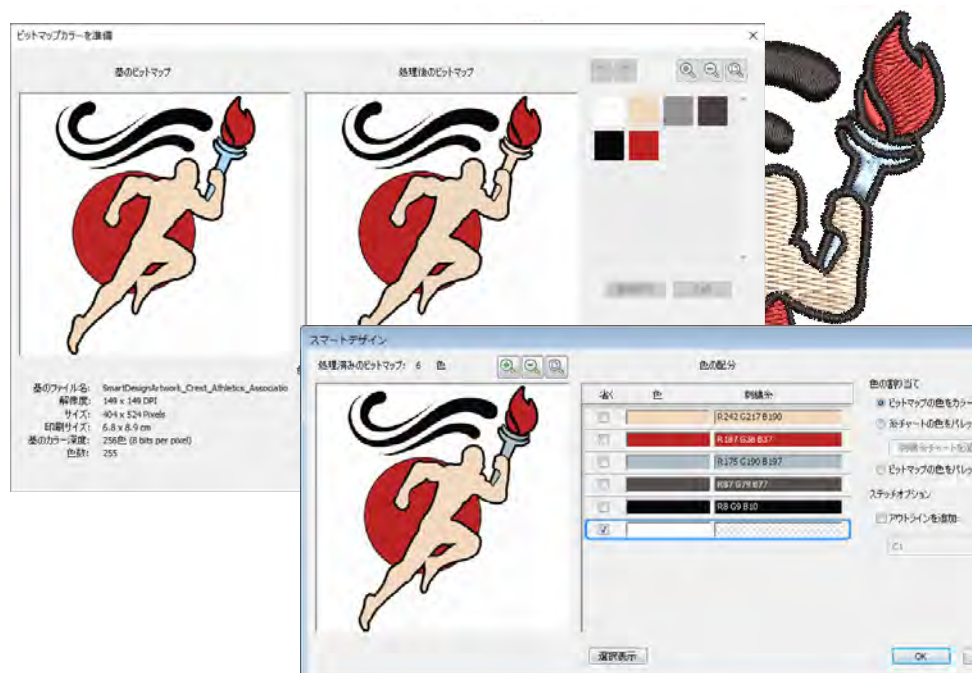
標準オフセット装備



ブリング装備



ビットマップをオートデジタイズ装備



ES デコレティングと DecoStudio の比較

ES デコレティングは：

- ◀ よりプロフェッショナルな商業向けの刺繍ソフトウェア
- ◀ パラメーターをすべてコントロールできる、より優れたレタリング機能
- ◀ パラメーターをすべてコントロールできる、より優れた編集機能
- ◀ パラメーターをすべてコントロールできる、より優れたデジタイズ機能
- ◀ その他の ES 製品モデルと同じインターフェースを採用
- ◀ e4 の追加新機能

より充実したレタリング



より充実したデジタイズ機能

- ◀ 自分で設定したテンプレートを使用して設定 & デジタイズ (ES 編集レベルの機能)
- ◀ パラメーターをすべてコントロールできるプロフェッショナルなタタミ埋め縫いパターン (ES 編集レベルの機能)
- ◀ パラメーターをすべてコントロールできるプロフェッショナルな下縫いタイプ (ES 編集レベルの機能)

◀ 複合ターニングの設定



DecoStudio と比較した ES デコレーティングの利点

カテゴリー	機能	利点
より充実したレタリング	<ul style="list-style-type: none"> ・ レタリング枠 ・ 9 vs 6 ベースライン ・ 自動カーニング ・ より細かな間隔 & 並び替えコントロール ・ チームネーム (標準) 装備 ・ レタリングアート ・ TrueType フォントの変換 & 設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ よりアーティスティックな効果 ・ より上質なステッチ作成 ・ より素早い操作
より多くのコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動生地設定の管理 ・ テンプレートの作成 & 使用 ・ 下縫いのフルコントロール ・ ステッチタイプのフルコントロール (特にタタミ) ・ 自動スタート / エンドのフルコントロール ・ つなぎ糸プロパティのフルコントロール ・ マシン機能のフルコントロール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ よりアーティスティックなステッチ結果 ・ より一貫した品質コントロール ・ より様々な状況に応じたよりよい品質

カテゴリ	機能	利点
より使いやすいユーザーインターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーバービューウィンドウ ・ ステッチリストドッカー ・ キオスクモード 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使いやすい ・ ステッチデータを細かくコントロール ・ より素早い操作
より優れたオートデジタイズ	Wilcom のオートデジタイズやコーレルベースのオートデジタイズと統合	より簡単で素早い操作。CorelDRAW® ウィンドウに切り替え不要
より細かな編集	<ul style="list-style-type: none"> ・ オブジェクトプロパティ（フル） ・ ステッチ処理 -% で密度を変更 ・ より細かなステッチ編集コントロール 	品質と生産問題を最適化するより細かなコントロール
より充実したデジタイズ機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ タタミステッチタイプのパラメーター ・ 下縫いステッチタイプのパラメーター ・ オートコーナーのコントロール ・ 変化するランニングステッチのコントロール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ よりアーティスティックな埋め縫い ・ 異なる状況に応じたフルコントロール
より多くの標準機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームネーム（標準） ・ 標準オフセット ・ TrueView プリント ・ キオスク ・ ブリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームネーム作業の自動化 ・ 高解像度の TrueView イメージ ・ レタリングの生産性向上 ・ ブリングデザイン
オプションのエLEMENT	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上級チームネーム ・ 上級オフセット ・ カラーフォトフラッシュ 	

ES デコレーティングの e4 新機能

- ◀ CorelDRAW® バージョン X8
- ◀ 新・デザインライブラリ
- ◀ 新・注文機能
- ◀ 新・プロダクトビジュアライザー
- ◀ レタリングの新機能 & 改良機能
- ◀ 新・グラフィカルデジタイズ
- ◀ その他の新機能 & 改良機能

ES デコレーションで使用可能な E4 エLEMENT

- ◀ 上級チームネーム
- ◀ 上級オフセット
- ◀ フォトフラッシュ（新機能カラーフォトフラッシュ含む）

確認されている制限

EmbroideryStudio e4.5 ソフトウェアで確認されている制限における注意は以下のとおりです。

一定密度のラインステッチ



アウトラインステッチタイプ>ラインステッチを使用し、オブジェクトの輪郭に沿ってカーブしたステッチで陰影効果を作成します。右クリックで設定します。



埋め縫いステッチタイプ>ラインステッチを使用し、オブジェクトの輪郭に沿ってカーブしたステッチで陰影効果を作成します。右クリックで設定します。

一定密度のラインステッチステッチはシンプルな形状はもちろん、複雑な形状にも適しています。ラインステッチは均一なステッチ密度で形状を沿います。EmbroideryStudio では、特定の形状の一定密度のラインステッチは生成されないことがあります。ステッチは標準ラインステッチに戻ります。

ブランチングにおける制限



埋め縫いステッチタイプ>モチーフコラムを使用し、コラム形状のセンターラインに沿ってモチーフを配置し、形状にフィットするようサイズを変更します。右クリックで設定します。



埋め縫いステッチタイプ>オフセット埋め縫いを使用し、閉じた形状にオフセットの埋め縫いを作成します。



埋め縫いステッチタイプ>ストリングを使用し、ストリング（紐）状の手縫い風ステッチで埋め縫いを作成するのに使用します。閉じた形状に適用します。



アレンジ>ブランチングをクリックし、類似した刺繍オブジェクトを自動的に順序変更し、グループ化します。

新しいモチーフコラム、オフセットフィル、ストリングステッチタイプをブランチングする際に、制限が確認されています。これらのステッチタイプと一緒に2つ以上のオブジェクトをブランチングすると、ステッチが生成されないことがあります。

著作権

Copyright © 1990-2019 Wilcom International Pty Ltd. All rights reserved.

下記弊社の書面による承諾なしに、本書または付随するソフトウェアのいかなる部分を電子的、機械的、磁氣的、マニュアル、その他手段を問わず複製、再配布、転送、転写、情報検索システムに記録、あるいはいかなる言語あるいはコンピューター言語などへの翻訳などは、いかなる形式や手段に拘らず禁止されています。

- ◀ Wilcom Pty Ltd. (A.B.N. 62 062 621 943)
- ◀ Level 3, 1-9 Glebe Point Rd, Glebe
- ◀ Sydney, New South Wales, 2037, Australia
- ◀ PO Box 1094 Broadway NSW 2007
- ◀ 電話番号 : +61 2 9578 5100
- ◀ Fax: +61 2 9578 5108
- ◀ ウェブサイト : <http://www.wilcom.com>

TrueView™及びPoint&Stitch™はWilcom Pty Ltdの商標または登録商標です。この製品に含まれるイメージング機能の一部の著作権、著作権はAccuSoft Corporation社により所有されています。本製品に含まれるEPSファイルフォーマットのインポート、エクスポートコンバーターの著作権、著作権はAccess Softek, Inc社により所有されています。All rights reserved.